



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV BS)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

記入日: 平成17年7月2日

調査者名: 古市信吾

要請番号 (JL 257 - 05 - 1 - 04)		○ JV⇔SV振替可	
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
ルワンダ	職種 農業土木 (コード 120)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	指導科目 (現地公用語[仏 語]) Genie Rural		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		SV/短期等	
		1	18年度2次隊
		2	18年度3次隊
		3	19年度1次隊
大分類: 農林水産		分野: 地域(農村)開発	
中・小分類: 農業土木		課題:	
プログラム名:			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業動物資源省 (現地公用語) Ministry of Agriculture and Animal Resources		
	2) 配属先名 (日本語) ルワンダ農業開発機構 (現地公用語) Rwanda Agricultural Development Agency		
	3) 配属先所在地 首都(キガリ市)から 方向 Km キガリ市 主要都市()までの交通手段及び所要時間()で約 時間		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 農業動物資源省はルワンダ国の農業全体の開発政策を策定し、実施を促進する。その実施にあたりルワンダ農業開発機構という新しい機関が設立される予定。同省は県、郡への技術支援、ドナーとの調整も担当する。農業動物資源省全体の2005年予算は約2億2千万円。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 農業動物資源省は湿地帯開発で2020年までに66,000haの稲作作付けを目標にしている。 協力隊は将来的に機能するRADAに所属し、各稲作地帯で直接農民と接する郡及び県の農業担当者に対する技術指導、普及業務を行うことが期待されている。RADAの組織図によると支援、土壌及び水管理、種子生産、稲作開発、作物生産、病虫害予防、収穫後処理管理の7ユニットで構成される。 RADAは本省の農業開発政策を実施する機関として2005年12月までに内閣決定を受け、2006年早々に業務を開始する予定である。この機関は、本省との各ユニットと連携を維持しながら、現場への政策を推し進める。		
	2) 期待される具体的業務内容 県と郡の農業担当者への技術指導を下記の項目について行う。 1) 灌漑施設の維持管理 2) 水管理手法		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等		
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル RADA職員		6) 業務で使用する言語 ● 仏 語 (レベル:) ○ 英 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 小型自動二輪以上 理由:		
概況	気候(熱帯性気候) 気温(15-35 ℃位)	電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

記入日: 平成16年6月15日

調査者名: 藤木 明代

要請番号 (JL 285 - 05 - 1 - 09)		○ JV⇔SV振替可		
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	
ジンバブエ	職種 農業土木 (コード 120)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	
	指導科目			派遣希望時期
	(現地公用語[英 語]) Irrigation Engineering			JOCV SV/短期等
大分類:	分野: 共同体地域及び再入植地域の農業振興	プログラム名: 農業生産性向上支援		
中・小分類:	課題: 農業生産性向上支援			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業・地方開発省 (現地公用語) Min.of Agriculture and Rural Development			
	2) 配属先名 (日本語) エスゴジーニ農業大学 (現地公用語) Esigodini College of AgricultureNya			
	3) 配属先所在地 首都(ハラレ)から 南西 方向 500 Km エスゴジーニ 主要都市(ブラワヨ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 全農場面積(校舎含)600 ha、学生約200人、講師8人、指導員17人、他スタッフ43人、家畜飼育、作物栽培、農業経営、農業工学の4部門からなる農業大学である。ルーラルエリアでの農業指導者の育成を目的とし、Diploma(短大程度)取得3年制とCertification(高校程度)取得2年制のコースがある。年間予算は約1,300万円。			
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 農業分野における指導者不足は、農業が主幹産業である任国において重大問題である。数年来の旱魃から、水(地下水)利用に関する知恵と技術が求められているが、灌漑に関する幅広い知識を持った人材が同校には居ないので隊員の要請に至った。 同校には農業機械の隊員が講師として活動した経緯がある。			
	2) 期待される具体的業務内容 農業工学部のDiploma及びCertification取得コースの生徒に灌漑に関する講義と実習を行う。現在、指導員によって行われている講義と実習は、理論が先行していて実用性が乏しい。これを改善すると共に、敷地内にある灌漑施設の保守管理及び有効利用について、workerたちへの助言も求められている。大学は敷地内に灌漑施設の新設を考慮しており、低コストで効率の良い施設のデザインを隊員に期待している。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 Mono Pumps, Sub miscible Pumps, Electric Motors, Sprinkler, Reservoir, Weld Equipment Compressor, Lathe、			
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 講師 8人 40~50歳代(内JOCV 1人 20歳代)		6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) * JVは派遣前訓練指定言語をチェック * SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 (農学系) 理由: 配属先受入条件 ・ 実務経験 3年程度 理由: 配属先受入条件			
概地域	気候(内陸性気候) 気温(5-35 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成 18 年度 春 募集 ボランティア 要望 調査 票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ ES)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度: ×

記入日: 平成 17 年 8 月 23 日

調査者名: 一柳直仁

要請番号 (JL 379 - 05 - 1 - 27)		○ JV⇔SV振替可		
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	
ベネズエラ	職種 農業土木 (コード 120)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	
	指導科目			派遣希望時期
	(現地公用語 [西 語]) Ingenieria Agricola			JOCV SV/短期等
大分類: 農林水産		分野: 社会セクター		
中・小分類: 農業土木		課題: BHNの充足		
プログラム名: 人間開発支援				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業・土地省 (現地公用語) Ministerio de Aguricultura y Tiera			
	2) 配属先名 (日本語) 村落開発事業団ピラル (現地公用語) Oficina de de Pilar CIARA			
	3) 配属先所在地 首都 (カラカス) から 北東 方向 550 Km ピラル村 主要都市 (カルーパノ) までの交通手段及び所要時間 (バス で約 1 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況 (含む JICA 専門家、ボランティア) CIARA は 38 年の歴史を持ち、ベネズエラ 全国で村落の農業を中心に地域の人々の知識と技術の向上を目的に活動する村落農業開発事業団。全州に事業所を持ち、更に各州の郡部に事務所があり、地方自治体と連携している。ツナバイ支所では郡役場と連携し、1 人の推進員がセミナー等を通して農業関連の人的開発にあっている。			
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 (プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当地域は 1 年のうち 7 ヶ月間の雨季の間、大量の雨により土地が水に浸かってしまう。乾季の間に穀物、野菜の栽培をする が雨季には使うことができず、休耕地となる。この土地は肥沃であることから最大限利用したい。現地の農民は貧しく、また 各農民の土地がそれほど広くないため、資本と広大な土地が必要な放牧業は適当でない。このような状況で雨季に水に浸 かる土地を最大限利用するためのアイデアの提供とそれの実行を模索したい。			
	2) 期待される具体的業務内容 具体的業務内容 1 水に浸かる土地の有効利用の具体的アイデアの提供 2 それの実験的実施および農民への指導 技術の範囲 1 水に浸かる土地の知識 2 雨季と乾季の差が激しい土地の知識			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 共同の執務室、パソコン、テレビ、ビデオ、白板 必要であれば農業機械			
	4) 配属先スタッフ・同僚 (男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 農業普及員: ホセ・オバンド 農業技術士 45 歳 組合員: ルイス・マヌエル・モレノ 60 歳 プロジェクト調整員: アドルフォ・ゴンザレス 35 歳 事務所職員: ロサ・ゴンザレス 35 歳			
資格条件	6) 業務で使用する言語 ● スペイン 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JV は派遣前訓練指定言語をチェック *SV は選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
	条件 (資格、免許、性別) 及びその理由 ・ 大学卒 理由: 同僚は高学歴 ・ 実務経験 1 年 理由: 即戦力を期待			
概況	気候 (熱帯) 気温 (29 °C 位)	電気 (<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道 (<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	
	電話 (<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)			



平成 18 年度 春 募集 ボランティア 要望 調査 票
 長期 (JOCV 日青 SV HS)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成 17 年 4 月 15 日

要請番号 (JL 052 - 05 - 1 - 01)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可		調査者名: 中川公輝		
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
スリランカ	職種 農業機械 (コード 125)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV		
	指導科目			1	18 年度 2 次隊	年 月 から
	(現地公用語 [英 語])			2	18 年度 3 次隊	
agricultural machinery	3	19 年度 1 次隊				
大分類: 農林水産		分野:		プログラム名: 産業人材育成プログラム		
中・小分類: 農業機械		課題:				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業・畜産・土地・灌漑省 (現地公用語) Department of Agriculture, Min.of Agriculture, Livestock, Land and Irrigation					
	2) 配属先名 (日本語) 農業機械化訓練所 (現地公用語) The Farm Mechanization Training Center					
	3) 配属先所在地 首都 (コロンボ) から 北 方向 230 Km アヌラダプラ 主要都市 (コロンボ) までの交通手段及び所要時間 (バス で約 5 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況 (含む JICA 専門家、ボランティア) 農民対象に農業機械の使用法、維持管理について訓練する機関である。ドイツ政府の援助で 1971 年に設立。年間予算は約 1500 万円。2 輪 4 輪の各種トラクター 10 数台、コンバイン数台、小型刈取機、草刈機、薬剤噴霧器、スプリンクラー設備を備える試験農園、トラクターの運転教習場、90 人が宿泊できる寄宿舎を持ち、整備教習室、講義室等、整った設備を持つ訓練所である。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 (プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) この訓練所では、設備も整いインストラクターや補助員も十分な人数が配置され、機材も新しくなり新しい技術が必要とされているが、インストラクターは高齢化が進み定年が近い人が多く、技術も古いものしか指導できなくなっている。そのため、新しい技術やアイデアを取り入れて指導してくれるボランティアが要請された。また、日本製の機材が多く、日本人の新しい技術、知識を加えての指導、新教官の育成が期待されている。					
	2) 期待される具体的業務内容 ・訓練所において各種農業機械の構造、運転技術、維持管理、修理技術を農民や農業学校生に教える。また、現場に赴いて巡回指導も行う。 ・農業機械の新しい技術や機械化農法について教える。 ・様々なアイデアを新教官に伝え、人材育成に貢献する。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 2 輪 4 輪の各種トラクター 10 数台 (クボタが多い)、コンバイン数台、小型刈取機、草刈機、薬剤噴霧器、各種ポンプ、スプリンクラー設備を備える試験農園、トラクターの運転教習場、90 人が宿泊できる寄宿舎、整備実習室、講義室					
	4) 配属先スタッフ・同僚 (男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 同僚教官 (男 7 人、インストラクター、40~50 歳) 指導対象者: 訓練所では主に初心者、巡回指導では中級から上級までの農民。		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> シンハラ 語 (レベル:) <input type="radio"/> 語 (レベル:) * JV は派遣前訓練指定言語をチェック * SV は選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件 (資格、免許、性別) 及びその理由 ・ 専門学校卒 (農業系) 理由: 農業機械化に関連した広範な農業技術知識 ・ 農業機械修理経験 3 年 理由: 農業機械の構造、修理を指導するため					
概地域	気候 (熱帯モンスーン) 気温 (30 ℃位)	電気 (<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道 (<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話 (<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)					



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="radio"/>
--------	--

記入日: 平成17年7月2日

調査者名: 古市信吾

要請番号 (JL 257 - 05 - 1 - 05)		<input type="radio"/> JV⇄SV振替可	
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
ルワンダ	職種 農業機械 (コード 125)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月
	指導科目 (現地公用語[仏 語]) Machinisme Agricole		1 18年度2次隊 2 18年度3次隊 3 19年度1次隊
			年 月 日から
大分類: 農林水産	分野: 地域(農村)開発	プログラム名:	
中・小分類: 農業機械	課題:		

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業動物資源省 (現地公用語) Ministry of Agriculture and Animal Resources
	2) 配属先名 (日本語) 農村工学・土壌保全局 (現地公用語) Rural Engineering and Soil Conservation Unit
	3) 配属先所在地 首都(キガリ市)から 方向 Km キガリ市 主要都市()までの交通手段及び所要時間()で約 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ルワンダ国の農業全体の開発政策を策定し、実施を促進する。その実施にあたってはルワンダ農業開発機構という新しい機関も設立される予定。同省は県、郡への技術支援、ドナーとの調整も担当する。 農業動物資源省全体の2005年予算は約2億2千万円。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 農業動物資源省は湿地帯開発で2020年までに66,000haの稲作作付けを目標にしている。稲作技術に関し、当ユニットでは小規模適正農業機械の導入をはかる予定であるが、技術・人材不足に悩んでいる。
	2) 期待される具体的業務内容 1) 小規模農家に対する適正農機具の導入推進 2) 播種床準備作業の人力作業から動力作業への試み 3) 人力除草機の試作、圃場でのトライアル、農家への導入 4) 簡単な防除機、施肥機、脱穀機などの導入 5) 以上の各作業機について、簡素な農機具の発案と民間の試作場(ワークショップ)を利用した試作と適用試験 6) 以上を通じた本省関係技術者への技術移転 7) 県、郡農業普及担当者に対する当該分野に関する研修の計画・実施
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚スタッフ(男性、他省勤務10年内4年農業動物省、ウガンダ及びルワンダでの当該分野での従事期間27年) 同僚スタッフ(男性、当該分野7年の経験) その他3名 合計5名

6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 仏 語 (レベル:) <input type="radio"/> 英 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験3年以上 理由: ・ 大型特殊免許 理由: 田圃でのトラクター操作 ・ 小型自動二輪以上 理由:
------------------	---

概 地 況 域	気候(熱帯性気候) 気温(15-35 °C位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: X
--------	---------------

記入日: 平成17年12月6日

調査者名: 谷村 啓匠

要請番号 (JL 413 - 06 - 0 - 01)		● JV⇔SV振替可		調査者名: 谷村 啓匠	
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
パプアニュー ギニア	職種 農業機械 (コード 125)	○新規 ●交替 3 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	SV/短期等
	指導科目 (現地公用語[英 語]) agricultural machinery			1 18年度3次隊	2 19年度1次隊
大分類: 社会福祉		分野: 農村開発		プログラム名: 食糧自給の改善	
中・小分類: 社会福祉		課題: 食糧自給の改善			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業畜産省 (現地公用語) Department of Agriculture and Livestock				
	2) 配属先名 (日本語) マダン州農業畜産局 (現地公用語) Department of Agriculture and Livestock of Madang Province				
	3) 配属先所在地 首都(ポートモレスビー)から北東方向 350 Km マダン 主要都市(マダン)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.1時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は、マダン州全体の農畜産業(主にコーヒー、香辛料、パニラ、ココナツ、タロイモ、米等の作物、豚、鶏等の家畜飼育、および淡水養殖)の普及指導を主な業務としている。任地は、2003年から5年間の予定で始まったJICAの小規模農家稲作振興技術プロジェクトの対象地域となっており、特に稲作の自給自足向上に向けた活動を重点的に展開している。所属先の年間予算は約3万キナ(1,200千円)				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 食の趣向の変化から、米の需要が高まってきている。しかし、その自給率は5%に満たない程度で、食の安全保障の観点から、稲作の自給自足が急務となっている。そのため、これまでも数代に渡って同地に稲作隊員を派遣してきた。これらを背景に、JICAは配属先を巻き込んだ稲作普及プロジェクトを開始し、規模が比較的大きくなると見込まれる地域には、モーター型精米機を導入してきた。また、賛同する地元有力者たちも自分たちの力で精米機を導入してきている。しかし、これらの農機の維持管理技術が不足しているため、普及活動の阻害要因となっている。これまで2代のボランティアを派遣してきたが、操作法、維持管理法、修理法などがまだ地元十分に根付いておらず、さらに支援を続けることとなった。				
	2) 期待される具体的業務内容 同僚と共に主に以下の業務を行う。 (1)州内の地域・地区で、主に精米機に関する修理技術やメンテナンスの仕方、および効率的な運転方法を地域オペレータに対して指導する。 (2)同様の指導を近隣各州へ出張して行う。 (3)マダン州及び近隣州における稲作用農機の現状を整理・分析し、将来的な農機の活用方法について提言する。 (4)同任地の稲作普及の他のボランティアの活動やJICAの小規模稲作農家の普及プロジェクトを側面からサポートする。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 精米機(サタケ製、イセキ製、比EAGLE製、これらは配属先所有)、トラクター、足踏み脱穀機、コンプレッサー、発電機、電動工具一式等				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル マネージャー50歳代、サブマネージャー40歳代、職員5名、機械オペレーター約5名			6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: B) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 男性 理由: 任国の治安安全上のため ・ 小型自動二輪免許 理由: 巡回で利用するため				
概況	気候(熱帯雨林) 気温(28~34 ℃位)		電気(● 安定 □ 不安定 □ なし)		
	電話(● インターネット可 ● 通話可 □ 不良 □ なし)		水道(● 安定 □ 不安定 □ なし)		



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV HS)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成18年1月5日

調査者名: 若林 勇飛

要請番号 (JL 046 - 06 - 0 - 06)		○ JV⇔SV振替可		派遣希望時期	
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
フィリピン	職種 家畜飼育 (コード 141)	○新規 ●交替 3代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV	
	指導科目			1 18年度2次隊	年 月 から
	(現地公用語[英 語])			2 18年度3次隊	
animal husbandry	3 19年度1次隊				
大分類: 農林水産	分野:	プログラム名:			
中・小分類: 畜産	課題:				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業省 (現地公用語) Department of Agriculture				
	2) 配属先名 (日本語) 国家酪農局南ルソン地域事務所 (現地公用語) National Dairy Authority Southern Luzon Field Office				
	3) 配属先所在地 首都(マニラ)から 南東 方向 50 Km ラグナ州サンパブロ市 主要都市(マニラ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 国家酪農局は、農業省のもと1995年に酪農振興のための行政組織として改組された。南ルソン地域事務所はフィリピン国内にある4つの地域事務所の一つである。JICAが支援するフィリピン酪農開発強化プロジェクト(2003年—2008年、隊員によるチーム派遣)のもと、農家に対する一般的技術支援や酪農業普及業務一般を行っている。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 栄養不良により牛の育成が遅く、適正な乳牛の給仕方法の確立が求められている。国内産乳の生産量増加を目指す酪農開発強化プロジェクトの一翼を担い、2006年1月現在も隊員が活動している。プロジェクト終了の2008年まで継続的な派遣が求められている。				
	2) 期待される具体的業務内容 配属先が管轄する地域に、唯一濃厚飼料生産を行っている組合が所在するが、隊員は同組合を核に、指導および調査を行い、乳牛の濃厚飼料の生産拡大と品質管理および未利用資源を取り入れた低コスト、高栄養飼料生産を支援することが求められている。生産物(酪農製品)の追跡調査もを行い、飼養改善の効果(泌乳量の増加等)も調査する。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 飼養攪拌機、プロジェクトの共同実施機関の酪農研究研修所の設備全般(成分分析器等)を利用することも可とされる。				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 酪農普及員(男性、畜産学科卒、経験20余年)		6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: C) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 (関連学科) 理由: ・ 小型自動二輪以上 理由: 農家巡回に必要な				
概地域	気候(熱帯性気候) 気温(26-34 °C位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)				



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV HS)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="radio"/>
--------	--

記入日: 平成16年12月21日

要請番号(JL 146 - 05- 0 - 01)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可		調査者名: 船場 玲子		
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
シリア	職種 家畜飼育 (コード 141)	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV		
	指導科目			1	18年度2次隊	年 月 から
	(現地公用語[アラビア 語])			2	18年度3次隊	
Livestock Breeding	3	年度 次隊				
大分類:	分野: 経済・社会システムの近代化	プログラム名: 農業近代化				
中・小分類:	課題: 産業近代化					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業農地改革省 (現地公用語) Ministry of Agriculture and Agrarian Reform					
	2) 配属先名 (日本語) 国際乾燥地農業研究センター (現地公用語) International Center for Agricultural Reserch in the Dry Areas					
	3) 配属先所在地 首都(ダマスカス)から 北 方向 350 Km アレppo郊外 主要都市(アレppo)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ICARDAは全世界に16あるCGIAR(Consultative Group on International Agricultural Reserch)傘下の研究機関の一つで、途上国(特に夏季の乾燥高温、冬季の降水量200-600ミリ程度の乾燥地域)の農業生産システム(オオムギ、コムギ、レンズマメ、ソラマメなど)の改善について調査研究・提案を行っている。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ヒツジ・ヤギ等の家畜に係る飼料の問題は、シリアにおいて家畜生産を発展させる上での大きな課題となっている。家畜生産と農家の生計との関係性を考慮に入れつつ、生産性を高めるための家畜飼料のあり方について研究するため、家畜飼育にに係る研究が活発に行われている日本に対し、フィールドワークからデータ処理までの幅広い知識・経験を持つ人材に対する強い要請が出された。					
	2) 期待される具体的業務内容 ・家畜飼育研究室の一研究員として、ICARDAアレppo本部にて上記分野に関する研究に携わる。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 家畜飼育分野の研究を行うに十分な機材がそろっている。ケルダール、繊維(NDF、ADF)測定、ガス測定、IVD、ミネラル(AA)、HPLCユニット等					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル Small Ruminant Project Manager 研究室長 研究室には他シニアアシスタント1名、テクニシャン2名 なお、本隊員の活動は「研究」であるため「技術指導」は第一の活動目的ではない。			6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル:) <input type="radio"/> アラビア 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 修士 理由: 国際機関で研究活動に従事するため。					
概 況 域	気候(大陸性乾燥気候)	気温(0-40 ℃位)	電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV BS)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="radio"/>
--------	--

記入日: 平成17年5月23日

調査者名: 米村龍子

要請番号(JL 205 - 05- 1 - 01)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
ボツワナ	職種 家畜飼育 (コード 141) 指導科目 (現地公用語[英 語]) animal husbandry	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1 18年度2次隊 2 18年度3次隊 3 19年度1次隊	年 月 から
	大分類: 農林水産 中・小分類: 畜産	分野: 職業訓練 課題: 諸産業を支える技術者の育成	プログラム名: 省庁・学校現場での技術者育成		
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省職業訓練局 (現地公用語) Ministry of Education, Department of Vocational Education and Training				
	2) 配属先名 (日本語) パラペブリゲード (現地公用語) Palapye Brigade Development Trust				
	3) 配属先所在地 首都(ハボロネ)から 北東 方向 350 Km パラペ 主要都市(ハボロネ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3.5時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1975年に設立された職業訓練校で、地域の青少年(10代後半~20代後半まで)に対して職業訓練を行うため、人件費など政府の補助を得てコミュニティーにより自主運営されている。農業科、木工科、配管科、ブロック建築科の4コース、3年制。男子訓練生320名、女子訓練生180名、教職員27名。年間予算は日本円で約5500万円。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 慢性的な講師不足、特に優秀な講師が不足している。コミュニティーベースの職業訓練校はこの問題を周辺諸国からの外国人契約雇用により補ってきたが、その質は決して高いとは言えない。また政府により、これら外国人の契約を年々減らす指導が入ったため、講師不足はより深刻となっている。これまでの隊員活動により日本人ボランティアの持つ知識・技術・経験また仕事に対する姿勢は高く評価されており、同国第2の産業である畜産を担う若い人材育成に対する支援が要請されている。				
	2) 期待される具体的業務内容 農業科講師として訓練生に対し、乳牛・山羊・鶏の飼育技術に関する講義、実習指導を行う。また、乾期の粗飼料不足を補うための飼料作物栽培及び保存に関する技術指導も期待されている。この他、実習によって得られた生産物を加工・販売することにより学校運営費を捻出しているため、この加工・販売に対する助言も期待されている。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 人工授精に関する機材				
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 農業科講師(農学部卒、30歳) 入学時訓練生の殆どは家畜飼育に関する知識・経験はほとんどない。17歳~27歳				6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル:) <input type="radio"/> 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 (畜産系) 理由: 同僚と同等のレベル ・ 実務経験 理由: 実習指導をするため				
概 況 域	気候(サバナ)	気温(30 ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)				



平成 18 年度 春 募集 ボランティア 要望 調査 票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: ×
--------	---------------

記入日: 平成 17 年 11 月 11 日

調査者名: 中元 則 晶

要請番号 (JL 227 - 05 - 1 - 34)		○ JV⇔SV振替可			
国名	職 種 / 指 導 科 目	区 分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
ガーナ	職 種 家畜飼育 (コード: 141) 指 導 科 目 (現地公用語 [英 語]) animal husbandry	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	18 年度 2 次隊
				2	18 年度 3 次隊
				3	19 年度 1 次隊
大分類:		分野: 農業		プログラム名: 地方における総合的な農業振興	
中・小分類:		課題: 農村部における所得向上			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育スポーツ省 (現地公用語) Ministry of Education and Sports				
	2) 配属先名 (日本語) PUC短期大学家畜センター (現地公用語) Presbyterian University College				
	3) 配属先所在地 首都(アクラ)から 北 方向 180 Km イースタン州 テシエ 主要都市(ンココ)までの交通手段及び所要時間(バス・船で約 3 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) コミュニティ開発人材養成及びコミュニティの人々に直接指導を行うことを主に行っているミッション系の短大。この短大のある地域は120年前にミッションが入植し現在では協会、病院、小・中・高校など多くの同ミッション系組織が存在しているが独立採算で運営されている。本短大の年間予算は約5000万円。実際活動の中心となる場所は本配属先付属のアプラムブレイン郡TeseaにあるTesea Agric Centre(テシエ家畜センター)となる。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 農業と炭造りが中心で、アクセスがフェリーとボートしかない湖を挟んだ対岸地域はメジャーダナーの支援もほとんどない貧しい地域であり、この地域の貧困削減を推進する配属先(PUC)が郡役所、保健省、農業省などに働きかけて包括的な貧困削減・生活向上プロジェクトを実施する計画がある。本家畜センターは15年前に教会主導で地域の畜産農家養成を行ったがいつの間にか自然消滅の形となっていた。これをでPUCが引き継ぐ形地域の包括的な開発の一環として再度畜産農家及び人材養成を行う計画となったが専門的な飼育技術、飼料知識を持ったスタッフがいないため本要請となった。 このプロジェクトには今後協力隊員が複数派遣され包括的な貧困削減に寄与する計画がある。				
	2) 期待される具体的業務内容 畜産センターにおいて下記業務を行うことが期待されている。 1. 牛・ブタ・鶏・ウサギを中心とした飼育指導 2. 上記家畜飼育に必要な飼料指導 3. 簡単な病気予防知識の指導				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 家畜舎。牛、ブタ、鶏用にそれぞれ分かれている。				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚: センター管理責任者 指導対象者: 地域の家畜農家農民、家畜農家を目指す人々		6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 (畜産系) 理由: 専門の知識が必要 ・ 畜産実務経験2年 理由: 実務経験による技術指導が必要 ・ 小型自動二輪以上 理由: 地域畜産農家のモニタリングのため必要				
概況	気候(サバンナ) 気温(20~38℃位) 電話(□インターネット可 □通話可 ☒不良 □なし)		電気(□安定 ☒不安定 □なし) 水道(□安定 ☒不安定 □なし)		



平成18年度春募集ボランティア要望調査票
 長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ HS)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="checkbox"/>
--------	---

記入日: 平成17年1月3日

調査者名: 野口 拓勇

要請番号 (JL 243 - 05 - 0 - 02)		○ JV⇔SV振替可		
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	
マラウイ	職種 家畜飼育 (コード 141)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	
	指導科目			派遣希望時期
	(現地公用語[英 語]) animal husbandry			JOCV SV/短期等
大分類:	分野: 基礎生活支援・食糧安全保障	プログラム名: 食糧生産向上		
中・小分類:	課題: 畜産生産増大			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業灌漑食糧保障省 (現地公用語) Ministry of Agriculture, Irrigation and Food Security			
	2) 配属先名 (日本語) カロンガ農業開発局 (現地公用語) Karonga Agriculture Development Division			
	3) 配属先所在地 首都(リロングウェ)から 北 方向 530 Km カロンガ州カロンガ 主要都市(カロンガ)までの交通手段及び所要時間(で約 0 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 農業省は全国を8地域に分け、それぞれに農業開発局(ADD)を設置しており、カロンガADDでは管轄下にある地方開発事務所などを通じて農民への農業作物、畜産、灌漑などの指導を行なっている。畜産部門の職員は20人、年間予算は約500万円である。現在、カロンガADDでは村落開発普及員の協力隊員が活動している。			
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 農業従事者の多いマラウイでは畜産分野の強化による農民の収入向上が貧困対策として期待されている。牛の人工授精はそのための有効な技術として徐々に受け入れられているが、人工授精師の不足、未熟な技術、不安定な事業運営体制などが問題となっている。特にカロンガはマラウイの最北端に位置し凍結精液や液体窒素の補給といった問題もかかえており人工授精の普及が遅れている。しかし、カロンガADDでは在来種の牛に乳用種を人工授精し乳量の増加を図り、酪農の振興をめざしており、これを支援するための隊員を要請するにいたった。現在、人工授精師の養成を目指したチーム派遣(複数の協力隊員が協力して活動する形態)を検討しており、本要請の隊員はその一員となる予定である。			
	2) 期待される具体的業務内容 ・家畜人工授精師に人工授精(以下AI)及び妊娠鑑定のための支援 ・AIの普及、定着にむけた業務の管理及び調整に協力する ・農家における牛の飼養管理技術の向上にむけた支援 ・他地域の関連分野の隊員と協力して活動する(将来的にはチーム派遣の一員となる予定である)			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし			
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 畜産部門の職員は20人。 主な同僚は Senior Assistant、40代。 管内には4人の授精師がいるが、いずれも実務経験は浅い。		6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル:) ○ トウンブカ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・家畜人工授精師 理由: 人工授精に関する技術指導を実施するため ・小型自動二輪以上 理由: 周辺地域への巡回指導を実施するため			
概況	気候(サバンナ) 気温(10~30℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input checked="" type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

記入日: 平成17年1月3日

調査者名: 野口 拓勇

要請番号 (JL 243 - 05 - 0 - 03)		○ JV⇔SV振替可		要請理由 (JL 243 - 05 - 0 - 03)		
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
マラウイ	職種 家畜飼育 (コード 141)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	指導科目			1	18年度3次隊	年 月 から
	(現地公用語[英 語])			2	19年度1次隊	
animal husbandry	3	年度 次隊				
大分類:	分野: 基礎生活支援・食糧安全保障	プログラム名: 食糧生産向上				
中・小分類:	課題: 畜産生産増大					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業灌溉食糧保障省 (現地公用語) Ministry of Agriculture, Irrigation and Food Security					
	2) 配属先名 (日本語) サリマ地方開発事務所 (現地公用語) Salima Rural Development Project					
	3) 配属先所在地 首都 (リロングウェ) から 東 方向 80 Km サリマ州サリマ 主要都市 (サリマ) までの交通手段及び所要時間 (で約 0 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 農業省は全国を8地域に分け、それぞれに農業開発局(ADD)を設置しており、サリマADDの管轄下にあるサリマ地方開発事務所(RDP)ではサリマ州内の農家に農業作物、畜産、灌漑などの指導を行なっている。職員は18人、年間予算は約500万円である。現在、外国の援助はない。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 農業従事者の多いマラウイでは畜産分野の強化による農民の収入向上が貧困対策として期待されている。牛の人工授精はそのための有効な技術として徐々に受け入れられているが、人工授精師の不足、未熟な技術、不安定な事業運営体制などが問題となっている。サリマADDでは管内全域で人工授精による畜産の振興を目指しているが、まずサリマRDP管内で技術的に未熟な授精師の支援と人工授精業務の整備をするために、隊員の要請にいたった。現在、人工授精師の養成を目指したチーム派遣(複数の協力隊員が協力して活動する形態)を検討しており、本要請の隊員はその一員となる予定である。					
	2) 期待される具体的業務内容 ・家畜人工授精師に人工授精(以下AI)及び妊娠鑑定技術向上のための支援 ・AIの普及、定着にむけた業務の管理及び調整に協力する ・農家における牛の飼養管理技術の向上にむけた支援 ・他地域の関連分野の隊員と協力して活動する(将来的にはチーム派遣の一員となる予定である)					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし					
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 畜産課職員2人。 主な同僚は Senior Assistant Livestock Development Officer、40代。 管内には同僚以外に4人の授精師がいるが、人工授精の経験は1~2年である。			6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル:) ○ チェワ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 家畜人工授精師 理由: 人工授精に関する技術指導を実施するため ・ 小型自動二輪以上 理由: 周辺地域への巡回指導を実施するため					
概況	気候 (サバンナ) 気温 (10~30℃位)	電気 (<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道 (<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話 (<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input checked="" type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)					



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="checkbox"/>
--------	---

記入日: 平成17年1月3日

調査者名: 野口 拓勇

要請番号(JL 243 - 05- 0 - 04)		○ JV⇄SV振替可	
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
マラウイ	職種 家畜飼育 (コード 141)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	指導科目 (現地公用語[英 語]) animal husbandry		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		SV/短期等	
		1	18年度3次隊
		2	19年度1次隊
		3	年度次隊
大分類:		分野: 基礎生活支援・食糧安全保障	
中・小分類:		課題: 畜産生産増大	
		プログラム名: 食糧生産向上	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業灌漑食糧保障省		
	(現地公用語) Ministry of Agriculture, Irrigation and Food Security		
	2) 配属先名 (日本語) ゾンバ地方開発事務所		
	(現地公用語) Zomba RDP (Rural Development Project)		
要請概要	3) 配属先所在地 首都(リロングウェ)から 南東 方向 300 Km		
	ゾンバ州ゾンバ 主要都市(ゾンバ)までの交通手段及び所要時間(約 0 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)		
	農業省は全国を8地域に分け、それぞれに農業開発局(ADD)を設置しており、マチンガADDの管轄下にあるゾンバ地方開発事務所(RDP)ではゾンバ州内の農家に農業作物、畜産、灌漑などの指導を行なっている。職員は22人、年間予算は約800万円である。現在、外国の援助はない。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)		
	農業従事者の多いマラウイでは畜産分野の強化による農民の収入向上が貧困対策として期待されている。牛の人工授精はそのための有効な技術として徐々に受け入れられているが、人工授精師の不足、未熟な技術、不安定な事業運営体制などが問題となっている。ゾンバRDPでは人工授精により在来種牛の改良をめざしており、技術的に未熟な授精師の支援と人工授精業務の整備をするために、隊員の要請にいたった。現在、人工授精師の養成を目指したチーム派遣(複数の協力隊員が協力して活動する形態)を検討しており、本要請の隊員はその一員となる予定である。		
	2) 期待される具体的業務内容		
要請概要	・家畜人工授精師に人工授精(以下AI)及び妊娠鑑定のための支援		
	・AIの普及、定着にむけた業務の管理及び調整に協力する		
	・農家における牛の飼養管理技術の向上にむけた支援		
要請概要	・他地域にいる関連分野の隊員と協力して活動する(将来的にはチーム派遣の一員となる予定である)		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等		
	液体窒素保管器、ストロー精液注入器。		
要請概要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル		6) 業務で使用する言語
	畜産課職員3人。 主な同僚は Assistant Veterinary Officer、40代。 管内には6人の授精師があり、それぞれ1~5年の経験があり、技術的にもばらつきがある。		● 英 語 (レベル:) ○ チェワ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	・家畜人工授精師 理由: 人工授精に関する技術指導を実施するため ・小型自動二輪以上 理由: 周辺地域への巡回指導を実施するため		
概況	気候(サバンナ)	気温(10~30℃位)	電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input checked="" type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度: ×

記入日: 平成17年7月11日

調査者名: 野口 拓勇

要請番号 (JL 243 - 05 - 1 - 04)		○ JV⇔SV振替可		派遣希望時期		
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
マラウイ	職種 家畜飼育 (コード 141)	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	指導科目			1	18年度3次隊	年 月 から
	(現地公用語 [英 語])			2	19年度1次隊	
animal husbandry	3	年度 次隊				
大分類: 農林水産	分野:	プログラム名:				
中・小分類: 畜産	課題:					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業・食糧安全保障省 (現地公用語) Ministry of Agriculture and Food security					
	2) 配属先名 (日本語) デッサヒルズ地方開発 (現地公用語) Dedza Hills Rural Development Project					
	3) 配属先所在地 首都 (リロングウェ) から 南東 方向 85 Km デッサ 主要都市 (リロングウェ) までの交通手段及び所要時間 (バス で約 1.5時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況 (含むJICA専門家、ボランティア) 農業灌漑食糧保障省は全国を8地域に分け、それぞれに農業開発局 (ADD) を設置しており、ADDの下には地方開発事務所 (RDP)、さらにRDPには普及所 (EPA) が設置されている。デッサヒルズRDPは10箇所のEPA (普及所) を傘下に持ち、技術スタッフと傘下のEPAの普及員が担当地域の農民に対して農業指導を行っている。RDPの獣医事務所の年間予算は170万マラウイクワチャ (日本円で170万円相当)。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 (プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) デッサヒルズ地方開発事務所は対象地域において、家畜飼育の振興に力を注いでおり、畜産農家の多くが鶏を飼育している。しかし、疫病予防、育すう管理、飼料配合等についての知識が十分ではないため、これらの問題改善のために隊員の要請に至った。隊員は個人レベルで小規模に養鶏を実施する農家とプロイラーやレイヤー等を飼育する比較的規模の大きい養鶏農家の両方に対して指導を行う。 なお、前任者は2) 期待される具体的業務内容中心の活動を行っている。					
	2) 期待される具体的業務内容 ・養鶏農家ならびに獣医事務所スタッフに対する疫病予防・育すう管理・飼料配合等に関する指導・助言 ・養鶏を通じた農民の現金収入向上活動に対する指導・助言					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 冷蔵庫 (ワクチン保管)、PC、獣医事務所に併設されている鶏舎					
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚 (男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル Veterinary Assistant : 40歳代 4名 対象者となる農民は養鶏に関する専門知識を殆ど持ち合わせていない。			6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル:) ○ チチェワ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
	条件 (資格、免許、性別) 及びその理由 ・ 小型自動二輪以上 理由: 対象地域巡回のため					
概地域	気候 (サバンナ)	気温 (10~25 °C位)	電気 (□安定 ●不安定 □なし)			
	電話 (□インターネット可 ●通話可 □不良 □なし)		水道 (□安定 ●不安定 □なし)			



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度: X

記入日: 平成17年7月13日

調査者名: 野口 拓勇

要請番号 (JL 243 - 05 - 1 - 05)		○ JV⇄SV振替可	
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
マラウイ	職種 家畜飼育 (コード 141)	○ 新規 ● 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	指導科目 (現地公用語 [英 語]) animal husbandry		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		SV/短期等	
		1	18年度 2次隊
		2	18年度 3次隊
		3	19年度 1次隊
大分類: 農林水産		分野:	
中・小分類: 畜産		課題:	
プログラム名:			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業・食糧安全保障省 (現地公用語) Ministry of Agriculture and Food security		
	2) 配属先名 (日本語) ミコロングウェ農場 (現地公用語) Mikolongwe Veterinary Station		
	3) 配属先所在地 首都 (リロンゲ) から 南東 方向 350 Km ミコロングウェ 主要都市 (ブランタイヤ) までの交通手段及び所要時間 (バス で約 1 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況 (含むJICA専門家、ボランティア) ミコロングウェ農場は畜産局直轄の農場で家畜 (牛・羊・鶏) を生産し、近隣農家に供給している。農場内には家畜部門とNAIS (牛人工授精用精液生産所) がある。NAISでは泌乳効率の高い種の生産を目指しており、採取した精液をマラウイ全土に供給している。年間予算は250万MKW (日本円で250万円相当)		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 (プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 畜産局は人工授精を推進しており、2002年9月に新たに導入された機材により、当農場で凍結精液生産供給を開始している。しかし国内には専門教育を受けた酪農技術者が不足しており、人工授精ならびに家畜飼育全般に対する指導・助言が必要とされていることから隊員の要請に至った。 なお、前任者は2) 期待される具体的業務内容中心の活動を行った。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・地域の酪農農家に対する家畜 (主に牛) 飼育に関する技術的アドバイスを行う。 ・地域の酪農共同組合ならびに酪農農家を巡回する ・精液の採取・処理		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 液体窒素製造機 (オランダstirling社製、型式、SterLIN-1 Compact, 2001年製造)、乾熱滅菌器、インキュベーター、人工授精注入器、液体窒素保存器、顕微鏡		
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚 (男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 人工授精士1名: 45歳、大卒。 獣医補佐1名: 29歳 女性 経験7年 専門学校卒 日本でカウンターパート研修経験有		6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル:) ○ チチエワ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
	条件 (資格、免許、性別) 及びその理由 ・ 小型自動二輪以上 理由: 対象地域巡回のため ・ 家畜人工授精師 理由: 人工授精にかかる技術指導実施のため		
概地域	気候 (サバンナ) 気温 (15~30 ℃位)	電気 (□ 安定 ☒ 不安定 □ なし)	水道 (□ 安定 ☒ 不安定 □ なし)
	電話 (□ インターネット可 □ 通話可 ☒ 不良 □ なし)		



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: X
--------	---------------

記入日: 平成17年12月14日

調査者名: 野口 拓勇

要請番号(JL 243 - 06 - 0 - 04)		○ JV⇔SV振替可		調査者名: 野口 拓勇	
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
マラウイ	職種 家畜飼育 (コード 141)	○新規 ●交替 4代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	
	指導科目 (現地公用語[英 語]) animal husbandry			1 19年度1次隊	年 月 から
		2 年度 次隊			
		3 年度 次隊			
大分類: 農林水産		分野: 食糧安全保障		プログラム名: 農村生計多様化プログラム	
中・小分類: 畜産		課題:			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業食糧安全保障省 (現地公用語) Ministry of Agriculture and Food security				
	2) 配属先名 (日本語) ムズズ農業開発局畜産部 (現地公用語) Mzuzu Agricultural Development Division				
	3) 配属先所在地 首都(リロンゲ)から 北 方向 330 Km ムズズ 主要都市(リロンゲ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 5 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 農業食糧安全保障省は全国を8地域に分け、それぞれに農業開発局(ADD)を設置しており、ADDの下には地方開発事務所(RDP)、さらにRDPには普及所(EPA)が設置されている。ムズズADD畜産部では現在人工授精師の育成に力を注いでおり、これらの技術者を傘下のRDPに配置している。JOCVは、17年度1次隊で家畜飼育隊員が派遣されている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ムズズADDの対象地域では人工授精技術の普及率が低いため、これまで3代の家畜飼育隊員が同技術の普及に努めてきた。畜産部もこれらの隊員の活動成果を高く評価しているものの、畜産部内の慢性的な人員不足等もあり、継続的な指導が求められていることから、今回の要請に至った。				
	2) 期待される具体的業務内容 ・対象地域における人工授精普及プログラムの立案及びその実施 ・人工授精師の育成のための指導・助言 ・人工授精研究所から送られてくる液状精液の検査及び管理 ・妊娠鑑定及び受胎率の調査 ・その他、畜産部が取り扱う、家畜飼育分野の業務全般に対する協力及び指導・助言				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 フラスコ、ストロー、人工授精ガン				
要 請 概 要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル (スタッフ数4名) 畜産部長: 40歳代前半 人工授精アドバイザー: 50歳代前半 酪農普及員: 20代後半 疫病管理員: 30歳代後半			6) 業務で使用する言語 ● 英語 語(レベル:) ○ トウンブカ 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
	資格条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 家畜人工授精師 理由: 畜産農家に対する巡回指導実施のため ・ 小型自動二輪以上 理由: 対象地域巡回のため				
概 地 況 域	気候(サバンナ) 気温(10~30 ℃位)		電気(□安定 ☒不安定 □なし)		
	電話(□インターネット可 □通話可 □不良 ☒なし)		水道(□安定 ☒不安定 □なし)		



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日)
 短期 (○ JVA ○ JVB ○ SVA ○ SVB)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度: X

記入日: 平成17年12月12日

調査者名: 野口 拓勇

要請番号 (JL 243 - 06 - 0 - 05)		○ JV⇔SV振替可		調査者名: 野口 拓勇	
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
マラウイ	職種 家畜飼育 (コード 141)	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	SV/短期等
	指導科目 (現地公用語 [英 語]) animal husbandry			1 18年度2次隊	2 18年度3次隊
大分類: 農林水産		分野: 食糧安全保障		プログラム名: 農村生計多様化プログラム	
中・小分類: 畜産		課題:			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業食糧安全保障省 (現地公用語) Ministry of Agriculture and Food security				
	2) 配属先名 (日本語) バルキンググループ (現地公用語) Bumbwe Dairy Farmers Cooperation Society				
	3) 配属先所在地 首都 (リロングウェ) から 南 方向 370 Km ブンブエ 主要都市 (ブランタイヤ) までの交通手段及び所要時間 (バス で約 1 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先となるブンブエバルキンググループは所属する酪農農家から牛乳を1日3,000~4,000リットルを集乳し、貯蓄用冷蔵庫、低音殺菌機、充填機を利用してパック詰めした牛乳を独自に販売している。現在同グループに所属する酪農農家は650農家。JOCVは14年度3次隊で家畜飼育隊員が派遣された経緯がある。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) バルキンググループに所属する酪農農家の家畜飼育に関する知識が不足しているため、指導及び助言できる人材が必要とされていることから今回の隊員要請に至った。また、今後はヨーグルト、チーズ、アイスに加工して二次製品として加工、販売することを視野に入れているため、同分野に関する知識も求められる。				
	2) 期待される具体的業務内容 ・酪農農家に対する家畜飼育技術(飼養管理、疫病予防等)の指導・助言 ・人工授精技術に関する指導・助言 ・乳製品加工に関する指導・助言				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 バルククーラー(3200リットル×2)、牛乳充填機、パステライザー(低音殺菌機)、冷却庫、冷蔵庫				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル メンバー8名:同僚は集乳及び販売業務に関わっており、家畜飼育に関する専門知識は殆ど持ち合わせていない。			6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル:) ○ チェワ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 小型自動二輪以上 理由: 周辺地域への巡回指導実施のため				
概地域	気候 (サバンナ)	気温 (15~30 ℃位)	電気 (□ 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 □ なし)		
	電話 (□ インターネット可 □ 通話可 □ 不良 <input checked="" type="checkbox"/> なし)	水道 (□ 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 □ なし)			



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度: X

記入日: 平成17年10月28日

調査者名: 水野 千絵

要請番号 (JL 279 - 05 - 1 - 14)		○ JV⇄SV振替可		調査者名: 水野 千絵	
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
ブルキナファ ソ	職種 家畜飼育 (コード 141) 指導科目 (現地公用語[仏 語]) Elevage	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	SV/短期等
				1 18年度2次隊 2 18年度3次隊 3 19年度1次隊	年 月 から
大分類:	分野: 食糧安全保障及び農業・農村開発		プログラム名: 農業・農村開発プログラム		
中・小分類:	課題: 農業生産及び技術の向上				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 国土行政・地方分権省 (現地公用語) Ministere de l'Administration Territoriale et de la Decentralisation				
	2) 配属先名 (日本語) アクション・ヴィタル (現地公用語) Action Vitale				
	3) 配属先所在地 首都(ワガドゥグ)から北西方向 70 Km ブルキエンデ県ポア郡 主要都市(ワガドゥグ)までの交通手段及び所要時間(バスで約1時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) NGOアクション・ヴィタルは1999年に設立し、農業、特に養鶏振興を基本理念として活動している。当NGOはいくつかの住民組織が集まった団体であるが、そのうち、養鶏活動を営むグループは15あり、各組織は15~40人のメンバーを有する。同NGOはグループが資金援助を受ける手助けをし、これまでに援助で約15のモデル鶏舎を建設した。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ポアは養鶏で知られた町で、毎年、年末に"ポア鶏祭り"を開催しており、2005年で6回目を迎える。しかしながら、養鶏を技術的に支援しているのは動物資源省ブルキエンデ県局の職員1名であり、支援が行き渡っているとは言えない。養鶏活動の成功は住民の自助努力の成果と言えるが、技術的には未熟であり、定期的な支援、特に小資本で現金収入の途を開くための総合的な養鶏経営へのアドバイスを必要としている。現地のやり方を尊重しながら、低コストの新しい技術を取り入れる柔軟性とアイデアにあふれた人物が求められている。技術的なアドバイスは動物資源省職員から得られる。				
	2) 期待される具体的業務内容 ・郡内10カ村の各養鶏家に対して鶏舎の改良、飼育技術全般の改善、予防接種の普及、養鶏経営の指導 ・各グループの組織強化及び講習会の開催 ・現在、活動を休止している農場プロジェクトサイトにおける養鶏活動の再開と運営指導、モデル養鶏の実施 任国における養鶏は採卵、採肉の区別が明瞭でないが、当地では特に採肉に力を入れており、卵は副産物的なものである。鶏種は在来種がほとんどであるが、プロジェクト等で試験的に導入された外来種との掛け合わせも混在する。飼料は農業副産物を利用し、購入するという考え方はほとんど普及していない。鶏舎は平飼いで、日中は放し飼いが主流である。当国においてニューカッスル症への予防接種は比較的普及しているが、ワクチンの保存方法等には問題がある。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 農場プロジェクトサイトには鶏舎、飼料箱、ワクチン保存用のガス冷蔵庫等あり。				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル NGO幹部 男性4名(30歳代~40歳代) 養鶏家(伝統的~半集約的飼育方法まで) 各メンバーは少なくとも100羽、平均200羽の鶏を飼育している。 経験はあるが、体系的な知識はない。		6) 業務で使用する言語 ● 仏 語 (レベル:) ○ モレ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・実務経験 理由: 経験豊富な養鶏家への指導が求められるため ・小型自動二輪以上 理由: 市内及び村落部を巡回し、指導を行うため				
概況	気候(スーダン・サヘル) 気温(15~45 °C位) 電気(□安定 □不安定 ☒なし) 電話(□インターネット可 □通話可 □不良 ☒なし) 水道(□安定 □不安定 ☒なし)				



平成18年度春募集ボランティア要望調査票
 長期 (JOCV 日青 SV 日S)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成17年11月4日

調査者名: 古川 佳恵

要請番号 (JL 279 - 05 - 1 - 21)		○ JV⇔SV振替可							
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望時期						
ブルキナファ ソ	職種 家畜飼育 (コード 141) 指導科目 (現地公用語[仏 語]) Elevage	○ 新規 ● 交替 2 代目	派遣希望期間						
			<table border="1"> <tr> <th colspan="2">派遣希望時期</th> </tr> <tr> <th>JOCV</th> <th>SV/短期等</th> </tr> <tr> <td>1 18年度2次隊</td> <td rowspan="3">年 月 から</td> </tr> <tr> <td>2 18年度3次隊</td> </tr> <tr> <td>3 19年度1次隊</td> </tr> </table>	派遣希望時期		JOCV	SV/短期等	1 18年度2次隊	年 月 から
派遣希望時期									
JOCV	SV/短期等								
1 18年度2次隊	年 月 から								
2 18年度3次隊									
3 19年度1次隊									
大分類:	分野: 食糧安全保障及び農業・農村開発	プログラム名: 農業・農村開発							
中・小分類:	課題: 農業生産及び技術の向上								
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 社会活動国家連帯省 (現地公用語) Ministere de l'Action Sociale et de la Solidarite Nationale								
	2) 配属先名 (日本語) オロダラ子供の家 (現地公用語) Maison de l'Enfance Andore Dupont de Orodara								
	3) 配属先所在地 首都(ワガドゥグ)から 南西 方向 430 Km ケネドゥグ県オロダラ市 主要都市(ボボ・デュラソ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)								
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1956年にアンドレ・デュボン司教により設立。1959年社会活動・国家連帯省の管轄となり、現在では国と国内外の支援者の援助で運営されている。主な活動は社会や家庭での生活が困難な子供の更生を寮生活や職業訓練を通し実施し、社会復帰を支援している。そのほか、市内の児童のために小学校の運営も行っている。 外国援助: カナダ人短期ボランティア、フランス厚生施設との協力事業等								
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 前任者は職業訓練の必修科目の1つの家畜飼育(養鶏・養豚・うさぎ)を担当。生徒たちの卒業後の自立を目的とした基本的知識・技術指導を実施している。現在までは実践指導のみに限られているが、初代隊員によって今後、授業の導入が計画されている。そのため、カウンターパート共に授業の定着と内容改善、カウンターパート自立への指導が行える隊員が期待されている。また、園内の家畜飼育の向上と拡大への支援も期待されている。								
	2) 期待される具体的業務内容 ・家畜飼育の授業の安定した運営と内容改善へ支援 ・家畜飼育の授業のカリキュラム作成指導 ・家畜飼育の向上と拡大(多種の採用や飼育数など)								
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 養鶏所(採卵鶏)・養豚所(繁殖・育成)								
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 施設長 40歳代 ソーシャルワーカー 総務・経理課職員3~4名30~40歳代 ソーシャルワーカー 5名 20~40歳代(専門学校卒) 職業訓練指導員 5名 30~50歳代 同僚 40歳代 中学卒業程度 養鶏経験は豊富		6) 業務で使用する言語 ● フランス 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力						
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒(畜産系) 理由: 授業での畜産一般の基礎知識・技術が必要なため								
概 況 地 域	気候(スーダン) 気温(15-38 °C位) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)							



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ HS)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度: ×

記入日: 平成17年12月15日

調査者名: 小中隆文

要請番号 (JL 283 - 06 - 0 - 12)		○ JV⇔SV振替可				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ザンビア	職種 家畜飼育 (コード 141)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		SV/短期等
	指導科目 (現地公用語 [英 語]) animal husbandry			1 18年度2次隊	2 18年度3次隊	
大分類: 農林水産		分野: 農村開発を中心とする貧困対策への支援		プログラム名: 孤立地域農村開発支援		
中・小分類: 畜産		課題: 貧困地域における効果的な小農支援				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業共同組合省 (現地公用語) Ministry of Agriculture and Cooperative					
	2) 配属先名 (日本語) モンゼ農業学校 (現地公用語) Zambia College of Agriculture Monze					
	3) 配属先所在地 首都 (ルサカ) から 南 方向 200 Km 南部州 モンゼ 主要都市 (モンゼ) までの交通手段及び所要時間 (バイク で約 0.5時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況 (含むJICA専門家、ボランティア) 全寮制の農業学校。2年制の学校で、生徒約200名が勉強している。また、農業関係の団体や会社への研修も行っている。講師数約20名。学生は広大な敷地を利用して、作物・果樹栽培、家畜飼育、農業機械、農業土木の理論・実習を学んでいる。実習で収穫できた野菜や肉の販売も実施し、その一部を学校の運営にあてている。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 (プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 慢性的な教員不足の中において、家畜飼育の授業・実習を実施している教員が異動してしまい、講師が絶対的に不足している。現在はAnimal Productionの修士を持つ副校長が教えているが、学校の運営や校務もあり、なかなか生徒の指導ができない状況にある。同校には野菜の隊員が配属されているが、確実に活動を実施しており、学校から高く評価されている。そうしたことから、家畜飼育の隊員の要請となった。					
	2) 期待される具体的業務内容 ① Animal Productionに関する講義を担当する。特に動物に関する生産、疫病予防、健康維持、診断、そして可能であれば治療に関する講義を行う。Animal Healthに関する講義は必須ではないが、対応可能であれば更に良い。 ② 実際に家畜飼育に関する実習を行う。特に、同校には牛100頭、豚30頭、ヤギ50頭、羊50頭、養鶏1000羽、採卵養鶏500羽、他に七面鳥、うさぎ等がいるが、これらの管理飼育を生徒に指導する。また、生産から出荷まで、家畜の病気の予防や健康管理も含めた世話を担当する。 副校長が専門的な知識を持っており、また経験豊富であるため、家畜飼育に関する上記の基本的な知識があれば活動できる。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 顕微鏡等基本的な実験室の器具					
	4) 配属先スタッフ・同僚 (男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 同僚: 副校長が同僚であり、また上司となる。40歳代後半。経験豊富。 指導対象者: 高等学校を卒業した学生。20歳代前半から後半。				6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
資格条件	条件 (資格、免許、性別) 及びその理由 ・ 大卒 理由: 学校で教員として指導するためには最低限必要 ・ 小型自動二輪以上 理由:					
概地域	気候 (サバンナ) 気温 (5-35 ℃位)		電気 (□ 安定 ☒ 不安定 □ なし)		水道 (□ 安定 ☒ 不安定 □ なし)	
	電話 (□ インターネット可 ☒ 通話可 □ 不良 □ なし)					



平成18年度春募集ボランティア要望調査票
 長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日青)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度: ×

記入日: 平成17年12月23日

調査者名: 小松山賢哉

要請番号(JL 283-06-0-28)		● JV⇔SV振替可			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望時期		
ザンビア	職種 家畜飼育 (コード 141)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月 1 18年度2次隊 2 18年度3次隊 3 19年度1次隊		
	指導科目			JOCV	SV/短期等
	(現地公用語[英 語]) animal husbandry				年 月 から
大分類: 農林水産	分野: 農村開発を中心とする貧困対策への支援	プログラム名: 孤立地域農村開発支援			
中・小分類: 畜産	課題: 貧困地域における効果的な小農支援				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業協同組合省 (現地公用語) Ministry of Agriculture and Cooperative				
	2) 配属先名 (日本語) 天然資源開発短期大学 (現地公用語) Natural Resources Development College				
	3) 配属先所在地 首都(ルサカ)から 東 方向 12 Km ルサカ州 ルサカ市 主要都市(ルサカ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1964年設立の政府系の農業短期大学。3年制で、農業経営、畜産学、作物学、農業教育、農業工学、漁業、食品栄養学、水工学の8つの学科が運営されている。講師数約50名、総スタッフ数約150名。生徒数約450名。生徒の実習および自立運営のために約500haの土地を所有し、作物の栽培、家畜の飼育などが行われ、得られた利益は学校の運営資金に当てられている。年間予算約30万ドル。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ザンビアにおいては、講師数の絶対的な不足に加え、HIV/AIDS等の影響により、慢性的な講師不足になっている。要請部署である畜産学部門には、通常7名の講師が必要とされているが、海外など外部に留学に出ている、給与の遅延等により、人材が民間等に流失しているため、3名しか配属されておらず慢性的な講師不足になっている。畜産学部門において、主に実習を中心として講義を受け持つことのできる人材が求められている。				
	2) 期待される具体的業務内容 ① 学校の授業において、家畜飼育にかかる実習を担当する。畜産学科および他学科の生徒も必修科目として履修しているため、対象は全学科の生徒となる。 学校では生徒への実習目的、及び学校の収入獲得のため養鶏(ブロイラー約1000羽、レイヤー約700羽)、養豚(約80匹)、乳牛(約40頭)、肉牛(約50頭)他、ウサギ、七面鳥、ヤギ等の飼育もおこなっており、これらの家畜の飼育管理、生徒への実習指導を担当する。 ② 家畜飼育にかかる講義を受け持ち、授業をおこなう。(現在同僚となる講師は講義と実習あわせて週16コマから20コマ受け持っている。)				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし				
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚: 学校長をはじめとした講師。30代から40代。経験豊富。 指導対象者: 高校を卒業した生徒。18歳から25歳程度。初心者から経験者まで。		6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: 学校の教員として指導するためには最低限必要				
概地域	気候(サバンナ) 気温(5-35 ℃位) 電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし) 電話(☑インターネット可 ☐通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)				



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

記入日: 平成17年12月13日

調査者名: 渡辺 和弘

要請番号 (JL 285 - 06 - 0 - 04)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ジンバブエ	職種 家畜飼育 (コード 141)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 1 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV		
	指導科目			1	18年度2次隊	年 月 から
	(現地公用語[英 語])			2	18年度3次隊	
animal husbandry	3	19年度1次隊				
大分類: 農林水産	分野: 農業振興	プログラム名: 農業生産性向上支援				
中・小分類: 畜産	課題: 農業生産性向上支援					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 高等教育省 (現地公用語) Ministry of Higher and Tertiary Education					
	2) 配属先名 (日本語) ムフーレ自助専門学校 (現地公用語) Mupfure Self Help College					
	3) 配属先所在地 首都(ハラレ)から南西方向 116 Km チェグツ 主要都市(チェグツ)までの交通手段及び所要時間(自転車で約 0.9時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1986年に海外からの援助が中心となって設立された社会人対象の職業訓練校。農業、洋裁、皮革、自動車、木工、建築部門がある。生徒数約200名、職員数49名。生徒は2年間学校で授業を受け、3年目はアタッチメント(企業等での労働実習)を行う。配属先全体の年間予算は約US\$60,000(2005年12月現在のレートUS\$1=Z\$76,000で換算) JOCV野菜隊員が園芸学(特に有機農業技術)と農産物加工の講義、実習並びに農場の運営管理に携わっている。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先は昨今の経済情勢悪化(物価高騰、燃料不足など)の煽りを受けて、所有している広大な農地を有効に利用できていないのが現状である。家畜飼育においては主に食料の供給と堆肥の供給による農業経営の改善を目的に、肉牛・乳牛(Agus, Bragus, Braman)、ヤギ、豚、ニワトリ(現在はいない)が飼育されているが、育種・改良、繁殖、育成、飼料の生産、畜舎設計改良等に関して現地講師では対応できていないのが現状であり、家畜飼育全般に関する改善及び現地講師、農学科のスタッフに対する支援を目的にJOCVの要請に至った。また厩肥の供給により農産物生産性向上を促進させ、更には農産物や家畜の販売による配属先の経営改善も期待される。					
	2) 期待される具体的業務内容 ・学生に対する講義と実習。主に育種・繁殖技術(人工授精、現在は自然交尾) ・栄養・飼料の向上(飼料の生産、栄養分析)、畜舎の管理運営 ・現地講師、農学科のスタッフに対する指導 ・JOCV野菜隊員と協働し農産物生産性向上に対して取り組む					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 農機具(クワ、フォークなど)、トラクター、凍結精液保管器					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 学生(18~50歳代) 農学科講師: 5名(家畜飼育、農業機械、農業経済、果樹園芸、園芸農産物加工(JOCV)) 農学科スタッフ: 12名		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英語(レベル:) <input type="radio"/> 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・家畜人工授精師 理由: 活動上必要 ・短大卒 理由: 配属先が提示する条件					
概況	気候(内陸性気候) 気温(5-35 ℃位) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成17年6月16日

調査者名: 山口尚孝

要請番号 (JL 310-05-1-07)		○ JV⇔SV振替可		
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	
ボリビア	職種 家畜飼育 (コード 141)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	
	指導科目			派遣希望時期
	(現地公用語 [西 語]) Cria de Animales (Zootecnica)			JOCV SV/短期等
大分類: 農林水産	分野: 生産向上	プログラム名: 生計維持		
中・小分類: 畜産	課題: 生計維持			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農牧省 (現地公用語) Ministerio de Asuntos Campesinos y Agropecuarios			
	2) 配属先名 (日本語) サンフランシスコハビエル大学農学部 (現地公用語) Universidad San Francisco de Xavier			
	3) 配属先所在地 首都 (ラパス) から 南東 方向 550 Km スクレ市 主要都市 (スクレ市) までの交通手段及び所要時間 (バス で約 0 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況 (含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は農学部のヨタラ試験場である。スクレから15Kmに位置し、ここには学部の講義室と各種の試験場が設置されており、畜産関係では乳牛の飼育と、乳産加工施設がある。乳牛の頭数は25頭で乳生産牛は10頭である。1頭あたりの日平均乳量は10リットルと低い。乳製品加工については、チーズは加工しているが、その他は今後の課題となっている。現在、収穫した乳のほとんどは現地の牛乳会社2社に販売している。			
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 (プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ・スクレから南側のヨタラに至る川沿いの6集落 (約240戸)、及びスクレの北側のチコ川沿いの5集落 (約200戸) が、スクレの乳製品の台所となっている重要な地域である。 ・これらの地域では、①乳の生産性が低い問題、②搾乳やその後の管理についての衛生問題、③乳質の問題 (脂肪分が低い、PHが低い) があり、これらの改善が必要となっている。 ・また大学内の生産についても、乳量の生産性が低いことや、酪農製品加工の技術開発が遅れている問題がある。			
	2) 期待される具体的業務内容 ・試験場及び農家における乳牛の飼養衛生管理技術の指導・改善 ・搾乳衛生指導 ・乳製品加工技術の指導・改善			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ・特に特殊な器具はなし			
	4) 配属先スタッフ・同僚 (男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル CPIは4人の畜産学科の教官で平均年齢は48歳、責任教官はDr. Ramilo Flores 指導対象者は畜産学科の4人の教官と学士コースの学生と350人		6) 業務で使用する言語 ● スペイン 語 (レベル: B) ○ ケチュア 語 (レベル: C) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
資格条件	条件 (資格、免許、性別) 及びその理由 ・酪農生産知識・経験 理由: 教官、学生の指導に不可欠 ・乳製品加工の知識 理由: 農家の所得向上に寄与する知識であるため。 ・ケチュア語習得意欲 理由: 農村の公用語はケチュア語であるため			
概況	気候 (半乾燥高地) 気温 (17 ℃位) 電話 (<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	電気 (<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 水道 (<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV BS)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

記入日: 平成17年7月6日

調査者名: 奥平博明

要請番号 (JL 310 - 05 - 1 - 39)		○ JV⇔SV振替可	
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
ボリビア	職種 家畜飼育 (コード 141)	○ 新規 ○ 交替 2 代目	○ 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	指導科目 (現地公用語[西 語])		
	Cria de Animales (Zootecnica)		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		SV/短期等	
		1	18年度2次隊
		2	18年度3次隊
		3	19年度1次隊
		年 月 から	
大分類: 農林水産	分野: 生産向上	プログラム名: 生計維持	
中・小分類: 農業一般	課題: 生計維持		
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) MINISTERIO DE EDUCACION		
	2) 配属先名 (日本語) タラタ農業学校 (現地公用語) TECNOLOGICO AGROPECUARIO TARATA		
	3) 配属先所在地 首都(ラパス)から 南東 方向 200 Km コチャバンバ県タラタ町 主要都市(コチャバンバ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.7時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) タラタ農業学校は1982年に設立され、教育省及びコチャバンバ県庁の管理下にある。農業畜産科並びに食品科に職員約25人、学生約150人を有している。学生は、日本の中学あるいは高校卒の、県内の農業従事希望者。敷地内には、事務等、教室棟、実験・試験室、試験農場を持つ。授業料、農場で生産される農産品販売などによる年間収入約7000ドルで運営経費を賅っている。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) これまで2代の野菜隊員が派遣されており、同校の教育内容充実に貢献してきた。今回、3代目の隊員派遣に関しては、これまでとは異なる職種、即ち、農産物加工、家畜飼育の2隊員が要請された。今回は、学校内での教育活動にとどまらず、県内各地の巡回指導による県内農業活性化への貢献も視野に入れている。 これまで隊員が派遣されていなかった畜産分野の授業内容改善を進めるにあたり、新たに家畜飼育隊員が要請された。試験場では、牛、豚、鶏などが飼育されている。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・農業学校教員に対する指導 (カリキュラムの改善、指導方法の改善、実験室・試験場の運営方法改善に関して、アドバイスをを行う) ・農業学校生徒に対する指導 (教室での授業、実験室・試験場での実習に教官の補佐役として立会い、最終的には教官として直接指導にあたる) ・コチャバンバ県内の農村に対する巡回指導 (県内の酪農家及び関連公的機関に対する巡回指導・セミナーの実施に際し、アドバイザーとして参画)		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 実験室、試験場の各種機材		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 畜産分野の教員は現在6名(うち女性1名)。2名が獣医、3名が農学部卒。年齢は20代から50代まで多岐にわたる。		6) 業務で使用する言語 ● ス페인 語 (レベル: B) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・大卒(畜産系) 理由: 教員に対する指導に、学問的知識が必要 ・実務経験 理由: 農民に対する指導に、実務経験が必要		
概況	気候(高原温帯) 気温(20 ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ HS)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度: X

記入日: 平成17年12月13日

調査者名: カロス・オマヤ 山本

要請番号 (JL 310 - 06 - 0 - 06)		○ JV⇔SV振替可		派遣希望時期	
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	JOCV	SV/短期等
ボリビア	職種 家畜飼育 (コード 141)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1 18年度2次隊	年 月 から
	指導科目 (現地公用語 [西 語]) Cria de Animales (Zootecnica)			2 18年度3次隊	
大分類: 農林水産 分野: 人間の安全保障		プログラム名: 先住民貧困層の生計維持		3 19年度1次隊	
中・小分類: 農業一般 課題: 生計維持					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) ヨタラ市役所 (現地公用語) Municipio de Yotara				
	2) 配属先名 (日本語) ベラ職業訓練センター (現地公用語) Centro de Formación Integral Rural "VERA"				
	3) 配属先所在地 首都 (ラパス) から 南東 方向 550 Km ヨタラ 主要都市 (スクレ) までの交通手段及び所要時間 (車 で約 30時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) チュキサカ県3村の青少年を対象に、中等教育課程に野菜、畜産、乳製品加工、木工、金属加工、縫製、コンピューター等の職業訓練を組み込み指導を行っている教会系NGO。ヨタラ村センターには120名収容可能な寮もあり、同センター卒業後はサンフランシスコ・ハビエル大学との提携による同大学への進学も可能。同時に各コミュニティで『村民の生活向上プロジェクト』を実施し、簡易井戸、有機肥料、改良かまど等の指導も行っている。年間予算				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同センターでは牛、豚、鶏、ウサギ、クイが飼育されているが、中でもウサギとクイに関する飼育技術を持つ人材がおらず、適切な飼育環境が整っていない。ウサギとクイはセンター生産品としてその肉を周辺地域へ販売するだけでなく、自家消費(栄養改善)と生計維持を目的に貧困村落につがいで普及されているもので、ボランティアからの技術移転を受けセンター内に指導者となり得る人物を育て、更に村民への技術移転へと繋げていくことが求められている。これを受けて初代隊員の要請があげられた。				
	2) 期待される具体的業務内容 同職業訓練センター内にて以下の活動を行う。 ・ウサギとクイの適切な飼育方法について現地スタッフに技術移転し、将来の指導者を育てる。また、学生への指導内容の改善を行う。(ウサギとクイの皮革利用法についてアドバイスが行えると理想的。) ・同センターが各コミュニティにて実施している『生活向上プロジェクト』と協力し、ウサギとクイの飼育・自家消費・販売方法について適切なアドバイスを行い、同プロジェクトのプログラムに組み込むために協力する。 ・その他、関連業務に関してボランティア精神を発揮し積極的に関与することが望ましい。また、状況変化等について柔軟に対応する必要がある。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし				
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル カウンターパート 家畜飼育科責任者 (獣医師) 同僚 家畜飼育科教師 2名 大卒 25歳、40歳 指導対象者 学生 (中学生以上)			6) 業務で使用する言語 ● スペイン 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ ウサギ飼育経験 理由: 指導者となり得る経験が必要				
概況	気候 (高地温暖) 気温 (10~30 °C位)	電気 (<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道 (<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話 (<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)				



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ ES)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="radio"/>
--------	--

記入日: 平成17年12月11日

調査者名: 小宮山幸子調整員

要請番号 (JL 328 - 06 - 0 - 10)		○ JV⇔SV振替可	
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
ドミニカ共和国	職種 家畜飼育 (コード 141)	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	指導科目 (現地公用語 [西 語]) Cria de Animales (Zootecnica)		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		SV/短期等	
		1	19年度1次隊
		2	年度次隊
		3	年度次隊
大分類: 農林水産		分野: 農業	
中・小分類: 畜産		課題: 村落開発支援	
プログラム名: 地方農村貧困撲滅プログラム			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Secretaria de Estado de Educacion		
	2) 配属先名 (日本語) ロジョーラ農業学校 (現地公用語) Instituto Agronomico San Ignacio Loyola		
	3) 配属先所在地 首都(サントドミンゴ)から 北西 方向 300 Km ダハボン市 主要都市(ダハボン市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 5 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1946年創立のカトリック系の4年制公立農業学校(日本の農業高校レベルに相当)。卒業生には大学編入資格が与えられる。2004年度の学生数は約190名で、教員数は18名。約20haの敷地を有し、同国主要作物(米、調理用バナナ、キャッサバ)ほか、家畜飼育、果樹等の実習も授業の一環として行われている。年間予算は約2,400,000ペソ(約80,000米ドル 2004年度)。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同校においては2代の野菜協力隊員派遣実績があり、協力隊員への評価が非常に高い。現在教員1名(獣医師免許所持)が行っている家畜飼育の授業における、飼育に関する専門性の支援が求められ、現在JOCV1名が同分野にて活動中である。同校は牧畜の盛んな地域性を重要視し、学生に対し野菜栽培と同様に家畜飼育における技術指導も必要と考えている。特に、家畜糞尿の有効利用や衛生、栄養管理、牛舎の設置等についての助言が求められている。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・カウンターパートとなる家畜飼育実習担当教師に家畜の管理や餌についての知識を指導する ・学生対象の座学授業をカウンターパートとともに ・家畜の糞尿を肥料として有効使用し、野菜・作物の実習と連携する ・牛舎、鶏舎の整備・改善を行う		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 畜産農場(牛、豚、羊、鶏)、最高最低温度計		
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属先スタッフ: 家畜実習担当教師(男性、1名、40代、獣医師資格所有)、野菜・作物実習担当教師(男性、2名、40代) 指導対象者: 2年間農業の基礎知識を学んだ3年生及び4年生		
	6) 業務で使用する言語 ● スペイン 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
概況	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験3年以上 理由: 農業高校において実習を担当するため		
	気候(亜熱帯海洋性) 気温(18~30 ℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度: X

記入日: 平成17年6月3日

調査者名: 池田 博司

要請番号 (JL 364 - 05 - 1 - 06)		○ JV⇔SV振替可		
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	
パラグアイ	職種 家畜飼育 (コード 141)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	
	指導科目			派遣希望時期
	(現地公用語 [西 語]) Cria de Animales (Zootécnica)			JOCV SV/短期等
大分類: 農林水産	分野: 貧困層への社会サービスの充実と収入の維持向上	プログラム名: 農業生産技術の教育、農産物の多様化・付加価値化支援、大土地所有者・日系農協等次層協会の連携を促した小農の自立化支援		
中・小分類: 畜産	課題: 貧困層(小農)の生産基盤・技術の強化と基礎的サービスの充実			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農牧省 (現地公用語) Ministerio de Agricultura y Ganaderia			
	2) 配属先名 (日本語) S・F・アシス農業学校 (現地公用語) Escuela Agrícola San Francisco de Asís			
	3) 配属先所在地 首都(アスンシオン市)から北方向 50 Km Pdt. アジェス県ベンハミンA市 主要都市(アスンシオン市)までの交通手段及び所要時間(バスで約1時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) パラグアイ財団により運営、農牧省の認可を受けながらも予算面(2005年度年間予算1500万円)では独立している。全寮制の学校で15~18歳の男子生徒約120名が在籍しており、「農業畜産技術」の授業科目も設けられている。同校には、12年度3次隊の家畜飼育隊員が一時期活動し、15年度3次隊で養鶏隊員が現在配属されている。平成15年まで養蜂部門で米国平和部隊、16年まで園芸部門で台湾ボランティアの活動実績がある。			
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現在、酪農部門では40頭の成牛(ホルスタイン種30頭及び交雑種10頭)及び育成牛(約30頭)が飼養されている。1日の搾乳量は、飼料(牧草)量及び天候によって変動があり、約70~150リットルである。飼養形態は、カメルーンや雑草などの牧草地約20haに放牧し、少量の配合飼料を給与している。今後、飼養頭数を順次増やして牛乳や乳製品生産及び販売により学校運営資金獲得をめざしており、年間を通じ安定した乳量及び乳質の生産を可能にする技術を持った人材が求められる。なお、15年度3次隊の養鶏隊員が採卵鶏飼養技術を指導した活動により、配属先や関係者は協力隊員活動を高く評価しており、今回の隊員要請に繋がった。			
	2) 期待される具体的業務内容 ① 牧草地の効率的な活用による周年放牧技術を獣医師等とともに検討し、飼養技術の向上をめざす。 ② 暑熱環境下における乳用牛のホルモン処置等による発情コントロールなどの技術指導を行い、年間を通じ安定した乳量の生産をめざす。 ③ 適切な牛群の管理方法の助言、並びに、現在実施している人工授精技術で品種改良を推し進める。 ④ チーズやヨーグルトなどの乳製品の生産も検討されていることから、加工技術の知識を有することが望ましい。 ⑤ 基本的な活動時間は、生徒の実習時間のある月曜日から金曜日の7:30~11:00、及び15:40~16:40で、作業内容によっては活動時間の延長もある。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 搾乳機器(バケットミルクカー)、人工授精用器材			
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 獣医師 2名(大動物部門 男性70歳代、小動物部門 男性40歳代) 農業技師 3名(農業部門 男性30歳代) 作業補助員 2名(農業・家畜部門 男性2名) 常勤・外部講師 10名(男性3名、女性7名)		6) 業務で使用する言語 ● 西 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 男性 理由: 全寮制の男子校であるため。 ・ 実務経験(酪農) 理由: 同僚への指導が求められるため。 ・ 家畜人工授精師 理由: 飼養牛の品種改良が求められるため。			
概地況	気候(亜熱帯性) 気温(0~40 °C位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成18年度春募集ボランティア要望調査票
 長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: ×
--------	---------------

記入日: 平成17年6月3日

調査者名: 森田 音佳

要請番号 (JL 364 - 05 - 1 - 07)		○ JV⇔SV振替可			
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
パラグアイ	職種 養蜂 (コード 144)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	
	指導科目 (現地公用語 [西 語])			1 18年度2次隊	年 月 から
	Apicultura			2 18年度3次隊	
	3 年度次隊				
大分類: 農林水産	分野: 貧困層への社会サービスの充実と収入の維持向上	プログラム名: 農業生産技術の教育、農産物の多様化・付加価値化支援			
中・小分類: 畜産	課題: 貧困層(小農)の生活基盤・技術の強化と基礎的サービスの充実				
配属概要	1) 受入省庁名 (日本語) NGO (現地公用語) Organización No Gubernamental				
	2) 配属先名 (日本語) タジュポトゥ養蜂組合 (現地公用語) Asociación de Apicultores "Tajy Poty"				
	3) 配属先所在地 首都 (アスンシオン) から 北東 方向 168 Km サンベドロ県サンタニ市カジェルトーニ 主要都市 (アスンシオン) までの交通手段及び所要時間 (バス で約 3 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況 (含むJICA専門家、ボランティア) タジュポトゥ養蜂組合は、2000年7月に米国平和部隊の隊員が地域の養蜂家を集めて養蜂組合を組織したことより始まった11名の組合員による小規模組合で、2003年にIRC (Inversiones Rurales Comunitarios) からの援助を得て、組合事務所が建設され、機材一式を入手し活動を行ってきた。今般、JICA第三国専門家による良質グリーンプロポリスの生産技術指導 (養蜂業多様化支援プロジェクト) が開始され、その支援対象モデルとなり今後の発展が期待されている。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 (プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同組合の所在地であるサンベドロ県ではチルカと呼ばれる良質グリーンプロポリス生産のための植物が多数自生していることから、JICA第三国専門家 (日系ブラジル人) による良質グリーンプロポリス生産を目的とした養蜂業多様化支援プロジェクトが開始され (2005年4月~2007年3月)、同養蜂組合は支援対象として選抜されたが、その技術レベルは依然として低いのが現状である。プロポリスは巣箱に蜜がふんだんにある状態で初めて作られるものであり、その生産には高い技術が必要とされるが、同組合のプロポリス生産が可能となるまでにはまず基本的な養蜂に関する技術力を強化し、採蜜量のアップを図る必要がある。隊員はプロジェクトと連携し、同組合の基本的な養蜂技術の強化を図る。				
	2) 期待される具体的業務内容 ① 組合員の所有するすべての巣箱の管理者として、各巣箱を巡回し蜂群や給餌、巣箱の維持管理などを指導する。 ② 産蜜量の増量を図り、安定した蜜の生産ができるよう指導する。 ③ 良質グリーンプロポリスの生産を目的として、プロジェクト専門家と連携し、産蜜量の増加による各農家の増収を図る。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ① 組合事務所 (集会用) ② 養蜂機具一式				
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚 (男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 組合員11名 40~50代 男性 技術レベルは基本レベル				6) 業務で使用する言語 ● スペイン 語 (レベル:) ○ グアラニー 語 (レベル:) * JVは派遣前訓練指定言語をチェック * SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
	条件 (資格、免許、性別) 及びその理由 ・ 男性 理由: 組合員が全員男性であるため。 ・ 小型自動二輪以上 理由: 村落地域での巡回指導が主な活動であるため。				
概地域	気候 (亜熱帯性) 気温 (0-40 °C位) 電気 (<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話 (<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道 (<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				



平成18年度春募集ボランティア要望調査票
 長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度: ×

記入日: 平成17年12月19日

調査者名: 森田 音佳

要請番号 (JL 364 - 06 - 0 - 04)		○ JV⇔SV振替可	
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
パラグアイ	職種 養蜂 (コード 144)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	指導科目 (現地公用語 [西 語]) Apicultura		
派遣希望時期		年 月 から	
		1	18年度2次隊
		2	18年度3次隊
		3	19年度1次隊
大分類: 農林水産	分野: 貧困層への社会サービスの充実と収入の維持向上	プログラム名: 小農自立化支援	
中・小分類: 畜産	課題: 農産物の多様化・付加価値化による所得向上		
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) NGO		
	(現地公用語) Organización No Gubernamental		
	2) 配属先名 (日本語) エイレテ・ニューアイ養蜂組合		
	(現地公用語) Comité de Apiculto		
要請概要	3) 配属先所在地 首都 (アスンシオン) から 東 方向 200 Km カアグアス県フアンMフルートス市 主要都市 (アスンシオン) までの交通手段及び所要時間 (バス で約 3.5時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況 (含むJICA専門家、ボランティア) エイレテ・ニューアイ養蜂組合は、14名の組合員により1992年に自主的に結成された小規模組合で、活動に使用する農機材一式は主に自助努力により購入した。今般、技術協力プロジェクト「養蜂業多様化支援」の対象として同組合が選定されたことにより、JICA第三国専門家による良質グリーンプロボリスの生産技術指導が開始され、併せてJICAから機材供与も受けることとなっており、プロジェクトとの連携による相乗効果が期待されている。年間予算は約2,500ドル。		
	1) 要請理由・前任者の活動状況 (プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同組合の所在地であるカアグアス県では「チルカ」と呼ばれる、良質グリーンプロボリス生産に必要な不可欠な植物が多数自生していること等から、同組合は技術協力プロジェクト「養蜂業多様化支援」(2005年4月～2007年3月)の対象サイトとして選定され、JICAの第三国専門家による指導が開始された。しかしながら、プロボリスの生産には蜂蜜生産よりも高い技術力が要求されるにも拘わらず、組合員の技術レベルは依然として低く、一方、同プロジェクトを進捗管理を行いつつ多数の組合・農家を巡回しなければならない専門家が同組合に対してきめ細かい指導を実施することが困難な状況にある。こうした経緯から今般の派遣要請に至った。		
	2) 期待される具体的業務内容 ① 組合員の所有するすべての巣箱の管理者として、各巣箱を巡回し蜂群や給餌、巣箱の維持管理などを指導する。 ② 産蜜の量と質の向上を図り、良質で安定した蜜の生産ができるよう指導を行う。 ③ JICA第三国専門家と連携し、良質グリーンプロボリスの生産を目的とした活動等を支援し、生産物の付加価値向上、ひいては組合員農家の収入向上に寄与する。		
資格条件	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 基本的な養蜂具一式		
	4) 配属先スタッフ・同僚 (男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル カウンターパート: 39歳 男性 養蜂経験13年 指導対象: 地域農民 13名の男性 20～60歳		6) 業務で使用する言語 ● スペイン 語 (レベル:) ○ グアラニー 語 (レベル:) * JVは派遣前訓練指定言語をチェック * SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
概況	条件 (資格、免許、性別) 及びその理由 ・ 男性 理由: 組合員全員が男性であるため。 ・ 小型自動二輪以上 理由: 近隣農家の巡回指導に必須であるため。		
概況	気候 (亜熱帯) 気温 (2-40 ℃位)	電気 (<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道 (<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話 (<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		



平成18年度春募集ボランティア要望調査票
 長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="radio"/>
--------	--

記入日: 平成17年7月7日

調査者名: 山本 昭夫

要請番号 (JL 010 - 05 - 1 - 04)		○ JV⇄SV振替可				
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
カンボジア	職種 家畜衛生 (コード 145)	○ 新規 ● 交替 4 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		SV/短期等
	指導科目			1	18年度2次隊	年 月 から
	(現地公用語 [英 語]) veterinary medicine			2	18年度3次隊	
	3	19年度1次隊				
大分類: 農林水産	分野: 農業・農村開発	プログラム名: 灌漑農業・営農改善				
中・小分類: 家畜衛生	課題: 農業生産の振興					
配属概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農林水産省 (現地公用語) Ministry of Agriculture, Forestry and Fisheries					
	2) 配属先名 (日本語) 畜産局家畜病性鑑定所 (現地公用語) National Animal Health and Production Investigation Center					
	3) 配属先所在地 首都 (プノンペン市内) から 方向 Km プノンペン 主要都市 () までの交通手段及び所要時間 () で約 時間					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況 (含むJICA専門家、ボランティア) カンボジア国内の各種家畜の病性鑑定、家畜疾病の浸潤調査を主な業務とする唯一の検査機関。細菌学、病理学、血清ウイルス学、寄生虫学、血液学、疫学の6部門を持ち、スタッフ数は約30名。カンボジア政府からの予算はないが、援助機関 (APIP、FAO、WHO、ACIAR、JICAなど) からの支援により運営している。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 (プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 初代隊員は、細菌部門で活動した。2代目は、病理部門に配属されたが、サンプルがなかったり、組織検査に必要な機材不足から思うように活動できず、血液学部門に移った。現在派遣中の3代目の隊員も、血液学部門において検査法の指導や家畜疾病のフィールド調査を行っている。 病理部門では搬入されるサンプル数も増え、いくつかの機材の導入計画も進んでいるが、解剖のほかには詳細な検査が行えていないため、カウンターパートへの技術指導が求められている。					
	2) 期待される具体的業務内容 ・病理解剖の手技と剖検所見の取り方、基本的な組織標本観察法について助言する。 ・組織検査の必要性が高いことから、病理組織検査を実践指導する。 ・搬入検体に対する農家・スタッフへの助言及び鑑定所での業務活性化に取り組む。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ミクローム、パラフィン伸展器、パラフィン溶融器、顕微鏡 (OLYMPUS CX31)					
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚 (男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 病理部門スタッフ: 獣医師 40代 男性1、女性1 スタッフ 40代 男性1 地方獣医師及び農家				6) 業務で使用する言語 ● クメール 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) * JVは派遣前訓練指定言語をチェック * SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
	条件 (資格、免許、性別) 及びその理由 ・ 獣医師 理由: 獣医師への指導のため ・ 実務経験2年以上 理由: 実務指導のため					
概況	気候 (熱帯モンスーン) 気温 (25-40 °C位)		電気 (<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話 (<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道 (<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成17年9月29日

調査者名: 中元則晶

要請番号 (JL 227 - 05 - 0 - 41)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可			
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
ガーナ	職種 家畜衛生 (コード 145) 指導科目 (現地公用語[英 語]) veterinary medicine	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 1 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV SV/短期等 1 18年度2次隊 2 18年度3次隊 3 19年度1次隊 年 月 から	
	大分類: 農林水産 分野: 農林水産 中・小分類: 家畜衛生 課題: 農業振興			プログラム名: 地方における総合的な農業振興	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業省 (現地公用語) Ministry of Food and Agriculture				
	2) 配属先名 (日本語) ローラ郡事務所 (現地公用語) Lawra District Office				
	3) 配属先所在地 首都 (アクラ) から 北西 方向 750 Km アッパーウェスト州 ローラ郡 主要都市 (ワ) までの交通手段及び所要時間 (バス で約 2時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ガーナ国北部は貧困層の多い地域である。特にナドゥリ郡の24コミュニティの女性の生活向上支援を行っている1983年設立のローカルNGO。主に農業分野(家畜の繁殖と販売、栽培技術支援と換金作物栽培支援)と保健分野(HIV/AIDS感染予防と陽性者に対する恥辱払拭)を行っている。JICAのパートナーシップ事業でプロジェクトを行った実績を持つ。過去に外国人ボランティア(米国平和部隊、英国VSO)も活動していた。年間予算4.5億セディ(約550万円)				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 家畜(牛、豚、ロバ、鶏など)を行うコミュニティから人を選し、家畜へのファーストエイドを行う人材(Live Stock Worker)を育成するプロジェクトが国連機関IFADで実施され、これが2004年に終了した。プロジェクト終了後この Live Stock Workerのモニタリングと必要に応じた技術教育を行わなければならないが人材がいない状況である。配属先のDeputy Directorは獣医師なのだが、職位の業務によりコミュニティ巡回ができないためボランティアの要請となった。				
	2) 期待される具体的業務内容 配属先Deputy Director(獣医師)の下(指示)でプランやスケジュールを調整しコミュニティを巡回する。 Live Stock Workerのモニタリング 必要に応じた技術指導(感染症予防、症状からの病気判断、病気治療(薬物投与を含む)など)				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし。必要に応じて薬品は配属先の直属上司(Deputy Director)に申請				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル スタッフ: 5名 配属先長(Director)、Deputy Director、農業Officer3名(普及、作物、マネジメント)と事務所の会計やドライバーなど 対象: 地域の家畜を行っている農民(Live Stock Worker)		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル:) <input type="radio"/> 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 女性 理由: 住居の関係から女性 ・ 獣医師 理由: 専門的な知識が必要 ・ 小型自動二輪以上 理由: 地域巡回のために必要				
概況	気候 (サバンナ) 気温 (25~40℃位) 電話 (<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		電気 (<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 水道 (<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成18年度春募集ボランティア要望調査票
 長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

記入日: 平成17年1月26日

調査者名: 大出 理恵

要請番号 (JL 257 - 05 - 0 - 10)		○ JV⇔SV振替可		
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	
ルワンダ	職種 家畜衛生 (コード 145)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	
	指導科目			派遣希望時期
	(現地公用語 [仏 語]) Elevage			JOCV SV/短期等
大分類: 農林水産		分野: 地域(農村)開発		
中・小分類: 家畜衛生		課題:		
プログラム名:				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業畜産省 (現地公用語) Ministère de l'Agriculture et des Ressources Animales			
	2) 配属先名 (日本語) 人工授精センター (現地公用語) Centre National d'insémination Artificiale			
	3) 配属先所在地 首都(キガリ)から東方向 15 Km キガリンガリ県 マサカ郡 主要都市()までの交通手段及び所要時間()で約 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1985年に設立された人工授精センター(CNAI)は国内紛争時に激減した牛の頭数を増やすため、南アからの輸入品種Friesian、ローカル種のAnkoleの交配による耐病性種への改良、人工授精による効率的な牛生産により、特に牛乳生産量の向上を目指している。年間予算は35,000US\$。CNAIは2005年3月にNational Institute for Livestock Development(NILD)と改名し機構改革を行う予定。			
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 1996年からCNAIは全国展開しているが、技術者・施設・機材不足などによりプログラムは遅々として進んでいない。配属先部長は1990年に協力隊受入経験があり、協力隊事業を通じた技術協力のみならず、隊員本人と現場スタッフ双方の経験、知識、考え方の共有が図られることに深い理解と事業への大きな期待を寄せており、隊員派遣再開にあたり、ルワンダにおける獣医師の不足と技術の発展のため、以前と同様の職種での隊員派遣の要請が挙げられた。			
	2) 期待される具体的業務内容 ・地域展開による乳牛生産向上を目的とした人工授精プログラムと、2005年開始の受精卵移植プログラムに従事し、人工授精、受精卵移植、妊娠鑑定、病性鑑定などの技術を現地の獣医師、技術者に指導しプログラムの普及を行う。 ・現場スタッフとともに地域での巡回指導、普及活動を実施する。 ・全国展開に重要な各県のCNAIのスタッフ特に人工授精師への技術指導と育成 ・長期的には人工授精監督者、県の獣医師とのプログラム推進業務、精液採取、プロセス、貯蔵技術などに関する技術移転を目指す。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等			
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル センター長1名、同僚獣医師:30代 生殖生理学修士 獣医、農民、技術者		6) 業務で使用する言語 ● フランス 語 (レベル:) ○ キニャルワダ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 獣医師 理由: 人工授精や家畜の病気に対する知識が必要 ・ 実務経験 理由: 他の獣医師との業務があるため			
概況	気候(熱帯性気候) 気温(15-35 °C位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成18年度春募集ボランティア要望調査票
 長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)
 短期 (○ JVA ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度: ×

記入日: 平成17年12月27日

調査者名: 小桧山賢哉

要請番号 (JL 283 - 06 - 0 - 33)		○ JV⇔SV振替可	
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
ザンビア	職種 家畜衛生 (コード 145)	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	指導科目 (現地公用語[英 語]) Veterinarian		
派遣希望時期		年 月 から	
		1	18年度2次隊
		2	18年度3次隊
		3	19年度1次隊
大分類: 農林水産	分野: 農村開発を中心とする貧困対策への支援	プログラム名: 孤立地域農村開発支援	
中・小分類: 畜産	課題: 貧困地域における効果的な小農支援		
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業協同組合省 (現地公用語) Ministry of Agriculture and Cooperative		
	2) 配属先名 (日本語) モング郡農業事務所 (現地公用語) District Agricultural Coordinator Office, Mongu		
	3) 配属先所在地 首都(ルサカ)から 西 方向 600 Km 西部州 モング 主要都市(モング)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.2時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 農業事務所はモング郡の農業行政をつかさどっている。郡農業調整官(DACO)のもと、食料安全の促進、既存の農業資源の維持と改善、現金収入、雇用の創設、産業発展への寄与と農業製品の輸出拡大を目的としている。郡獣医事務所においては、郡内の家畜への疾病および感染予防活動を目的としている。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ザンビア国内では、さまざまな家畜の病気が度々発生しており、ザンビアの農業、特に小規模家畜農家に多大な影響をもたらしているが、農業省の予算不足、人材不足のため、病気の予防・発見・蔓延防止のための予防活動がしっかりと行われていないのが現状である。獣医師が不足している中、地域の家畜やペットの一般検診を含め、それらの予防活動等が行える人材が求められている。		
	2) 期待される具体的な業務内容 郡獣医事務所内にある診療所、農村にてカウンターパートとともに業務を行なうことが期待されている。具体的な業務は次のとおり。 ①農村巡回による家畜の診療 ②牛の炭疽病 や狂犬病など、各種家畜伝染病に関する農民に対する公衆衛生指導 ②診療所における牛、ロバ、犬、猫等の一般診療およびオス犬、ロバ、牛等の去勢手術、メス犬の卵巣除去・帝王切開等外科的処置 初代隊員はデータ収集・愛玩動物や家畜がかかる病気の種類、件数等も持っている		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 診療所・事務所および顕微鏡等		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル スタッフ: District Veterinary Officer Veterinary Assistants (7名) 年齢は26歳から36歳 Livestock Officer 指導対象者: 周辺小規模農家		6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 小型自動二輪以上 理由: 農村への巡回指導のため ・ 実務経験 理由: 一般診療が必要とされることから実務経験必要		
概況	気候(サバンナ) 気温(5-35 °C位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日ス)

短期 (JVA JVB SVA SVB)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

記入日: 平成17年7月11日

調査者名: ルイス 福島

要請番号 (JL 310 - 05 - 1 - 56)		○ JV⇔SV振替可		
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	
ボリビア	職種 家畜衛生 (コード 145)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	
	指導科目			派遣希望時期
	(現地公用語[西 語]) Veterinario			JOCV SV/短期等
大分類: 農林水産	分野: 人間の安全保障	プログラム名: 貧困地域飲料水供給プログラム		
中・小分類: 畜産加工	課題: 安全かつ持続的な飲料水供給			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 公共事業省 (現地公用語) Ministerio de Servicios y Obras Publicas			
	2) 配属先名 (日本語) オルロ県基礎サービス課 (現地公用語) Unidad de Saneamiento Basico y Vivienda, Prefectura de Oruro			
	3) 配属先所在地 首都(ラパス市)から 南 方向 250 Km オルロ県オルロ市 主要都市(オルロ市)までの交通手段及び所要時間(約 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 県基礎サービス課(通称: UNASBVI)は、組織的には各県インフラ局の一部を構成するが、技術的には公共事業省基礎サービス次官室の下部組織と位置づけられており、「基礎サービスセクター戦略の県レベルでの実施」「セクター開発に資するプロジェクトの企画」「セクター規範・規則の県レベルにおける適用」などの役割を担っている。UNASBVI Oruroの年間予算(2005年)はUS\$233,341。			
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同県を対象としたわが国無償「第二次地方地下水開発計画」では、2001~2005年の5年間で県内に74本井戸掘削を行う予定(これまでに67本掘削済)であるが、2004年7月の段階で施設建設が行われていた井戸は全体の19%であった。かかる状況に対し、個別派遣専門家やローカルNGOを通じ、わが国は協力村落において安全かつ持続的な水利用が可能となるよう2003年以降、主にソフト面での協力を行ってきたが、衛生教育や水管理委員会の運営向上だけでは持続的な水利用は行えず、各村落の生産性向上も視野に入れた広範な協力が求められている。上記プロジェクトの対象村落では羊、牛、うさぎなどの家畜農家が多く、病気予防・治療知識の普及活動に対する要望が高い。			
	2) 期待される具体的業務内容 -オルロ県内の地下水開発計画対象村落や対象市における当該分野の取り組み状況に係るベースラインサーベイ -県基礎サービス課や市、村落の対象者ごとの普及指導の策定及び実施 上述の業務内容は2005年7月時点において想定されるものであり、派遣時点では若干の状況変化もあり得る。このため、ボランティア精神を発揮して、同分野のあらゆる課題について状況に応じた活動が求められる。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピューター、机、インターネット、FAX、電話			
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル オルロ県基礎サービス課職員は26名。指導対象者には、地元の小規模農家や市の担当者も含まれる。			
	6) 業務で使用する言語 ● 西 語 (レベル: B) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
概況	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 獣医師 理由: 現場での当該分野の専門知識普及に必要			
概況	気候(高山) 気温(-5~20 °C位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	
概況	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)			



平成18年度春募集ボランティア要望調査票
 長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS)
 短期 (○ JVA ○ JV_B ○ SVA ○ SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成17年11月1日

調査者名: 奥平 博明

要請番号 (JL 310 - 05 - 1 - 74)		○ JV⇔SV振替可	
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
ボリビア	職種 家畜衛生 (コード 145)	○ 新規 ● 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	指導科目 (現地公用語[西 語]) Veterinaria		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		SV/短期等	
		1	18年度2次隊
		2	18年度3次隊
		3	19年度1次隊
大分類: 農林水産		分野: 生産向上	
中・小分類: 家畜衛生		課題: 生計維持	
プログラム名: 生計維持			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農牧省 (現地公用語) Ministerio de Asuntos Campesinos y Agropecuarios		
	2) 配属先名 (日本語) オルロ県乳生産者連合 (現地公用語) FEDEPLP (Federacion Departamental de Productores de Leche de Oruro)		
	3) 配属先所在地 首都(ラパス)から 南 方向 250 Km オルロ県オルロ市 主要都市(オルロ)までの交通手段及び所要時間()で約 0 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) FEDEPLOは、オルロ県内の乳生産者組合傘下の酪農家に対する技術指導、経営指導促進を目的に、デンマークの援助により2001年に設立されたNGOである。年間予算は約4万ドル。組合員の中には数十頭の乳牛を有する者もいるが、ほとんどは数頭の乳牛と羊を所有する小規模酪農家である。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) オルロ県は鉱業で繁栄した歴史を持つが、多くの鉱山は資源枯渇により閉山に追い込まれ、解雇された鉱山労働者の多くがオルロ市郊外で小規模酪農家に転職した。彼らは酪農に関する経験が不足しており、FEDEPLOはこれら酪農家のレベルアップを目指した諸活動を行っている。2000年より2代にわたって家畜飼育隊員が派遣され、人工授精の指導を中心とした活動を行っている。FEDEPLOは、酪農家の中から指導員希望者を募り、教育を実施しているが、専門知識を持った獣医師は常に不足しており、今回、獣医師隊員の要請が出された。		
	2) 期待される具体的業務内容 FEDEPLOに加盟しているAPROLEC (Cercado地区乳生産者組合)及びAPPLA(Avaloa地区乳生産者組合)の酪農家を対象に次の活動を行う。尚、メイン活動地区はオルロ市及びその郊外のCercado地区となる予定。オフィスはオルロ市内のAPROLEC事務所内となる予定。 1) 各酪農家を巡回し人工授精を実施 2) 活動地区在住の人工授精及び家畜衛生指導員に対する、講習会、現場指導を通じての技術指導(人工授精、疫病対策、家畜衛生等)を実施 3) 上記指導員と協力しての、酪農家対象のセミナーの実施		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 米国MVE社製人工授精器具及び関連器具		
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル FEDEPLO、APROLEC、APPLA所属の技術スタッフは、40代男性3名(獣医師1名、農学士2名)。約10名の指導員は、年齢、性別様々、学問的知識を有するものはいない。		
	6) 業務で使用する言語 ● ス페인 語(レベル:) ○ 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
概況	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 獣医師 理由: 業務遂行上必要な資格		
概況	気候(高地半乾燥温帯気候)	気温(-5~20 °C位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日ス)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="radio"/>
--------	--

記入日: 平成17年12月22日

調査者名: 奥平 博明

要請番号(JL 310 - 06- 0 - 20)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ボリビア	職種 家畜衛生 (コード 145)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV		SV/短期等
	指導科目			1	18年度2次隊	年 月 から
	(現地公用語[西 語])			2	18年度3次隊	
Veterinaria	3	19年度1次隊				
大分類: 農林水産		分野: 生産力向上		プログラム名: 生産連鎖/地域開発		
中・小分類: 家畜衛生		課題: 生産連鎖開発、地方経済活性化				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 農牧省 (現地公用語) Ministerio de Asuntos Campesinos y Agropecuarios					
	2) 配属先名 (日本語) チャコ牧畜連盟 (現地公用語) FEGACHACO (Federacion de Ganaderos de Gran Chaco)					
	3) 配属先所在地 首都(ラパス)から 南 方向 900 Km タリハ県ビジャモンテ市 主要都市(タリハ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 所在地はアルゼンチン国境近くのチャコ地方ビジャモンテ市。周辺地域の小規模酪農家の組合。組合員を対象とした様々なサービス(技術指導、経営指導、共同購入など)をおこなっている。幹部は組合員の中から選出され、運営を任されている。年間予算約10千ドル。JICAの支援を受ける国立家畜改良センター(本拠サンタクルス県)のチャコ支部の協力を仰いでいる。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 畜産農家は技術的指導を強く要望しているが、主要都市から離れているため、獣医師が絶対的に不足している。また、配属先自体も日本の技術指導を切望している。					
	2) 期待される具体的業務内容 組合員である酪農家に対して、飼料生産管理、人工授精、家畜衛生、飼養管理などの技術指導を行う。巡回指導、セミナーの開催などの指導形態となる。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務室、各種獣医関係機材					
4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル カウンターパートは獣医師。その他スタッフの構成は多様。				6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> スペイン 語(レベル:) <input type="radio"/> 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 獣医師 理由: 人畜共通感染症の診断に対応するため ・ 実務経験 理由:					
概 地 況 域	気候(半乾燥亜熱帯) 気温(20 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)					



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成17年12月20日

調査者名: 近藤 恵美

要請番号 (JL 358 - 06 - 0 - 01)		○ JV⇔SV振替可		
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	
ニカラグア	職種 家畜衛生 (コード 145)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	
	指導科目			派遣希望時期
	(現地公用語 [西 語]) Veterinaria			JOCV SV/短期等
大分類: 農林水産	分野: 農業・農村開発	プログラム名: 持続的農牧水産業技術支援		
中・小分類: 家畜衛生	課題: 家畜生産性向上			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 外務省 (現地公用語) Ministerio de Relaciones Exteriores			
	2) 配属先名 (日本語) ラウニオン農協 (現地公用語) Cooperativa de Servicios Agropecuarios La Union R.L.			
	3) 配属先所在地 首都 (マナグア) から 東 方向 152 Km サンフランシスコデアパ 主要都市 (マナグア) までの交通手段及び所要時間 (バス で約 3 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況 (含むJICA専門家、ボランティア) 中小規模農家が組合員の農協で、牛乳の収集と商品化を担っている。その他酪農に係る技術支援全般、人工授精及び動物用の薬剤販売などが主な事業で、予算は42.930US\$/年間。			
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 (プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 中小規模農家牧畜生産性向上プロジェクト (2005年5月~2010年5月) の対象地域に含まれる配属先で、「中小規模農家及び農業労働者に対する営農・生活改善に関する支援が改善される」というプロジェクト目標のひとつを達成するため、今回の要請に繋がった。具体的には農協が抱える数ある課題の内、特に繁殖に関する技術を伝播することが期待されている。			
	2) 期待される具体的業務内容 ・家畜飼育全般に関する支援。 ・家畜飼料に関する支援。 ・人工授精による家畜繁殖の支援他。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 農協の事務所のパソコンはIBM(PentiumIII)			
	4) 配属先スタッフ・同僚 (男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 30歳代男性 (農業従事者) 組合員は小卒から大卒まで様々。	6) 業務で使用する言語 ● スペイン 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件 (資格、免許、性別) 及びその理由 ・ 獣医師 理由: 家畜の人工授精と病気への対応が望まれるため。			
概況	気候 (亜熱帯) 気温 (18~32 °C位)	電気 (<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道 (<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	
	電話 (<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)			



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)
 短期 (JVA JVB SVA SVB)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度: X

記入日: 平成17年6月27日

調査者名: 赤木 幸次

要請番号 (JL 361 - 05 - 1 - 07)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
パナマ	職種 家畜衛生 (コード 145)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV		
	指導科目			1	18年度2次隊	年 月 から
	(現地公用語[西 語])			2	18年度3次隊	
Veterinaria	3	19年度1次隊				
大分類: 農林水産		分野: 地方貧困の削減		プログラム名: 地方農漁業開発プログラム		
中・小分類: 水産		課題: 地方貧困層の能力向上				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 協同組合庁 (現地公用語) Instituto Panameño Autónomo Cooperativo (IPACOOOP)					
	2) 配属先名 (日本語) ファン第23協同組合 (現地公用語) Cooperativa Servicios Múltiples Juan XXIII, R.L					
	3) 配属先所在地 首都(パナマシティ)から 西 方向 250 Km ベラグアス県サンチアゴ市 主要都市(サンチアゴ市)までの交通手段及び所要時間(バスで約4.0時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 協同組合の業務調整を担当し、協同組合設立に係る法的代行権を有するとともに、農牧・森林・漁業・消費等の協同組合に対する技術支援を実施(適切な売上計画作成、運営、プロジェクト評価、コンサルタント業務)している。同庁2004年度年間予算は3億1500万ドル(約3億4千6百50万円)					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同協同組合には110の組合員が家畜飼育を専業としている。その内訳はにわとり60、ぶた30、牛20である。基本的な家畜飼育の知識は組合員は持っているが、更なる品質向上、収量向上には、予防が非常に重要な要素である。しかし同協同組合にはその専門的な知識をもった獣医師がいない。					
	2) 期待される具体的業務内容 競争力のある高い品質の鶏の育成のプロジェクトへの支援。 病気予防の指導が主な活動である。その方法として 1. セミナーによる指導 組合員と同協同組合の指導員 2. 組合員への巡回指導					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 簡単な手術道具、事務所内にあるコンピューター、机、その他事務用品					
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 協同組合 ベラグアス支所 コデイネーター 37歳の高校卒 協同組合の子豚 子牛の担当技術者 組合員数 290名 232名 男性 58名 女性					
	6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> スペイン 語 (レベル:) <input type="radio"/> 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力					
概 況 概 要	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 獣医師 理由:					
	気候(熱帯性) 気温(30 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)					



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="checkbox"/>
--------	---

記入日: 平成17年12月15日

調査者名: 森田 音佳

要請番号(JL 364 - 06 - 0 - 05)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可			
国名	職種/指導科目 (コード 145)	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV	SV/短期等
パラグアイ	職種 家畜衛生	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1	18年度2次隊
	指導科目 (現地公用語[西 語]) Veterinaria			2	18年度3次隊
				3	19年度1次隊
大分類: 農林水産		分野: 貧困層への社会サービスの充実と収入の維持向上		プログラム名: 小農自立化支援	
中・小分類: 家畜衛生		課題: 農産物の多様化・付加価値化による所得向上			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) NGO (現地公用語) Organización No Gubernamental				
	2) 配属先名 (日本語) パストラルソシアル (現地公用語) Pastral Social Parroquia San Juan Nepomuceno				
	3) 配属先所在地 首都(アスンシオン)から 南東 方向 250 Km カアサパ県サンファンネポムセノ市 主要都市(アスンシオン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 5時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) パストラルソシアルはドイツ系カトリック教会の支援のもとで運営されているNGOで、パラグアイ国内に約10箇所の支所を持つ。その中でも、サンファン・ネポムセノ地区では農家34世帯を対象に、次世代を見据えた環境保全型農業システム(アグロフォレストリ)の普及・強化を行っている。また、女性を対象とした手工芸品の作成指導や販売ルートの開拓も併せて行っている。なお、過去に植林隊員、獣医師隊員が派遣されている。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同NGOでは、環境保全型農業システムの普及及び手工芸品の作成指導・販売支援を推進しており、農業や家政分野の技師が7名がこうした小農支援活動に携わっている。農家では果樹、材木用木、野菜・果物、緑肥作物等の混合栽培と並行して、中小家畜の飼育も行われている。同システムでは、例えば家畜糞と有機廃棄物の再利用により作成された堆肥を活用した土壌への有機物還元等、農業と畜産の両立・融合が重要なテーマであるが、現在、同NGOでの畜産分野での指導体制が弱く、農業との融合よりも基本的な問題である家畜の一般的な診療、および飼養・衛生管理について指導できる人材がいない状況である。こうした経緯から今般の派遣要請に至った。				
	2) 期待される具体的業務内容 ①同NGOが実施している環境保全型農業システム推進プログラムのもと、スタッフと共に近隣の34家族を巡回し、中小家畜の飼養・衛生管理についての助言・指導を行うほか、一般診療も行う。 ②主な動物は、ブタ、ウシ、ニワトリであるが、ヒツジ、ヤギについての基本的知識も必要である。 ③牧草が乏しい冬季の家畜用飼料の確保や基本的なワクチンプログラムによる疾病の予防も重要であり、これらに関連してもアドバイスを行うよう期待されている。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 同NGOの事務所施設				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル カウンターパート: 農業技師 男性 40代 指導対象: 地域農民 34家族 20歳~60歳			6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> スペイン 語 (レベル:) <input type="radio"/> ゲアラニー 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 獣医師 理由: 家畜診療という業務上必須である。 ・ 臨床実務経験 理由: 業務内容を遂行するためには必須である。 ・ 小型自動二輪以上 理由: 近隣農家の巡回指導に必須であるため。				
概況	気候(亜熱帯) 気温(2-40 °C位)		電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="radio"/>
--------	--

記入日: 平成17年12月31日

調査者名: 水谷 恭平

要請番号 (JL 040 - 06 - 0 - 07)		○ JV⇄SV振替可			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
ネパール	職種 農業協同組合 (コード 151)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	
	指導科目 農業協同組合			1 18年度2次隊	SV/短期等 年 月 から
	(現地公用語[ネパール語]) Agricultural Cooperatives			2 18年度3次隊	
大分類: 農林水産		分野: 農業生産及び収入の増大による生活		プログラム名: 農業収入向上	
中・小分類: 農業一般		課題: 農業収入の向上			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業・協同組合省 (現地公用語) Ministry of Agriculture and Cooperatives				
	2) 配属先名 (日本語) バクタプール郡組合事務所 (現地公用語) Bhaktapur Division Cooperative Office, Department of Co-opratives				
	3) 配属先所在地 首都(カトマンズ)から 東 方向 11 Km バクタプール 主要都市(カトマンズ)までの交通手段及び所要時間(バスで約0.5時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) バクタプール郡内(225千人)には現在、149の組合が存在し、組合員総数は約16000名である。配属先は、これらの組合の①登録監督(組合としての認証)、②会計監査業務、③組合活動運動促進業務(組合員の意識向上、経理、組合活動活性化のための相談・指導、各種講習会の開催)、④本部への報告を行なう。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ネパールに農業組合活動が紹介されてから50年近い歴史があるが、真の組合活動が何であるかを理解している組合員は少ない。バクタプール郡組合事務所管内の組合活動は、組織化はある程度進んでいるものの、活動が低調に終わっている組合が多いため根子入れの必要がある。首都に隣接するという地の利を生かしたマーケティングや、組合間の情報交換・連携強化が今後の活性化の鍵となると予想されるが、これらのノウハウを持つ人材が得られないため、ボランティアの派遣要請となった。同組合局のトレーニングセンターではシニア海外ボランティア1名が2006年10月まで活動中。				
	2) 期待される具体的業務内容 同僚職員と共にバクタプール郡内の組合を巡回し (1) 組合員に対する組合活動精神の再教育や、更なる組合組織化を促進するための啓発活動を支援する。 (2) マーケティングのノウハウがないために、中間業者の言いなりになり、生産物の価格防衛ができずにいる農業組合・酪農組合に対して助言を行う。 (3) ボランティアとしての機動性を発揮し、組合間や他機関との協同事業・連携促進を支援する。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ1台、プリンター1台 インターネット接続可能				
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 所長1名: 男性、40歳代、実務経験23年 職員8名: 組合監督官2名、副監督官6名、20~50歳代 事務スタッフ3名: 経理男性1名、事務職女性2名、20~50歳代 メッセンジャー2名: 実務経験 3~20年程度				6) 業務で使用する言語 ● ネパール 語(レベル:) ○ 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック。 *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: 学歴社会である当国での活動を円滑に進めるため ・ 農業組合活動経験3年 理由: 配属先からの希望				
概 地 況 概	気候(温帯) 気温(0-35 ℃位)		電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度: X

記入日: 平成17年12月21日

調査者名: 中元則晶

要請番号 (JL 227 - 06 - 0 - 22)		○ JV⇄SV振替可		
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	
ガーナ	職種 農業協同組合 (コード 151)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	
	指導科目			派遣希望時期
	(現地公用語 [英 語]) farmer's co-operative			JOCV SV/短期等
大分類: 農林水産	分野: 農業	プログラム名: 地方における総合的な農業振興		
中・小分類: 農業一般	課題: 農業振興			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) NGO (現地公用語) Non Governmental Organization			
	2) 配属先名 (日本語) ワールドビジョン (現地公用語) World Vision			
	3) 配属先所在地 首都 (アクラ) から 北西 方向 750 Km アッパーウエスト州 ナドゥリ郡 主要都市 (ワ) までの交通手段及び所要時間 (バス で約 1.0時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況 (含むJICA専門家、ボランティア) アメリカに本部のある国際NGO。1950年代に朝鮮戦争の孤児ケアを機に設立された。現在約100ヶ国で活動する。子供に関する活動 (孤児ケア、教育、保健) がメインであるが、子供だけでなく貧困削減、平和構築など活動エリアは多岐に亘る。World Vision Ghana設立は1980年。本部を首都アクラに置き、地域事務所が主要都市にある。国の北部を管轄する地域事務所がTamaleにあり、北部にはさらに Bongo, Gushuegu, Tolon, Nadowli, Wareware に エリア事務所がある。			
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 (プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 活動は地域保健、子供への基礎教育、農業開発、環境教育、HIV/AIDS、女性零細ビジネス支援など多岐に亘っているが、特に地域保健と農業開発 (農民支援) 分野での活動に特に力をいれている。農業開発分野では農業省技術指導員と連携して作物栽培技術の指導、農業普及活動を行っているが、現在地区に5つある農民の組合的な組織はほとんど機能していないか、機能していても効率的な活動が行えていない。日本の農協システムを知る配属先マネージャーは農協のシステムを導入して市場調査、農民を組織化し効率のよい収穫物の市場販売、組合費徴収による農機具購入、貸し出し、組合費からのクレジットシステムなどを構築し、地域農民の所得向上を図りたいことから本要請となった。			
	2) 期待される具体的業務内容 配属先スタッフとともに地域の農家を巡回またはワークショップなどを通し下記の活動を行うことで生活向上に協力する。 1. 既にある農民グループの活動モニタリング、組織強化のための指導、農協システム導入勧奨 2. 農民への農業協同組合システムの説明と勧誘 3. 農民の組織化補助 4. 農産物の販売、農機具購買、共同利用、共済システム、帳簿などシステム、管理に関する説明と指導 5. 流通システム構築指導と協力 6. 販路 (市場) 拡大のための指導と協力 *これらの活動をすべて行うのではなく、2年間でできる範囲でよい			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし			
	4) 配属先スタッフ・同僚 (男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 同僚: 配属先のスタッフ数名 高卒、大卒 保健省 (ガーナヘルスサービス) のスタッフ、看護師、保健師、助産師など 活動対象者: 地域コミュニティの子供、母親、女性を中心に幅広い年齢層	6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件 (資格、免許、性別) 及びその理由 ・ 実務経験 理由: 農協実務経験又は農協組合員としての農業経験 ・ 小型自動二輪以上 理由: 地域農家巡回のため単車貸与予定			
概況	気候 (熱帯・サバンナ) 気温 (20~45℃位)	電気 (□ 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 □ なし)		
	電話 (□ インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 □ 不良 □ なし)	水道 (□ 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 □ なし)		



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日ス)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="checkbox"/>
--------	---

記入日: 平成17年12月5日

調査者名: 江崎 博信

要請番号 (JL 001 - 06 - 0 - 01)		○ JV⇔SV振替可	
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
バングラデ シュ	職種 村落開発普及員 (コード 153)	● 新規 ○ 交替 3 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	指導科目 (現地公用語[ベンガル 語]) community development		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		SV/短期等	
		1 18年度3次隊	
		2 19年度1次隊	
		3 年度次隊	
大分類: 農林水産		分野: 農業・農村開発	
中・小分類: 農業一般		課題: 農業・農村開発	
プログラム名: 農業・農村開発			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 地方自治・農村開発・共同組合省		
	(現地公用語) Ministry of Local Government, Rural Development and Cooperatives		
	2) 配属先名 (日本語) 農村開発局		
	(現地公用語) Bangladesh Rural Development Board		
要 請 概 要	3) 配属先所在地 首都(ダッカ)から 北西 方向 100 Km タンガイル県カリハティ郡 主要都市(タンガイル)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 農村開発局は地方自治農村開発協同組合省の外局であり、当国での農村開発事業を実施する中核的な政府機関である。全国の郡中央共同組合連合会および村レベルの各種協同組合を主な対象として、組合育成、小規模金融、農林水産業、家族計画、保健衛生などの分野の研修・普及事業、職業訓練などを実施する。上記タンガイル県カリハティ郡では、JICA技術協力プロジェクト「Participatory Rural Development Project(参加型農村開発行政支援プロジェクト)」(2000年4月～2004年4月)によって構築された「リンクモデル」が農村開発局によって実施された。2005年6月より活動地域を拡大してPRDPフェーズⅡが開始され、現在、JICA長期専門家4名、シニア隊員1名、村落開発普及員5名が派遣中である。		
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) PRDPフェーズⅡが2005年6月に対象地域を拡大して開始され、当該隊員は新規派遣として、新しくプロジェクト実施地域に選定されたユニオン(行政最小単位で人口約2万人)を活動地域とする。PRDPフェーズⅠにより構築された「リンクモデル: 地域住民と農村開発行政機関を結び住民の意向が開発に反映される枠組み」をカウンターパートと共に当該ユニオンにおいても導入し、もって住民の農村開発行政サービスへのアクセスの改善及び小規模インフラ事業への住民参加を促進する。		
	2) 期待される具体的業務内容 リンクモデルを導入するために、ユニオン開発連絡委員会(政府行政機関・評議会・村落開発委員会代表者・地域NGO)を設立し、さらに各村で村落開発委員会を結成する。隊員はカウンターパートとともにユニオンを活動拠点とし、「村」レベルにおいて村落開発委員会の活性化、住民の開発への参加を促進することが期待されている。隊員はイスラム教の影響が強い農村部での生活に対する適応能力とコミュニケーション能力が求められる。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等		
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・URDO(郡農村開発官)1名、大卒、経験20年、年齢50代 ・ARDO(郡農村副開発官)1名、大卒、経験20年、年齢50代 ・UDO(ユニオン開発官)1名、経験10年、年齢30～40代 ・FO(フィールド・オーガナイザー)1名、経験5年、年齢30～40代		6) 業務で使用する言語 ● ベンガル 語(レベル:) ○ 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 小型自動二輪以上 理由:		
概 況 地 域	気候(亜熱帯モンスーン) 気温(10～40 ℃位)	電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度: X

記入日: 平成17年12月5日

調査者名: 江崎 博信

要請番号 (JL 001 - 06 - 0 - 02)		○ JV⇔SV振替可		調査者名: 江崎 博信	
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
バングラデシュ	職種 村落開発普及員 (コード 153)	● 新規 ○ 交替 3 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	
	指導科目 (現地公用語[ベンガル 語]) community development			1 18年度3次隊	年 月 から
				2 19年度1次隊	
				3 年度 次隊	
大分類: 農林水産		分野: 農業・農村開発		プログラム名: 農業・農村開発	
中・小分類: 農業一般		課題: 農業・農村開発			
配属概要	1) 受入省庁名 (日本語) 地方自治・農村開発・共同組合省 (現地公用語) Ministry of Local Government, Rural Development and Cooperatives				
	2) 配属先名 (日本語) 農村開発局 (現地公用語) Bangladeshi Rural Development Board				
	3) 配属先所在地 首都(ダッカ)から 北西 方向 100 Km タンガイル県カリハティ郡 主要都市(タンガイル)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 農村開発局は地方自治農村開発協同組合省の外局であり、当国での農村開発事業を実施する中核的な政府機関である。全国の郡中央共同組合連合会および村レベルの各種協同組合を主な対象として、組合育成、小規模金融、農林水産業、家族計画、保健衛生などの分野の研修・普及事業、職業訓練などを実施する。上記タンガイル県カリハティ郡では、JICA技術協力プロジェクト「Participatory Rural Development Project(参加型農村開発行政支援プロジェクト)」(2000年4月～2004年4月)によって構築された「リンクモデル」が農村開発局によって実施された。2005年6月より活動地域を拡大してPRDPフェーズⅡが開始され、現在、JICA長期専門家4名、シニア隊員1名、村落開発普及員5名が派遣中である。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) PRDPフェーズⅡが2005年6月に対象地域を拡大して開始され、当該隊員は新規派遣として、新しくプロジェクト実施地域に選定されたユニオン(行政最小単位で人口約2万人)を活動地域とする。PRDPフェーズⅠにより構築された「リンクモデル: 地域住民と農村開発行政機関を結び住民の意向が開発に反映される枠組み」をカウンターパートと共に当該ユニオンにおいても導入し、もって住民の農村開発行政サービスへのアクセスの改善及び小規模インフラ事業への住民参加を促進する。				
	2) 期待される具体的業務内容 リンクモデルを導入するために、ユニオン開発連絡委員会(政府行政機関・評議会・村落開発委員会代表者・地域NGO)を設立し、さらに各村で村落開発委員会を結成する。隊員はカウンターパートとともにユニオンを活動拠点とし、「村」レベルにおいて村落開発委員会の活性化、住民の開発への参加を促進することが期待されている。隊員はイスラム教の影響が強い農村部での生活に対する適応能力とコミュニケーション能力が求められる。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等				
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・URDO(郡農村開発官)1名、大卒、経験20年、年齢50代 ・ARDO(郡農村副開発官)1名、大卒、経験20年、年齢50代 ・UDO(ユニオン開発官)1名、経験10年、年齢30～40代 ・FO(フィールド・オーガナイザー)1名、経験5年、年齢30～40代				6) 業務で使用する言語 ● ベンガル 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 小型自動車二輪以上 理由:				
概況	気候(亜熱帯モンスーン)	気温(10～40 ℃位)	電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成18年度春募集ボランティア要望調査票
 長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: ×
--------	---------------

記入日: 平成17年12月5日

調査者名: 江崎 博信

要請番号 (JL 001 - 06 - 0 - 03)		○ JV⇄SV振替可	
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
バングラデシュ	職種 村落開発普及員 (コード 153)	● 新規 ○ 交替 3 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	指導科目 (現地公用語[ベンガル 語]) community development		
		JOCV	
		SV/短期等	
		1	18年度3次隊
		2	19年度1次隊
		3	年度次隊
大分類: 農林水産		分野: 農業・農村開発	
中・小分類: 農業一般		課題: 農業・農村開発	
プログラム名: 農業・農村開発			
配属概要	1) 受入省庁名 (日本語) 地方自治・農村開発・共同組合省 (現地公用語) Ministry of Local Government, Rural Development and Cooperatives		
	2) 配属先名 (日本語) 農村開発局 (現地公用語) Bangladesh Rural Development Board		
	3) 配属先所在地 首都(ダッカ)から 北西 方向 100 Km タンガイル県カリハティ郡 主要都市(タンガイル)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 農村開発局は地方自治農村開発協同組合省の外局であり、当国での農村開発事業を実施する中核的な政府機関である。全国の郡中央共同組合連合会および村レベルの各種協同組合を主な対象として、組合育成、小規模金融、農林水産業、家族計画、保健衛生などの分野の研修・普及事業、職業訓練などを実施する。上記タンガイル県カリハティ郡では、JICA技術協力プロジェクト「Participatory Rural Development Project(参加型農村開発行政支援プロジェクト)」(2000年4月～2004年4月)によって構築された「リンクモデル」が農村開発局によって実施された。2005年6月より活動地域を拡大してPRDPフェーズⅡが開始され、現在、JICA長期専門家4名、シニア隊員1名、村落開発普及員5名が派遣中である。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) PRDPフェーズⅡが2005年6月に対象地域を拡大して開始され、当該隊員は新規派遣として、新しくプロジェクト実施地域に選定されたユニオン(行政最小単位で人口約2万人)を活動地域とする。PRDPフェーズⅠにより構築された「リンクモデル: 地域住民と農村開発行政機関を結び住民の意向が開発に反映される枠組み」をカウンターパートと共に当該ユニオンにおいても導入し、もって住民の農村開発行政サービスへのアクセスの改善及び小規模インフラ事業への住民参加を促進する。		
	2) 期待される具体的業務内容 リンクモデルを導入するために、ユニオン開発連絡委員会(政府行政機関・評議会・村落開発委員会代表者・地域NGO)を設立し、さらに各村で村落開発委員会を結成する。隊員はカウンターパートとともにユニオンを活動拠点とし、「村」レベルにおいて村落開発委員会の活性化、住民の開発への参加を促進することが期待されている。隊員はイスラム教の影響が強い農村部での生活に対する適応能力及コミュニケーション能力が求められる。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等		
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・URDO(郡農村開発官)1名、大卒、経験20年、年齢50代 ・ARDO(郡農村副開発官)1名、大卒、経験20年、年齢50代 ・UDO(ユニオン開発官)1名、経験10年、年齢30～40代 ・FO(フィールド・オーガナイザー)1名、経験5年、年齢30～40代		
	6) 業務で使用する言語 ● ベンガル 語(レベル:) ○ 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
概況	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 小型自動二輪以上 理由: ・		
概況	気候(亜熱帯モンスーン) 気温(10~40 ℃位)	電気(□安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 □なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 □不安定 □なし)
	電話(□インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 □不良 □なし)		



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度: ×

記入日: 平成17年12月29日

要請番号 (JL 001 - 06 - 0 - 12)		○ JV⇔SV振替可		調査者名: 吉村麻香	
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
バングラデ シュ	職種 村落開発普及員 (コード 153)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	
	指導科目 (現地公用語[ベンガル 語]) community development			1 18年度2次隊	SV/短期等
大分類: 社会福祉		分野: 保健		年 月 から	
中・小分類: 社会福祉		課題: 母子保健サービスの普及強化		プログラム名: 母子保健普及強化プログラム	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健家族福祉省 家族計画局 (現地公用語) Ministry of Health & Family Welfare, Director General of Family Planning				
	2) 配属先名 (日本語) 家族計画事務所 (現地公用語) Upazilla Family Planning Office, Monohardi, Narsingdi				
	3) 配属先所在地 首都(ダッカ)から 北東 方向 Km ノルシンディ県モノホルディ郡 主要都市(ダッカ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 家族計画局は、保健家族福祉省のもとで家族計画サービスを総括し、妊産婦と乳幼児の死亡率の軽減を重要課題として取り上げている。配属先である郡家族計画事務所は、村レベルにある保健家族福祉センターやサテライトクリニックを管理し、主に女性や乳幼児を対象とした家族計画に係る公的保健サービスを広く提供している。2006年から当該地域においてJICA技術協カプロジェクト「母性保護サービス強化プロジェクト」が開始予定である。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) バングラデシュの母子保健政策における主な戦略は、①妊産婦死亡低減、②基礎的産科ケアの充実、③女性のリソースへのアクセス向上、④サービスの質の改善などがあげられている。しかし母子保健に関しては、女性の意識改革のみならず、男性を含む関係者の理解が重要である。隊員は、家族福祉補助員等とともに住民に対する啓発活動や保健教育など現場のニーズに即した活動が期待されている。JICA技術協カプロジェクトとの緩やかな連携により、効果的なボランティア活動になることが見込まれる。				
	2) 期待される具体的業務内容 郡の家族計画事務所を拠点として、その管轄下にあるユニオン家族福祉センターやサテライトクリニックなどを巡回しながら以下の活動を行う。 ・健康や母性保護に対する意識を向上させるための啓発活動や保健教育の実施を支援する。 ・母子保健サービスにおける現状を把握し、ニーズに合ったサービスを展開するための提言を行う。 ・センター等が有効に活用されるための助言を行う。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等				
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 家族福祉訪問員(FWV、女性、各ユニオンに1名、経験2~10年程度) 家族福祉補助員(FWA、女性)		6) 業務で使用する言語 ● ベンガル 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
	条件(資格、免許、性別)及びその理由				
概 況 地 域	気候(亜熱帯モンスーン) 気温(10~40 ℃位)		電気(□安定 ☒不安定 □なし)		
	電話(□インターネット可 ☒通話可 □不良 □なし)		水道(☒安定 □不安定 □なし)		



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度: X

記入日: 平成17年12月12日

調査者名: 平井 聡

要請番号 (JL 028 - 06 - 0 - 01)		○ JV⇔SV振替可		
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	
ラオス	職種 村落開発普及員 (コード 153)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	
	指導科目			派遣希望時期
	(現地公用語[ラオ 語]) Community Development			JOCV SV/短期等
大分類: 農林水産	分野: 教育、保健、農村開発	プログラム名: CLV国境開発Vプログラム		
中・小分類: 水産	課題: 教育、保健、農村開発			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education			
	2) 配属先名 (日本語) アタプー県教育局 (現地公用語) Provincial Department of Education			
	3) 配属先所在地 首都(ビエンチャン市)から 南東 方向 900 Km アタプー県 主要都市(アタプー)までの交通手段及び所要時間(飛行機・車 で約 6時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ビエンチャン市にある教育省の管轄であり、アタプー県内各郡教員局の統括的な位置付けである。2006~2010年5か年計画にて独自の目標を設定している。「学校における健康増進委員会」が県庁および県教育局、県保健局により2003年に設立されたが、計画はあるものの活動は行われていない。外国の援助は幾つか入っており、IFADの協力で3つの郡の開発も行う予定である。しかし、これまで同県へのJICAの専門家やボランティアの派遣実績はない。			
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) CLV(カンボジア・ラオス・ベトナム)国境開発パッケージの一つとして、今般、JICAはボランティアプロジェクトを主な方法としてセコン県・アタプー県における教育関係(学校保健を含む)の協力を行うこととなった。村落開発支援の中心に教育を据えて、教育改善アプローチへの村人の参加拡大や知識向上を目的とした内容のため、教育のバックグラウンドを持った人物が好ましい。専属のフィールド調整員を中心に構成されるプロジェクトの一員として、就学率の向上、落第・退学率の減少、識字率の向上を目標に郡や村レベルでの実践活動を行うことになる。そのため、県教育局に席を置きながらも、実質的には郡教育局を活動の拠点とする可能性もある。			
	2) 期待される具体的業務内容 ・協力対象郡および村の選定とその現状把握、データ収集及びその分析を行う。 ・対象地域の児童(少数民族も含む)の教育環境、教育方法改善に取り組む。識字教育、ノンフォーマル教育の支援も視野に入れた活動となる。 このほか、以下についても期待される。 ・学校保健活動の実践を通じた児童の健康改善と村人の健康に対する意識向上に対する協力 ・対象村落での教育ワークショップ開催や学校兼Community Learning Centre(CLC)での村主導イベント実施に対する協力			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 配属先はコンピュータを6台有している。			
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属先スタッフは42名(うち女性は6名)。			
資 格 条 件	6) 業務で使用する言語 ● ラオ 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 小型自動二輪以上 理由: 村落を巡回しての活動を行うため。			
概 況	気候(亜熱帯) 気温(20~35 ℃位)	電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)			



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度: X

記入日: 平成17年12月15日

調査者名: 平井 聡

要請番号 (JL 028 - 06 - 0 - 02)		○ JV⇄SV振替可			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間		
ラオス	職種 村落開発普及員 (コード 153)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月		
	指導科目			派遣希望時期	
	(現地公用語[ラオ 語]) Community Development			JOCV	SV/短期等
大分類: 農林水産	分野: 教育、保健、農村開発	プログラム名: CLV国境開発Vプログラム			
中・小分類: 水産	課題: 教育、保健、農村開発				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education				
	2) 配属先名 (日本語) セコン県教育局 (現地公用語) Provincial Department of Education				
	3) 配属先所在地 首都(ビエンチャン市)から 南東 方向 850 Km セコン県 主要都市(セコン)までの交通手段及び所要時間(飛行機・車で約 5~時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ビエンチャン市にある教育省の管轄であり、セコン県内各郡教員局の統括的な位置付けである。2006~2010年5か年計画にて独自の目標を設定している。同県には健康増進委員会も設置されているが、資金不足のため活発な活動が行われていたとは言い難い。なお、同委員会の予算は県保健局に有している。外国の援助は幾つか入っており、JICAも同県への協力隊の派遣実績があり、現在も協力隊員が活動中である。しかし、県教育局への派遣実績はない。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) CLV(カンボジア・ラオス・ベトナム)国境開発パッケージの一つとして、今般、JICAはボランティアプロジェクトを主な方法としてセコン県・アタプー県における教育関係(学校保健を含む)の協力を行うこととなった。村落開発支援の中心に教育を据えて、教育改善アプローチへの村人の参加拡大や知識向上を目的とした内容のため、教育のバックグラウンドを持った人物が好ましい。専属のフィールド調整員を中心に構成されるプロジェクトの一員として、就学率の向上、落第・退学率の減少、識字率の向上を目標に郡や村レベルでの実践活動を行うことになる。そのため、県教育局に席を置きながらも、実質的には郡教育局を活動の拠点とする可能性もある。				
	2) 期待される具体的業務内容 ・協力対象郡および村の選定とその現状把握、データ収集及びその分析を行う。 ・対象地域の児童(少数民族も含む)の教育環境、教育方法改善に取り組む。識字教育、ノンフォーマル教育の支援も視野に入れた活動となる。 このほか、以下についても期待される。 ・学校保健活動の実践を通じた児童の健康改善と村人の健康に対する意識向上に対する協力 ・対象村落での教育ワークショップ開催や学校兼Community Learning Centre (CLC)での村主導イベント実施に対する協力				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 配属先はコンピュータを12台有している。				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 局長1名、副局長2名をはじめとする40名のスタッフがいる。		6) 業務で使用する言語 ● ラオ 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 小型自動二輪以上 理由: 村落を巡回しての活動を行うため。				
概況	気候(亜熱帯) 気温(20~35 ℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV BS)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成17年10月14日

調査者名: 菊池 卓郎

要請番号 (JL 031 - 05 - 1 - 10)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
マレーシア	職種 村落開発普及員 (コード 153)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV		
	指導科目			1	18年度2次隊	年 月 から
	(現地公用語[マレー 語])			2	18年度3次隊	
rural community development	3	19年度1次隊				
大分類:	分野: 人的資源開発	プログラム名: 地域情報化				
中・小分類:	課題: 情報の地域間格差是正					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) エネルギー水通信省 (現地公用語) Ministry of Energy, Water and Communications (MEWC)					
	2) 配属先名 (日本語) インターネットセンター (現地公用語) Rural Internet Centre (RIC) Betong					
	3) 配属先所在地 首都(クアラルンプール)から 東 方向 1100 Km サラワク州プトン 主要都市(クチン)までの交通手段及び所要時間(車 で約 4 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) MEWCは、都市地域と農村地域とのデジタルデバイド解消を目的として、住民がコンピュータを安価で利用できるRICを、2000年3月からこれまでに全国42か所に設置している(ほとんどが郵便局内に併設)。JICAの開発調査により、RICを拠点とした地域情報化のためのアクションプランが策定され(2003年3月)、2004年4月からは隊員2名(15年度3次隊)が一部RICに配属されている他、他省庁にJICA専門家1名がデジタルデバイド解消の政策アドバイザーとして派遣されている。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) RICでは、郵便局内に専用PCと専用スペースを設置するなど利用環境は十分に整備されているが、利用者数は伸び悩んでおり、特に中高年層の利用が少ない。そのため、RIC運営委員会のメンバーが中心となってRICの活性化を図り、住民のインターネットに対する関心や利用を促進させることが求められている。既に2名の隊員がそれぞれRICに配属されて活動しており、一定の成果をあげているとの評価を得たことから、更に2名の隊員の派遣要請となった(現在隊員が配属されていないRICへの派遣が要請されている)。					
	2) 期待される具体的業務内容 郵便局に隣接して設置されている地方インターネットセンターを中心に農村地域の住民にインターネットの普及を行う。農村地域ではインターネットをどのように活用すれば良いか、生活の中でどのように活用できるのかが確立されておらず、パソコン、インターネットの有効な活用方法を模索しながら、その提案を行う。また、普及のための企画、講習会などを立案し推進していく。状況によっては、パソコンの初期設定やソフトの活用等に関する講習、ホームページの作成・更新に係る指導、他のRICでの活動、新規RIC開設への支援等にも携わる可能性が考えられる。村落開発に係る知識・経験があり、自発的な創意によってじっくり取り組んでいけること、コンピュータ関連(特にホームページ作成等)の実務経験を持っていること、隊員間の相互の情報提供・意見交換等によって相乗効果を生み出せる協調性を持つことが望ましい。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン(Windows)6台、プリンター等					
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・配属先スタッフ: スーパーバイザー(男性1名)、アシスタント(女性1名) ・指導対象者: スーパーバイザーは短大卒以上で、アシスタントもパソコン・インターネットに関する基礎知識を有する。地域の住民にはパソコンに関する知識を殆ど持たない者もいる。地域住民のボランティアであるRIC運営委員とも協力する。			6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> マレー 語 (レベル:) <input type="radio"/> 英 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 企画開発の知識・経験 理由: 活動上経験が求められるため ・ PC・HP作成の知識 理由: ある程度のハード、ソフト指導が要求されるため					
概況	気候 (熱帯雨林)	気温 (30 ℃位)	電気 (<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話 (<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道 (<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ HS)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度: ◎

記入日: 平成18年1月3日

調査者名: 水谷 恭平

要請番号 (JL 040 - 06 - 0 - 09)		○ JV⇔SV振替可				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ネパール	職種 村落開発普及員 (コード 153)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		SV/短期等 年 月 から
	指導科目 住民組織化			1 18年度2次隊	2 18年度3次隊	
	(現地公用語[ネパール語]) Health Social Mobilization			3 19年度1次隊		
大分類: 保健・医療		分野: 住民のエンパワーメントを通じた国民サービスの改善		プログラム名: 人々の健康促進プログラム		
中・小分類: 基礎保健		課題: 住民の健康状態の改善				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健省 (現地公用語) Ministry of Health					
	2) 配属先名 (日本語) ラリトプール郡保健事務所 (現地公用語) Lalitpur District Public Health Office					
	3) 配属先所在地 首都(カトマンズ)から 方向 Km ラリトプール市 ラガンケル 主要都市()までの交通手段及び所要時間()で約 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 保健サービスを実施する国の郡レベルの機関である。郡内にラリトプール市と41区が存在し、保健センター(PHC: Public Health Center)、9つの診療所(Health Post)、28の派出所(Sub health post)を有し、スタッフ総数137人。地域住民に対する母子保健、栄養改善、家族計画、公衆衛生等の保健サービスを郡内のNGO、CBO、地域住民と共同で提供している。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ラリトプール郡には、レンガ工場をはじめ労働集約型の工場が多く、国内各地から多くの出稼ぎ季節労働者が集まる。また近年、地方部で長引く紛争の影響で多くの国内避難民が同郡内にも流入している。これらの非定着住民は、地域共同体から隔絶され社会的に不利な立場に置かれ、保健サービスを十分に得られずにいる。郡事務所主導で各区に母子保健普及員を配置し、これら住民に対してアプローチを図ろうとしているが、住民の参加が得られないため組織化に至っておらず、十分なサービスが提供できていない。よって、この分野でバックグラウンドのあるボランティアの受入により、住民参加・組織化が活性化することを期待している。					
	2) 期待される具体的な業務内容 郡内各所の診療所・保健出張所を巡回し、各所の村落生活普及員等、地域NGOまたはCBO等と共に (1)管内住民、特に社会的弱者層の保健分野プログラムについて、住民参加の実態調査を支援する。 (2)郡事務所が主催または関与する各種保健プログラムに参加協力しながら、住民参加・組織化に関する啓発活動の支援をする。 (3)村落保健普及員・母子保健普及員等のために住民参加・組織化のワークショップを企画しその実施を支援する。 (4)ボランティアの立場を生かし、他の機関、開発ドナー、NGO等との連絡調整を支援する。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務用コンピューター&プリンター 4輪駆動車を1台有する					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 所長1名: 40歳代・男性、公衆衛生部長1名: 40歳代・女性 事務スタッフ 13名 医師6名、看護師4名、助産師22名、村落保健普及員41名、母子保健普及員29名 現業スタッフ20名					
資格条件	6) 業務で使用する言語 ● ネパール語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力					
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 修士(開発学) 理由: 学歴社会である当国の活動を円滑に進めるため ・ 社会経験 理由: 広範な人間と接するコミュニケーション力が求められる					
概況	気候(温帯) 気温(0-35 ℃位)		電気(□安定 ☒不安定 □なし)			
	電話(☒インターネット可 □通話可 □不良 □なし)		水道(□安定 ☒不安定 □なし)			



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV BS)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

記入日: 平成18年1月5日

調査者名: 林 光洋

要請番号 (JL 040 - 06 - 0 - 15)		○ JV⇔SV振替可				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ネパール	職種 村落開発普及員 (コード 153)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		SV/短期等
	指導科目			1 18年度2次隊	年 月 から	
	(現地公用語[英 語]) community development			2 18年度3次隊		
大分類: 農林水産		分野: 住民のエンパワメントを通じた国民サービスの改善		プログラム名: 女性・社会的弱者エンパワメント		
中・小分類: 農林一般		課題: 女性・社会的弱者の社会的地位向上				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 女性省 (現地公用語) Ministry of Women, Children and Social Welfare					
	2) 配属先名 (日本語) カトマンズ郡女性開発事務所 (現地公用語) Kathmandu WDO (:Women Development Office)					
	3) 配属先所在地 首都(カトマンズ)から 東 方向 1.5 Km カトマンズ郡カトマンズ市デリバザール 主要都市(カトマンズ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.2時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 全75郡に設置された女性開発局の郡事務所の一つ。1985年設立、カトマンズ郡内25村において活動中。主な事業は「女性開発プログラム」。これは、村落女性の組織化を進め、ジェンダー問題や保健健康等の啓発活動、各種技術訓練、小規模起業訓練等を通じて村落女性のエンパワメントを促進するもの。現在は女性のグループ化、その後の組合形成の段階は終了しつつあり、今後、組合をどのように継続的に発展させてゆくかという点に焦点が移って来ている。また、女性支援業務の他に、障害者や高齢者支援等の業務が近年増加。予算約37千USD。外国の援助はなし。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ネパールでは社会・文化的に女性の地位が低く、女性の平均寿命が男性より短い世界でも稀な国である。配属先は20年以上にわたってカトマンズ郡の村落地域において女性のグループ化を通じてエンパワメントを促進してきた。現在は、組合化はほぼ終了しており、組織の継続的発展や組合員女性の生活向上、小規模ビジネス起業などの支援段階にある。隊員は配属先スタッフとともに組合員女性の能力向上や生活改善、さらに新たな収入向上の方策について支援していく。					
	2) 期待される具体的業務内容 女性・社会的弱者支援分野のJOCVグループ派遣隊員の一人として、女性開発局に配属されているシニア隊員のアドバイスと他郡のWDOに派遣された隊員との意見交換の中で、積極的に展開していく。 1. 女性組合の会議に出席して、彼女たち自身で問題を解決できるように指導・支援する。 2. 生活改善や収入向上のための小規模ビジネス(例: 換金野菜栽培)に関する研修や訓練を計画し、実施支援を行う。 3. 組合と他機関(政府機関、NGO)との連携や資金協力のための交渉を支援する。 ※組合員女性の家庭は多くが農業・畜産で生計を立てているため、農業経験があれば望ましい。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 Windowsパソコン (Word, Excel, Power Point) (※特殊な機材を取り扱う必要性はない)					
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・スタッフ14名(内訳…所長1、スーパーバイザー1、チーフ女性ワーカー4、女性ワーカー5、会計1、庶務2)。会計・庶務を除き全て女性。27~55歳。女性エンパワメント分野での経験年数は10年から21年。 ・隊員が活動対象とする1~2つの村(VDC)の組合女性たちとも働くこととなる。				6) 業務で使用する言語 ● ネパール 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由					
概 地 況 城	気候(温帯) 気温(0-35 ℃位)		電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成18年1月5日

調査者名: 林 光洋

要請番号(JL 040-06-0-16)		○ JV⇔SV振替可	
国名	職種/指導科目	区分(長期のみ)	派遣希望期間
ネパール	職種 村落開発普及員 (コード 153)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	指導科目 (現地公用語[英 語]) community development		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		SV/短期等	
		1	18年度2次隊
		2	18年度3次隊
		3	19年度1次隊
大分類: 農林水産		分野: 住民のエンパワメントを通じた国民サービスの改善	
中・小分類: 農林一般		課題: 女性・社会的弱者の社会的地位向上	
プログラム名: 女性・社会的弱者エンパワメント			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 女性省 (現地公用語) Ministry of Women, Children and Social Welfare		
	2) 配属先名 (日本語) ラリトプール郡女性開発事務所 (現地公用語) Lalitpur WDO (Women Development Office)		
	3) 配属先所在地 首都(カトマンズ)から 南 方向 5.0 Km ラリトプール郡ラリトプール市クステンティ 主要都市(カトマンズ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.9時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 金75郡に設置された女性開発局の郡事務所の一つ。1992年設立、ラリトプール郡内17村において活動中。主な事業は「女性開発プログラム」。これは、村落女性の組織化を進め、ジェンダー問題や保健等の啓発活動、各種技術・小規模ビジネス訓練等を通じて村落女性のエンパワメントを促進するもの。現在、女性のグループ化、その後の組合形成段階は終了しつつあり、組合をどのように継続的に発展させていくかという点が今後の課題。また、女性支援業務の他に、障害者や高齢者支援等の業務が近年増加。予算約40千USD。UNFPAのプログラムを一部請け負っている。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ネパールでは社会・文化的に女性の地位が低く、女性の平均寿命が男性より短い世界でも稀な国である。配属先は10年以上にわたってラリトプール郡の村落地域において女性のグループ化を通じてエンパワメントを促進してきた。現在は、組合化はほぼ終了しており、組織の継続的発展や組合員女性の生活向上、小規模ビジネス起業などの支援段階にある。隊員は配属先スタッフとともに組合員女性の能力向上や生活改善、さらに新たな収入向上の方策について支援していく。		
	2) 期待される具体的業務内容 女性・社会的弱者支援分野のJOCVグループ派遣隊員の一員として、女性開発局に配属されているシニア隊員のアドバイスと他郡のWDOに派遣された隊員との意見交換の中で、積極的に展開していく。 1. 女性組合の会議に出席して、彼女たち自身で問題を解決できるように指導・支援する。 2. 生活改善や収入向上のための小規模ビジネス(例: 換金野菜栽培)に関する研修や訓練を計画し、実施支援を行う。 3. 組合と他機関(政府機関、NGO)との連携や資金協力のための交渉を支援する。 ※組合員女性の家庭は多くが農業・畜産で生計を立てているため、農業経験があれば望ましい。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 Windowsパソコン (Word, Excel, Power Point) (※特殊な機材を取り扱う必要性はない)		
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・スタッフ16名(所長1、スーパーバイザー1、チーフ女性ワーカー4、女性ワーカー6、会計1、総務1、庶務2)。会計・庶務を除き全て女性。20歳代後半～50歳代。経験年数は10～20年以上。 ・隊員が活動対象とする1～2つの村(VDC)の組合女性たちとも働くこととなる。		6) 業務で使用する言語 ● ネパール 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
概況	気候(温帯) 気温(0-35 °C位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度: ×

記入日: 平成18年1月5日

調査者名: 林 光洋

要請番号 (JL 040 - 06 - 0 - 17)		○ JV⇔SV振替可	
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
ネパール	職種 村落開発普及員 (コード 153) 指導科目 (現地公用語[英 語]) community development	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	派遣希望時期		1 18年度2次隊 2 18年度3次隊 3 19年度1次隊
大分類: 農林水産	分野: 住民のエンパワメントを通じた国民サービスの改善	プログラム名: 女性・社会的弱者エンパワメント	
中・小分類: 農林一般	課題: 女性・社会的弱者の社会的地位向上		
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 女性省社会福祉評議会 (現地公用語) Ministry of Women, Children and Social Welfare / Social Welfare Council		
	2) 配属先名 (日本語) ダリット女性支援組織 (現地公用語) FEDO (Feminist Dalit Organization) ※NGO		
	3) 配属先所在地 首都(カトマンズ)から 南 方向 3.0 Km ラトプール郡ラトプール市クボンドール 主要都市(カトマンズ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.3時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) カースト制度の下、「ダリット」と呼ばれる差別や抑圧を受けている最低階層の女性たちによって、1994年に設立された当事者団体で、この分野ではネパールの代表的NGO。18郡において、カーストとジェンダーの二重の差別や抑圧に苦しむダリット女性のエンパワメントと権利回復、生活向上をめざし、教育、所得向上、保健衛生、啓発政策提言、組織開発の分野で事業を展開中。予算280千USD。今までに、DANIDA(デンマーク)、DFID(英国)など多くのドナーから支援を受けてきた。VSO(英国)ボランティアが2006年4月から組織開発支援で配属される予定。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ダリットとは最下位被差別カーストの総称であり、元来、鍛冶屋、仕立屋、皮革業者、掃除人などの職業カーストの出自を持つ人々であった。現在でも差別の対象として基本的人権の侵害を受けたり、教育や保健などの社会的サービスから疎外されている人も多い。同NGOはこのような状況に対してより公正な社会を求め、特にダリット女性のエンパワメントを通じて権利回復と生活向上をめざしている。隊員はダリットグループの活動が活性化してコミュニティが発展するために、所得向上など各種プログラムの実施にスタッフと共に関わり、効果的な支援活動を行う。		
	2) 期待される具体的業務内容 女性・社会的弱者支援分野のJOCVグループ派遣隊員の一員として、女性開発局に配属されているシニア隊員のアドバイスを基に、以下のような活動を行う。 1. ダリットの女性グループが中央からの支援に頼らず自立的に活動することでコミュニティ開発につながるよう、計画立案と実施の支援を行う。 例)①識字教育のような教育支援、②小規模ビジネスのような経済活動支援 2. 郡のボランティアスタッフ、グループメンバーと協同して活動することによって、彼らの人材育成に寄与するような支援活動を行う。 3. 以上の活動で得られた経験を他の郡にフィードバックする。 ※コミュニティ開発の知識・経験があれば望ましい。		
資格条件	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 Windowsパソコン(Word, Excel, Power Point) (※特殊な機材を取り扱う必要性はない)		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・スタッフ11名(所長1、マネジメントアドバイザー1、財務オフィサー1、プログラムオフィサー/コーディネーター3、その他(アシスタント・会計・用務員等)5)。女性が半数以上。主要スタッフは30歳代。 ・プログラムオフィサー/コーディネーターの経験は10年前後で、高い能力とモチベーションを持つ。 ・プログラム実施郡には僅かの手当てを受け取るスタッフが一人ずつ、残りは無給のボランティアスタッフ。		6) 業務で使用する言語 ● ネパール 語 (レベル:) ○ 英 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
概地域	条件(資格、免許、性別)及びその理由 . . .		
概地域	気候(温帯) 気温(0-35 ℃位) 電気(□安定 ☒不安定 □なし) 電話(☒インターネット可 ☒通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☒不安定 □なし)		



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ ES)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度: ×

記入日: 平成18年1月5日

調査者名: 林 光洋

要請番号(JL 040-06-0-18)		○ JV⇔SV振替可	
国名	職種/指導科目	区分(長期のみ)	派遣希望期間
ネパール	職種 村落開発普及員 (コード 153)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	指導科目 (現地公用語[英 語]) community development		
			JOCV SV/短期等
			1 18年度2次隊 2 18年度3次隊 3 19年度1次隊
大分類: 農林水産	分野: 住民のエンパワメントを通じた国民サービスの改善	プログラム名: 女性・社会的弱者エンパワメント	
中・小分類: 農林一般	課題: 女性・社会的弱者の社会的地位向上		
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 女性省社会福祉評議会 (現地公用語) Ministry of Women, Children and Social Welfare / Social Welfare Council		
	2) 配属先名 (日本語) 寡婦のための人権団体 (現地公用語) Women for Human Rights Single Women Group (WHR) ※NGO		
	3) 配属先所在地 首都(カトマンズ)から 北東 方向 1.5 Km カトマンズ郡カトマンズ市ナクサル 主要都市(カトマンズ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.2時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1994年設立の寡婦の支援活動に取り組むNGO。年間予算約US\$2000。DANIDA(デンマーク)、ILO(スイス)、SNV(オランダ)からの支援あり。 事業概要: ①社会活動(寡婦が自分の体験や気持ちを話すフォーラム開催。寡婦に対するカウンセリング。寡婦の組織化(全75郡中36郡で104の寡婦グループを形成)。②教育活動(寡婦の子供への奨学金、学用品供与。寡婦とその子供へのノンフォーマル教育。)、③経済活動(寡婦が事業を始める際に融資ができるよう貯蓄・融資プログラムを運営。マーケットニーズに即した職業訓練を実施。)		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 近年、治安当局とマオイストとの紛争により寡婦の数が増えているネパールでは、夫を亡くした寡婦は不幸を運んでくるというような迷信が強く、実家にも戻れないために婚家で厳しい生活を強いられている。特に、教育や職業訓練を受けていない女性が寡婦となると、自立の手段がないために、苦しい生活を送らなければならなくなる。同NGOは、寡婦を組織化し、同じ境遇にあるものが集まることで精神的安定を与えるとともに、グループワークを通じて寡婦の社会的経済的地位の向上をめざしている。現在は小規模ビジネス(ロウソク作りや毛織物など)などを行っているが、経済的採算をとるのは難しい状況にある。隊員は様々な局面において、寡婦たちが自ら問題を解決できるよう支援する。		
	2) 期待される具体的業務内容 女性・社会的弱者支援分野のJOCVグループ派遣隊員の一人として、女性開発局に配属されているシニア隊員のアドバイスを基に、以下のような活動を行う。 1. 寡婦グループの地域センターで、本部スタッフやグループメンバーとともに問題点を分析し、解決策を模索し、問題解決に向けた活動の支援を行う。 2. できるだけ多くの未参加の寡婦たちに精神的安定を与えるための場を作る支援を行う。 3. 寡婦たちの経済的自立のための計画・実施に関する支援を行う。 4. 他の機関(政府機関、NGO)との連携や共同プログラム(訓練研修等)の交渉を支援する。 5. 以上の活動を通じて得られた経験を他グループへフィードバックする。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 Windowsパソコン (Word, Excel, Power Point) (本部オフィス)		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・女性15名(所長、プログラムマネージャー、総務など、20~40歳代、経験1~12年) ・男性6名(経理、コンピューターオペレーターなど、20~40歳代、1~6年)		6) 業務で使用する言語 ● ネパール 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) * JVは派遣前訓練指定言語をチェック * SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
概況	気候(温帯) 気温(0-35 ℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成18年度春募集ボランティア要望調査票
 長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ HS)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成17年1月21日

調査者名:

要請番号 (JL 052 - 05 - 0 - 04)		○ JV⇔SV振替可	
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
スリランカ	職種 村落開発普及員 (コード 153) 指導科目 (現地公用語[英 語]) community development	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	派遣希望時期		1 18年度2次隊 2 18年度3次隊 3 19年度1次隊
大分類:	分野:	プログラム名: プランテーション労働者生活改善	
中・小分類:	課題:		
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) エステートインフラ省 (現地公用語) Minister of Community Development and Estate Infrastructure		
	2) 配属先名 (日本語) PHDTケゴール (現地公用語) Plantation Human Development Trust (PHDT), Kegalle Regional Office		
	3) 配属先所在地 首都(コロンボ)から 北東 方向 約80 Km ケゴール県ケゴール 主要都市(ケゴール市内)までの交通手段及び所要時間(約 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) プランテーション人的開発基金(PHDT)は、紅茶・ゴム・椰子等のプランテーション/エステート地域住民に対する福利厚生事業を行う機関である。エステート住民の生活向上を目的に住環境の整備や保健衛生福祉活動を主要業務としている。スリランカ中南部7箇所に地方事務所を配し、約450のエステートを所轄している。ケゴール事務所は7つの民営会社所属の65のエステートを所轄している。年間予算はPHDT全体で10万US\$である。ノルウェー、オランダ、UNICEF等からの資金援助がある。ケゴール事務所に対する隊員派遣は17/3幼稚園教諭隊員が初となる。		
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) PHDTケゴール地方事務所は同事務所が所轄する65のエステートに対し上記福利厚生事業を展開している。これら事業に関わるヘルスポランテニアプログラム、住宅共同組合、小規模資金融資プログラム等の各種プログラムを実行していくにあたり住民組織を活性化することが重要なポイントとなっている。そこでPHDTが実施するプログラム特に同地区で幼稚園教諭隊員が実施する保育・幼児教育技術向上活動を効果的に推進させるためのエステートでの住民組織活性化に関するPHDTスタッフ業務を支援する隊員の要請となった。		
	2) 期待される具体的業務内容 PHDTケゴール地方事務所が所管するエステートを巡回し以下の各種プログラムを効果的に実行するための住民組織活性化業務に関する以下の協力支援を実施する。①ヘルスポランテニアプログラム、住宅共同組合、小規模資金融資プログラム等のPHDT主催の各種プログラムを実行するにあたり企画、開催、運営等に関する業務の支援を行う。②同地区で保育技術向上を目的として活動する幼稚園教諭隊員と共同して託児所利用の保護者、エステート関係者への幼児教育に関わる啓蒙活動を行う。また、託児所運営に関する支援を行う。 赴任当初は1箇所のエステートに1~3ヶ月程滞在し対象を絞って活動を実践するが、その後は地方事務所を拠点とした広範囲を対象とした活動となる予定である。地方巡回のための体力と英文報告書作成の能力が求められる。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PHDTケゴール事務所; パソコン、FAX、コピー機、プリンター等		
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル PHDTケゴール事務所(スタッフ; 18人±α); ・社会啓発担当官、プロジェクトオフィサー 指導対象者; ・エステート住民 ・エステートヘルススタッフ(公衆衛生助産婦、福利厚生担当官、エステートドクター等)		6) 業務で使用する言語 ● シンハラ 語(レベル:) ○ 英語 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒(開発系) 理由: 住民組織を形成・プログラム推進のために専門知識が必要 ・ 社会経験2年程度 理由: 組織内における業務実施能力、調整能力が不可欠であるため		
概 況	気候(熱帯モンスーン) 気温(28 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日青)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度: X

記入日: 平成17年12月19日

調査者名: 柴田 敦子

要請番号 (JL 131 - 06 - 0 - 07)		○ JV⇔SV振替可				
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
モロッコ	職種 村落開発普及員 (コード 153)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		SV/短期等
	指導科目 (現地公用語 [仏 語]) Developpement des Communautés Rurales			1 18年度2次隊	2 18年度3次隊	
大分類: 農林水産		分野: 地方開発支援		プログラム名: 地方開発支援		
中・小分類: 農業一般		課題: 協同組合の活性化				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 内務省 (現地公用語) Ministère de l'intérieur					
	2) 配属先名 (日本語) アメルズガン郡役場 (現地公用語) Commune rurale d' Amerzgane					
	3) 配属先所在地 首都 (ラバト) から 南東 方向 560 Km ワルザザット県アメルズガン郡 主要都市 (マラケシュ) までの交通手段及び所要時間 (バス で約 5 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況 (含むJICA専門家、ボランティア) ワルザザット県に属するアメルズガン郡は22の集落から成っており、ベルベル人の住む地域である。女性は絨毯、乳製品等の販売を行っているが、男性は都市へ出稼ぎに行く者が多い。同地域では10の集落の女性達から成るアメルズガン手工芸協同組合がある。この組合は1928年にフランス人によって創設され、その後1956年にモロッコ人へ引き継がれた。現在同組合には210名の女性達が所属している。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況 (プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同国南部地域は伝統的な絨毯が観光客のお土産品として人気があったが、中間業者に安い値段で買い上げられるために、その売り上げは年々減少してきている。また、水不足やバッタの被害のために生活が苦しくなっており、収入・生活向上のための組合活動の再編成と活性化が求められている。					
	2) 期待される具体的業務内容 人口約400人程度のモデル村を対象として以下の活動に取り組む。 1. 組合の組織運営について助言を行い、活動再編と活性化を目指す。 2. 蜂蜜、バター、チーズなどの地元産品の市場や流通ルートの開発に関して支援を行う。 3. 観光客をターゲットとした絨毯以外の手工芸品の開発のための助言を行う。 4. 組合に属する10か村の連携を図る。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし					
	4) 配属先スタッフ・同僚 (男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 村長 (男性 50代)、手工芸協同組合長 (男性 30代) その他、手工芸組合所属女性が10か村で計約210名がいる。				6) 業務で使用する言語 ● フランス 語 (レベル:) ○ ベルベル 語 (レベル:) * JVは派遣前訓練指定言語をチェック * SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
資格条件	条件 (資格、免許、性別) 及びその理由 ・ 女性 理由: 組合には女性が大きく関わっているため					
概況	気候 (半乾燥) 気温 (0 ~ 45 °C位)		電気 (<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		水道 (<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	
	電話 (<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)					



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="checkbox"/>
--------	---

記入日: 平成17年12月27日

調査者名: 柴田 敦子

要請番号 (JL 131 - 06 - 0 - 09)		○ JV⇄SV振替可		
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	
モロッコ	職種 村落開発普及員 (コード 153)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	
	指導科目 (現地公用語[仏 語]) Developpement des Communautés Rurales			派遣希望時期
				JOCV SV/短期等
		1	18年度2次隊	
		2	18年度3次隊	
		3	19年度1次隊	
大分類: 農林水産	分野: 地方開発支援	プログラム名: 地方開発支援		
中・小分類: 農業一般	課題: 農村の活性化			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 内務省 (現地公用語) Ministère de l'intérieur			
	2) 配属先名 (日本語) アルプスバアグリッシュハナボウ役場 (現地公用語) Commune rurale d'Arb Sbah Grich Hanabou			
	3) 配属先所在地 首都(ラバト)から 南東 方向 600 Km エルランディア県ハナボウ村 主要都市(エルランディア)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) アルプスバアグリッシュハナボウ郡はブヤ(人口約1200人)、カライエル(人口約3300人)、ハナボウ(人口約4800人)の3つの集落(クサル)を管轄している。同地域はJICAが2003年~2005年に行った東部アトラス地域伝統的灌漑施設(ハッターラ)改修農村開発計画調査の対象地域であり、JICA事業に対する理解も大きい。各集落はそれぞれ協会を形成しており灌漑施設のメンテナンス、砂漠化防止のためにナツメヤシの植林などを行っている。また我が国の草の根無償資金協力でハッターラ改修を、国際農業開発基金(IFAD)が点滴灌漑に関する技術援助をそれぞれ行っている。			
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 識字教育や家畜飼育などの事業を手がけ始めている郡内の協会で、女性組合の設立を考えている。宗教的習慣の強い同地域で、隊員は協会と女性たちとの間に立ち、識字教育の重要性や組合の活動を理解してもらうための活動が求められている。また、観光客向けの地域特産手工芸品などの開発を計画し、女性の現金収入の向上を図ることが期待されている。将来的には、近隣地域への波及および活性化が望まれる。			
	2) 期待される具体的業務内容 1 女性組合立ち上げのための啓発活動 2 現在行われている識字教育の活性化 3 現地素材を用いた観光客向けの商品開発の支援 4 他の協会との連携促進を通じた近隣協会の活性化			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし			
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 郡役場長(40代 男性)、郡役場次長(30代男性) 協会会長(30代 男性)、協会副会長(40代 20代 男性2名)、 秘書(20代 男性)、秘書代理(30代 男性)、会計(30代男性 2名)、 その他(20~60代男性 6名)		6) 業務で使用する言語 ● フランス 語 (レベル:) ○ アラビア 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 女性 理由: 宗教上の理由により、女性の方が活動しやすいため			
概地域	気候(乾燥) 気温(10~50℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input checked="" type="checkbox"/> なし)	
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)			



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV EIS)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input type="checkbox"/>
--------	--------------------------------------

記入日: 平成17年12月28日

調査者名: 鷲見美由紀

要請番号 (JL 227 - 06 - 0 - 15)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ガーナ	職種 村落開発普及員 (コード 153) 指導科目 (現地公用語[英 語]) community development	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1	18年度2次隊	年 月 から
	2			18年度3次隊		
3	19年度1次隊					
大分類: 農林水産		分野:		プログラム名:		
中・小分類: 農業一般		課題:				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 人的資源開発省所管NGO (現地公用語) Non Governmental Organization					
	2) 配属先名 (日本語) ガーナ身障者協会 (現地公用語) Ghana Society of the Physically Disable, Western Region					
	3) 配属先所在地 首都(アクラ)から 西 方向 150 Km セントラル州ケープコースト郊外 主要都市(ケープコースト)までの交通手段及び所要時間(ミニバスで約 0.5時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 身体障害者のエンパワメント、所得向上訓練目的に1980年に設置されたNGO。国内10州および州内の多くの郡に支部がある。配属先となるのはセントラル州事務所。地方の障害者の社会的・経済的エンパワメントのための事業を行っている。また、周囲の人々に障害者についての理解を深めてもらうための啓発活動も行っている。障害を持っている人は誰でも入会でき、その会員数は多い。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 数年ほど前に障害を持つメンバーの経済的自立を目指し、イタリア人神父の支援のもと養鶏プロジェクトをスタートした。養鶏に関する技術を持つメンバーもいたが、えさ、栄養剤などの代金に苦心していた上に大雨で養鶏所が浸水し、このプロジェクトは失敗に終わった。支部長は日本で障害者リーダー育成の研修を受けており、チャレンジショップのような障害者自身の経済活動をガーナでも取り入れたいと考えている。再度養鶏を始めるなり、別のプロジェクトを始めるなりで、メンバーが社会的活動に携わる機会を作りたいが、まずそのための資本を捻出するところから始めなければならず、コミュニティ経済開発の知識と経験のあるボランティアの要請となった。					
	2) 期待される具体的業務内容 ・資金拠出のためのプロジェクト立ち上げ ・プロジェクト運営に関連するスタッフ育成 ・障害者メンバーのエンパワメント活動(基礎教育・識字教育) ・地域の人を対象とした障害に関する啓発活動 配属先支部長(地域コーディネーター)はやる気があり、この人と一緒に業務を進めていくことになるが、正直なところ現在の無の状態からのスタートとなる。柔軟な思考と粘り強い忍耐力、コミュニケーション能力が必要である。また障害者支援の活動に興味あることが望ましい。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル セントラル州地域コーディネーター1名: 障害者リーダー研修(JICA)修了 事務局員1名: 他の地域と掛け持ちで運営の補佐をしている 州内のメンバー数は約4000人 メンバーは就学経験のない者が多い。				6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル:) <input type="radio"/> 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 小型自動二輪以上 理由: 地域内を巡回する必要があるため					
概況	気候(熱帯) 気温(25~30 °C位)		電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日ス)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

記入日: 平成17年12月20日

調査者名: 中元則晶

要請番号 (JL 227 - 06 - 0 - 19)		○ JV⇄SV振替可	
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
ガーナ	職種 村落開発普及員 (コード 153)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 1 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月
	指導科目 (現地公用語 [英 語]) community development		
		JOCV SV/短期等 1 18年度2次隊 2 18年度3次隊 3 19年度1次隊	
大分類: 農林水産		分野: 保健	
中・小分類: 農業一般		課題: 貧困地域における基礎生活改善	
プログラム名: 安全な水			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) NGO		
	(現地公用語) Non Governmental Organization		
	2) 配属先名 (日本語) ワールドビジョン		
	(現地公用語) World Vision		
配属先概要	3) 配属先所在地 首都 (アクラ) から 北 方向 900 Km		
	アッパーイースト州 ボンゴ郡 主要都市 (ボルガタンガ) までの交通手段及び所要時間 (バス で約 0.8時間)		
配属先概要	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況 (含むJICA専門家、ボランティア)		
	アメリカに本部のある国際NGO。1950年代に朝鮮戦争の孤児ケアを機に設立された。現在約100ヶ国で活動する。子供に関する活動 (孤児ケア、教育、保健) がメインであるが、子供だけでなく貧困削減、平和構築など活動エリアは多岐に亘る。World Vision Ghana設立は1980年。本部を首都アクラに置き、地域事務所が主要都市にある。国の北部を管轄する地域事務所がTamaleにあり、北部にはさらに Bongo、Gushuegu、Tolon、Nadowli、Wareware に エリア事務所がある。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 (プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 「安全な水」に関する活動。配属先は水の衛生活動を郡事務所Water Sanitation Teamと密な連携で行っている。地域全体に水道水 (殺菌、消毒された) がほとんどなく、地域住民は井戸があるにも拘らずため池や河川などの水を日常的に利用している。乾季には自然水 (天水) が濁水し、井戸水を利用するが、地質的に井戸水 (地下水) にはフッ素化合物が多く日常的に利用すると歯が茶色く変色する。また井戸のあるコミュニティは井戸管理委員会 (WATSAN) を組織し運営することになっているが、乾季には若者が都市部へ出稼ぎに行くためこのWATSANがうまく組織されていない。水の衛生指導、WATSANの組織強化など地域280のコミュニティを担当するには人材がまったく不足しているため本要請 (2名) となった。		
	2) 期待される具体的業務内容 配属先のメンバーの一人として郡事務所Water Sanitation Teamのメンバーと協力し、コミュニティを巡回、		
	1. 自然水利用を極力避ける指導 2. 仕方なく自然水利用をする場合はその場合の衛生指導 3. 井戸水の水質検査補助 (Teamがテストキットを持っている) 4. 井戸水利用の場合の衛生指導 5. 井戸管理組合 (WATSAN) のモニタリング 6. ワークショップ開催などによる井戸維持管理組織運営の指導、強化 (利用料金徴収、預金、維持管理費用積立など)		
要請概要	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし		
	4) 配属先スタッフ・同僚 (男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 同僚: 同時に派遣される協力隊員 (女性) 配属先のスタッフ数名、高卒、大卒 郡事務所Water Sanitation Teamのメンバー2~3名 高卒、専門卒		6) 業務で使用する言語 <input type="radio"/> 英 語 (レベル:) <input type="radio"/> 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
資格条件	条件 (資格、免許、性別) 及びその理由 ・ 大卒 理由: 配属先の強い希望 ・ 社会経験 理由: 社会経験を通じた広い視野で物事が見れること ・ 男性 理由: 配属先の希望 ・ 小型自動二輪以上 理由: 地域巡回のため単車貸与予定		
概地域	気候 (熱帯・サバンナ) 気温 (20~45℃位) 電気 (<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話 (<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道 (<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ HS)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度: X

記入日: 平成17年12月21日

要請番号(JL 227 - 06 - 0 - 20)		○ JV⇔SV振替可		調査者名: 中元則晶	
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
ガーナ	職種 村落開発普及員 (コード 153)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	
	指導科目			1 18年度2次隊	年 月 から
	(現地公用語[英 語])			2 18年度3次隊	
community development	3 19年度1次隊				
大分類: 農林水産	分野: 保健	プログラム名: 安全な水			
中・小分類: 農業一般	課題: 貧困地域における基礎生活改善				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) NGO (現地公用語) Non Governmental Organization				
	2) 配属先名 (日本語) ワールドビジョン (現地公用語) World Vision				
	3) 配属先所在地 首都(アクラ)から 北 方向 900 Km アッパーイースト州 ボンゴ郡 主要都市(ボルガタンガ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.8時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) アメリカに本部のある国際NGO。1950年代に朝鮮戦争の孤児ケアを機に設立された。現在約100ヶ国で活動する。子供に関する活動(孤児ケア、教育、保健)がメインであるが、子供だけでなく貧困削減、平和構築など活動エリアは多岐に亘る。World Vision Ghana設立は1980年。本部を首都アクラに置き、地域事務所が主要都市にある。国の北部を管轄する地域事務所がTamaleにあり、北部にはさらに Bongo、Gushuegu、Tolon、Nadowli、Wareware に エリア事務所がある。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 「安全な水」に関する活動。配属先は水の衛生活動を郡事務所Water Sanitation Teamと密な連携で行っている。地域全体に水道水(殺菌、消毒された)がほとんどなく、地域住民は井戸があるにも拘らずため池や河川などの水を日常的に利用している。乾季には自然水(天水)が渇水し、井戸水を利用するが、地質的に井戸水(地下水)にはフッ素化合物が多く日常的に利用すると歯が茶色く変色する。また井戸のあるコミュニティは井戸管理委員会(WATSAN)を組織し運営することになっているが、乾季には若者が都市部へ出稼ぎに行くためこのWATSANがうまく組織されていない。水の衛生指導、WATSANの組織強化など地域280のコミュニティを担当するには人材がまったく不足しているため本要請(2名)となった。				
	2) 期待される具体的業務内容 配属先のメンバーの一人として郡事務所Water Sanitation Teamのメンバーと協力し、コミュニティを巡回、 1. 自然水利用を極力避ける指導 2. 仕方なく自然水利用をする場合はその場合の衛生指導 3. 井戸水の水質検査補助(Teamがテストキットを持っている) 4. 井戸水利用の場合の衛生指導 5. 井戸管理組合(WATSAN)のモニタリング 6. ワークショップ開催などによる井戸維持管理組織の運営指導、強化(利用料金徴収、預金、維持管理費用積立など)				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚: 同時に派遣される協力隊員(男性) 配属先のスタッフ数名、高卒、大卒 郡事務所Water Sanitation Teamのメンバー2~3名 高卒、専門卒			6) 業務で使用する言語 ○ 英 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: 配属先の強い希望 ・ 社会経験 理由: 社会経験を通じた広い視野で物事が見れること ・ 女性 理由: 配属先の希望 ・ 小型自動二輪以上 理由: 地域巡回のため単車貸与予定				
概況	気候(熱帯・サバンナ) 気温(20~45℃位) 電話(□インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 □不良 □なし)		電気(□安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 □なし) 水道(□安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 □なし)		



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV BS)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="radio"/>
--------	--

記入日: 平成18年1月5日

調査者名: 藍澤 ゆかり

要請番号 (JL 241 - 06 - 0 - 11)		<input type="radio"/> JV⇄SV振替可					
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望時期				
マダガスカル	職種 村落開発普及員 (コード 153)	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 <input type="radio"/> 3代目	派遣希望期間				
	指導科目 (現地公用語 [仏 語]) Developpement des Communautes Rurales		<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月				
	派遣希望時期		<table border="1"> <tr> <th>JOCV</th> <th>SV/短期等</th> </tr> <tr> <td>1 18年度2次隊</td> <td rowspan="3">年 月 から</td> </tr> <tr> <td>2 18年度3次隊</td> </tr> <tr> <td>3 19年度1次隊</td> </tr> </table>	JOCV	SV/短期等	1 18年度2次隊	年 月 から
JOCV	SV/短期等						
1 18年度2次隊	年 月 から						
2 18年度3次隊							
3 19年度1次隊							
大分類:	分野: 農業農村開発	プログラム名: 農村振興プログラム					
中・小分類:	課題: 持続可能な農業農村開発						
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 郵便通信省 (現地公用語) Ministere de la Post, des telecommunications et de la Communication						
	2) 配属先名 (日本語) マンドウトゥ市 (現地公用語) Commune Urbaine de Mandoto						
	3) 配属先所在地 首都 (アンタナナリブ) から 南西 方向 170 Km バキナカラチャ県マンドウトゥ市 主要都市 (アンチラベ) までの交通手段及び所要時間 (バス で約 2 時間)						
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況 (含むJICA専門家、ボランティア) 郵便通信省には村落活性局が置かれ、各地方に出先機関において村落開発を担当している。マンドウトゥ市は26の村落から成り、人口約4万人 (規模しては村)、主要産業は稲作、トウモロコシ栽培、畜産 (牛) である。協力隊員は現在2人目が活動中である。						
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 (プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 本要請は農村振興に位置づけられる。初代隊員は農業、二代目 (現在) は給水およびマイクロクレジット関連の活動を開始しようとしているところである。そのほか、村落を巡回しながらの活動や市場を利用したセミナー、イベントの企画など隊員自身の得意分野を生かしたアイデアの提供が期待される。						
	2) 期待される具体的業務内容 想定される活動としては、 1. 周辺村落を巡回しながらの衛生教育活動。 2. 市場を利用した農業等に関する情報提供。 3. 活気ある村づくりのためのイベント企画。 4. 市の青年グループの組織化および活動支援。 が挙げられるが、隊員の得意分野を生かした活動が求められる。						
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし						
	4) 配属先スタッフ・同僚 (男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 市長、助役、その他の市役所スタッフ 郵便通信省地方公務員1名		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> フランス 語 (レベル:) <input type="radio"/> マダガスカル 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力				
資格条件	条件 (資格、免許、性別) 及びその理由						
概況	気候 (熱帯性) 気温 (20~30 °C位) 電気 (<input type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input checked="" type="checkbox"/> なし) 電話 (<input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input checked="" type="checkbox"/> なし) 水道 (<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)						



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度: ×

記入日: 平成17年12月13日

調査者名: 野口 拓勇

要請番号 (JL 243 - 06 - 0 - 06)		○ JV⇔SV振替可				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
マラウイ	職種 村落開発普及員 (コード 153)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		年 月 から
	指導科目			1	18年度2次隊	
	(現地公用語[英 語]) community development			2	18年度3次隊	
			3	19年度1次隊		
大分類: 社会福祉		分野: 食糧安全保障		プログラム名: 農村生計多様化プログラム		
中・小分類: 社会福祉		課題: 食用作物生産力向上				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業・食糧安全保障省 (現地公用語) Ministry of Agriculture and Food security					
	2) 配属先名 (日本語) サリマ地方開発事務所 (現地公用語) Salima Rural Development Project					
	3) 配属先所在地 首都(リロングウェ)から 東 方向 100 Km サリマ 主要都市(リロングウェ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 農業食糧安全保障省は全国を8地域に分け、それぞれに農業開発局(ADD)を設置しており、ADDの下には地方開発事務所(RDP)、さらにRDPIには普及所(EPA)が設置されている。サリマRDPは4箇所のEPA(普及所)を傘下に持ち、技術スタッフと傘下のEPAの普及員が担当地域の農民に対して農業指導を行っている。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) サリマRDPの指導対象地域には野菜を中心とした農民組織が多数あるが、農民組織専門の人員が不足しているため、十分に機能していない。このため、普及員とともに競争力のある農産物の生産を促進し、農民の現金収入獲得のための指導、助言を行える人材が求められている。同配属先への村落開発普及員の派遣は初めてだが、現在野菜隊員(平成15年度3次隊)が派遣されており、特に野菜や果物の加工品(ジャム、グランドナッツオイル、マンゴージュース等)の生産促進による農民の現金収入向上を目指し、巡回指導を実施している。					
	2) 期待される具体的業務内容 生活改善と所得向上に向け、以下の活動が期待されている。 ・競争力のある農産物生産の促進 ・食品加工等による農民の現金収入向上活動のサポート ・マーケット調査及び販路開拓 ・地域特有の問題の発掘及び調査					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属先同僚: 30~40歳代でマラウイ国内の農業専門学校卒以上、基礎的な農業に関する知識有				6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル:) ○ チェワ 語 (レベル:) * JVは派遣前訓練指定言語をチェック * SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 小型自動二輪以上 理由: 対象地域巡回のため					
概地域	気候(サバンナ) 気温(10~30 °C位)		電気(□ 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 □ なし)			
	電話(□ インターネット可 □ 通話可 □ 不良 <input checked="" type="checkbox"/> なし)		水道(□ 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 □ なし)			



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日ス)
 短期 (○ JVA ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="checkbox"/>
--------	---

記入日: 平成18年1月5日

調査者名: 小林雅子調整員

要請番号 (JL 251 - 06 - 0 - 03)		○ JV⇄SV振替可			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
モザンビーク	職種 村落開発普及員 (コード 153)	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	
	指導科目			1 18年度2次隊	年 月 から
	(現地公用語[ポルトガル 語]) Desenvolvimento Rural			2 18年度3次隊	
	3 19年度1次隊				
大分類: 農林水産	分野: 農業	プログラム名: 地域農村開発プログラム			
中・小分類: 農業一般	課題: 農業・地域農村開発				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業省 (現地公用語) Ministério de Agricultura				
	2) 配属先名 (日本語) ガザ州シフト郡農業事務所 (現地公用語) Direcção Distrital de Agricultura de Chibuto				
	3) 配属先所在地 首都(マプト)から 北東 方向 250 Km ガザ州シフト郡 主要都市(シャイシャイ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 農業省の地方事務所の一つであり、ガザ州シフト郡における農業・畜産開発に取り組んでいる。農民に対する技術指導ならびに種子の配布や果樹の苗作りと販売、家畜への予防接種、農作物・家畜の違法販売の取締り等を行っている。 年間予算は約9000USDル。外国からの援助としては、世界食糧計画(WFP)や国連食糧農業機構(FAO)からの資金援助にて短期プロジェクトを行った経験がある。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同事務所には、平成16年7月より前任者が派遣され活動中である。郡内のコミュニティーへの情報提供や収集、農業・畜産の普及に協力している。具体的には、雨期の稲作やトウモロコシ栽培、乾季の野菜(主にトマト、ケール、レタス、玉ねぎ等)栽培の技術指導をはじめとして、営農指導、農民への研修、農業の実態調査などを行っている。郡内には多くの農民グループが存在するが、大半がうまく機能していない状態にあるため、その再編成と活性化への支援も進めている。こうした一連の活動を隊員一代の任期で完了することは難しく、活動効果の定着を図り後任要請となった。				
	2) 期待される具体的業務内容 1. 農業普及員とともに以下の巡回指導を行う ・ 米の販売ルートの開拓 ・ 農民グループの活動支援 2. 郡内の農業の実態調査を実施し、零細農民が持つ技術や求める情報について把握し、それをもとに郡内でのコミュニケーションを図る				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ(共同利用)				
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 農業普及員 13名(初級技術レベル、内女性3名) 果樹科 2名(高卒) 畜産科 5名(獣医1名、その他高卒)			6) 業務で使用する言語 ● ポルトガル 語(レベル:) ○ 語(レベル:) * JVIは派遣前訓練指定言語をチェック * SVIは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: 普及員に助言するため ・ 小型自動二輪以上 理由: 巡回指導を行うため				
概況	気候(亜熱帯気候)	気温(25~40℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度: X

記入日: 平成18年1月5日

調査者名: 小林雅子調整員

要請番号 (JL 251 - 06 - 0 - 04)		○ JV⇄SV振替可	
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
モザンビーク	職種 村落開発普及員 (コード 153)	○ 新規 ● 交替 2 代目	派遣希望時期
	指導科目		JOCV
	(現地公用語 [ポルトガル 語]) Desenvolvimento Rural		SV/短期等
大分類: 農林水産	分野: 農業	プログラム名: 地域農村開発プログラム	
中・小分類: 農業一般	課題: 農業・地域農村開発		
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業省 (現地公用語) Ministério de Agricultura		
	2) 配属先名 (日本語) ガザ州マンジャカゼ郡農業事務所 (現地公用語) Direcção Distrital de Agricultura de Mandlakazi		
	3) 配属先所在地 首都 (マプト) から 北東 方向 270 Km ガザ州シプト郡 主要都市 (シャイシャイ) までの交通手段及び所要時間 (バス で約 1.5時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況 (含むJICA専門家、ボランティア) マンジャカゼ郡における農業・農村開発指導、農民に対する農業・畜産普及事業を実施している。年間予算は9000USD。外国からの援助としては、世界食糧計画(WFP)、ワールド・ビジョン、セーブ・ザ・チルドレン、Adventist Development and Relief Agency (ADRA)などが、同配属先を通じたマンジャカゼ郡農村部への食糧・資材等の援助、技術指導等を行っている。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 (プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同郡内の農村部では、農業生産性の低さや交通・市場インフラの未発達のため、地域農民が十分な現金収入を得られない状況にある。農民組織を結成し、農作業や資材の購入などを共同で行うなどの試みも行われているが、それらの大半がうまく機能していない状態である。そのような中、平成16年度2次隊にて派遣された前任隊員は、農民組織を対象にした稲作・野菜の生産支援を行うことで、農民組織の強化と地域農業の活性化・所得の向上を支援している。同隊員の活動がようやく地域に定着してきており、支援継続へのニーズが高いことから後任要請に至った。		
	2) 期待される具体的業務内容 前任者の業務を引き継ぎ、マンジャカゼ郡の農民の生活改善・所得向上に繋がる支援を行う。 1. 農業普及員とともに農村を巡回し、農業・畜産に関する生産性向上のための指導を行う 2. 販売を視野に入れた農業生産、市場へのアクセスなどの課題に取り組む 3. 農民組織の強化に協力する 4. 郡内で活動する国際機関やNGOとの情報交換・活動の連携を行う		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし。		
	4) 配属先スタッフ・同僚 (男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル ・ 配属先スタッフ: 合計36名 (女性3名) ・ 農業普及員: 15名 (女性1名) 20代~40代、専門学校卒の中級技術者 ・ 指導対象者: 普及員および農民 (大半が初等教育修了程度)		6) 業務で使用する言語 ● ポルトガル 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
資格条件	条件 (資格、免許、性別) 及びその理由 ・ 大卒 理由: 普及員に助言するため ・ 小型自動車二輪以上 理由: 巡回指導を行うため		
概地域	気候 (亜熱帯気候) 気温 (17~40℃位) 電話 (● インターネット可 □ 通話可 □ 不良 □ なし)	電気 (● 安定 □ 不安定 □ なし) 水道 (□ 安定 ● 不安定 □ なし)	



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="radio"/>
--------	--

記入日: 平成17年12月15日

調査者名: 根本恵一郎

要請番号(JL 253 - 06 - 0 - 02)		○ JV⇔SV振替可					
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期			
ニジェール	職種 村落開発普及員 (コード 153)	●新規 ○交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ケ月	JOCV		SV/短期等	
	指導科目			1	18年度2次隊		年 月 から
	(現地公用語[仏 語]) Developpement des Communautés Rurales			2	18年度3次隊		
大分類: 農林水産		分野: 農村開発		プログラム名: 総合農村開発支援			
中・小分類: 農業一般		課題: 持続的な農村開発の推進					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 基礎教育識字省 (現地公用語) Ministère de l'Education de Base 1 et de l'Alphabetisation						
	2) 配属先名 (日本語) イレラ初等教育視学官事務所 (現地公用語) Inspection de l'Enseignement de Base d'Illela commune						
	3) 配属先所在地 首都(ニアメ)から 北東 方向 520 Km タウア州イレラ県 主要都市(ニアメ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 6 時間)						
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) イレラ初等教育視学官事務所は、イレラ県内の小学校を管轄し、その運営管理や教諭への指導等とおこなっている。予算状況は厳しい。						
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ニジェールでJICAが実施中の「住民参画型学校運営改善計画」通称「みんなの学校プロジェクト」を通じて、タウア州全校(約1,300校)に立ちあがった学校運営委員会(COGES)は、自発的にしかも住民からの拠出金により様々な学校改善活動を実施している。村の中には形式だけの住民組織も多い中、COGESはまさに「機能する住民組織」として、教育分野に留まらない様々な村落開発の核としての役割が期待されている。また、こうしたCOGESと協力隊員が連携することにより、村落の生活改善(出費の削減、女性の労働削減・時間の創出、砂漠化防止、農業基盤(土壌保全)、教育の質の向上、収入向上、住民組織の活性化)に対して様々な形で貢献することが期待されている。						
	2) 期待される具体的業務内容 同任地の隊員と連携を図りながら、37村落を対象に、学校をベースにする住民組織COGESを通じて、あるいは直接、住民やその他の住民組織に働きかけて、住民主導による次の活動を促進する。基礎教育省のみならず水利・環境・砂漠化防止省地方局との連携も視野に入れる。 1. 改良かまどの普及(過去の村落隊員の経験の活用) 2. 薪炭材確保に必要な経費・労力の軽減のための植林推進(植林隊員との連携) 3. 環境教育の導入(ドゥン学校保健グループ隊員のノウハウ活用) 4. その他、COGESなどが求める個別の村落ニーズに対し、必要な技術や物資・資金へのアクセス向上を図る(在来技術活用や他支援機関ノウハウとの連携)。 5. JICAプロジェクトや他支援機関の取り組み事例について調査し、任地への適用・応用について模索する。						
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特に無し。						
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル (同僚)イレラ市視学官(40代・男性) (指導対象者)イレラ市内及び近郊村落小学校のCOGESメンバー、その他の住民組織および個別の住民(15~50歳程度まで)				6) 業務で使用する言語 ● フランス 語 (レベル:) ○ ハウサ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 小型自動二輪以上 理由: 巡回型活動のため						
概 地 況 城	気候(サヘル)	気温(15-45 °C位)	電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)						



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成17年12月15日

調査者名: 根本恵一郎

要請番号 (JL 253 - 06 - 0 - 03)		<input type="radio"/> JV⇄SV振替可			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
ニジェール	職種 村落開発普及員 (コード 153)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV	
	指導科目 (現地公用語[仏 語]) Developpement des Communautés Rurales			SV/短期等	1 18年度2次隊
大分類: 農林水産 分野: 農村開発		プログラム名: 総合農村開発支援			
中・小分類: 農業一般 課題: 持続的な農村開発の推進					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 基礎教育識字省 (現地公用語) Ministère de l'Education de Base 1 et de l'Alphabetisation				
	2) 配属先名 (日本語) タウア初等教育視学官事務所 (現地公用語) Inspection de l'Enseignement de Base de Tahoua Commune				
	3) 配属先所在地 首都(ニアメ)から 北東 方向 550 Km タウア州タウア県 主要都市(ニアメ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 6 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) タウア市街区初等教育視学官事務所は、タウア市街区の小学校68校を管轄し、その運営管理や教諭への指導等をおこなっている。予算状況は厳しい。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ニジェールでJICAが実施中の「住民参画型学校運営改善計画」通称「みんなの学校プロジェクト」を通じて、タウア州全校(約1,300校)に立ちあがった学校運営委員会(COGES)は、自発的にしかも住民からの拠出金により様々な学校改善活動を実施している。村の中には形式だけの住民組織も多い中、COGESはまさに「機能する住民組織」として、教育分野に留まらない様々な村落開発の核としての役割が期待されている。また、こうしたCOGESと協力隊員が連携することにより、村落の生活改善(出費の削減、女性の労働削減・時間の創出、砂漠化防止、農業基盤(土壌保全)、教育の質の向上、収入向上、住民組織の活性化)に対して様々な形で貢献することが期待されている。				
	2) 期待される具体的業務内容 同任地の隊員と連携を図りながら、12村落およびタウア市を対象に、学校をベースにする住民組織COGESを通じて、あるいは直接、住民やその他の住民組織に働きかけて、住民主導による次の活動を促進する。基礎教育省のみならず水利・環境・砂漠化防止省地方局との連携も視野に入れる。 1. 改良かまどの普及(過去の村落隊員の経験の活用) 2. 薪炭材確保に必要な経費・労力の軽減のための植林推進(植林隊員との連携) 3. 環境教育の導入(ドッソ学校保健グループ隊員のノウハウ活用) 4. その他、COGESなどが求める個別の村落ニーズに対し、必要な技術や物資・資金へのアクセス向上を図る(在来技術活用や他支援機関ノウハウとの連携)。5. JICAプロジェクトや他支援機関の取り組み事例について調査し、任地への適用・応用について模索する。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特に無し。				
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル (同僚)タウア市視学官(40代・40代) (指導対象者)タウア市内及び近郊村落小学校のCOGESメンバー、その他の住民組織および個別の住民(15~50歳程度まで)				6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> フランス語 語(レベル:) <input type="radio"/> ハウサ 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 小型自動二輪以上 理由: 巡回型活動のため				
概 況 地	気候(サヘル) 気温(15-45 °C位)		電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV EIS)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="radio"/>
--------	--

記入日: 平成17年12月15日

調査者名: 根本恵一郎

要請番号 (JL 253 - 06 - 0 - 04)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可		調査者名: 根本恵一郎		
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ニジェール	職種 村落開発普及員 (コード 153)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV		
	指導科目			1	18年度2次隊	年 月 から
	(現地公用語[仏 語])			2	18年度3次隊	
Developpement des Communautés Rurales	3	19年度1次隊				
大分類: 農林水産	分野: 農村開発	プログラム名: 総合農村開発支援				
中・小分類: 農業一般	課題: 持続的な農村開発の推進					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 基礎教育識字省 (現地公用語) Ministère de l'Education de Base 1 et de l'Alphabetisation					
	2) 配属先名 (日本語) コニ初等教育視学官事務所 (現地公用語) Inspection de l'Enseignement de Base de Konni commune					
	3) 配属先所在地 首都(ニアメ)から 東 方向 450 Km タウア州コニ県 主要都市(ニアメ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 5 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) コニ初等教育視学官事務所は、コニ県内の小学校を管轄し、その運営管理や教諭への指導等とおこなっている。予算状況は厳しい。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ニジェールでJICAが実施中の「住民参画型学校運営改善計画」通称「みんなの学校プロジェクト」を通じて、タウア州全校(約1,300校)に立ちあがった学校運営委員会(COGES)は、自発的にしかも住民からの拠出金により様々な学校改善活動を実施している。村の中には形式だけの住民組織も多い中、COGESはまさに「機能する住民組織」として、教育分野に留まらない様々な村落開発の核としての役割が期待されている。また、こうしたCOGESと協力隊員が連携することにより、村落の生活改善(出費の削減、女性の労働削減・時間の創出、砂漠化防止、農業基盤(土壌保全)、教育の質の向上、収入向上、住民組織の活性化)に対して様々な形で貢献することが期待されている。					
	2) 期待される具体的業務内容 同任地の隊員と連携を図りながら、40村落を対象に、学校をベースにする住民組織COGESを通じて、あるいは直接、住民やその他の住民組織に働きかけて、住民主導による次の活動を促進する。基礎教育省のみならず水利・環境・砂漠化防止省地方局との連携も視野に入れる。 1. 改良かまどの普及(過去の村落隊員の経験の活用) 2. 薪炭材確保に必要な経費・労力の軽減のための植林推進(植林隊員との連携) 3. 環境教育の導入(ドゥソ学校保健グループ隊員のノウハウ活用) 4. その他、COGESなどが求める個別の村落ニーズに対し、必要な技術や物資・資金へのアクセス向上を図る(在来技術活用や他支援機関ノウハウとの連携)。5. JICAプロジェクトや他支援機関の取り組み事例について調査し、任地への適用・応用について模索する。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特に無し。					
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル (同僚)コニタウア市視学官(40代・男性) (指導対象者)コニ市内及び近郊村落小学校のCOGESメンバー、その他の住民組織および個別の住民(15~50歳程度まで)			6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> フランス語 語(レベル:) <input type="radio"/> ハウサ 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 小型自動二輪以上 理由: 巡回型活動のため					
概地域	気候(サヘル) 気温(15-45 °C位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)					



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV BS)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成17年12月15日

要請番号(JL 253 - 06 - 0 - 05)		<input type="radio"/> JV⇄SV振替可		調査者名: 根本恵一郎		
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ニジュール	職種 村落開発普及員 (コード 153)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV		
	指導科目			1	18年度2次隊	年 月 から
	(現地公用語[仏 語])			2	18年度3次隊	
Developpement des Communautés Rurales	3	19年度1次隊				
大分類: 農林水産	分野: 農村開発	プログラム名: 総合農村開発支援				
中・小分類: 農業一般	課題: 持続的な農村開発の推進					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 基礎教育識字省 (現地公用語) Ministère de l'Education de Base 1 et de l'Alphabetisation					
	2) 配属先名 (日本語) コニ初等教育視学官事務所 (現地公用語) Inspection de l'Enseignement de Base de Konni commune					
	3) 配属先所在地 首都(ニアメ)から 東 方向 450 Km タウア州コニ県 主要都市(ニアメ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 5 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) コニ初等教育視学官事務所は、コニ県内の小学校を管轄し、その運営管理や教諭への指導等とおこなっている。予算状況は厳しい。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ニジュールでJICAが実施中の「住民参画型学校運営改善計画」通称「みんなの学校プロジェクト」を通じて、タウア州全校(約1,300校)に立ちあがった学校運営委員会(COGES)は、自発的にしかも住民からの拠出金により様々な学校改善活動を実施している。村の中には形式だけの住民組織も多い中、COGESはまさに「機能する住民組織」として、教育分野に留まらない様々な村落開発の核としての役割が期待されている。また、こうしたCOGESと協力隊員が連携することにより、村落の生活改善(出費の削減、女性の労働削減・時間の創出、砂漠化防止、農業基盤(土壌保全)、教育の質の向上、収入向上、住民組織の活性化)に対して様々な形で貢献することが期待されている。					
	2) 期待される具体的業務内容 同任地の隊員と連携を図りながら、40村落を対象に、学校をベースにする住民組織COGESを通じて、あるいは直接、住民やその他の住民組織に働きかけて、住民主導による次の活動を促進する。基礎教育省のみならず水利・環境・砂漠化防止省地方局との連携も視野に入れる。 1. 改良かまどの普及(過去の村落隊員の経験の活用) 2. 薪炭材確保に必要な経費・労力の軽減のための植林推進(植林隊員との連携) 3. 環境教育の導入(ドゥソ学校保健グループ隊員のノウハウ活用) 4. その他、COGESなどが求める個別の村落ニーズに対し、必要な技術や物資・資金へのアクセス向上を図る(在来技術活用や他支援機関ノウハウとの連携)。5. JICAプロジェクトや他支援機関の取り組み事例について調査し、任地への適用・応用について模索する。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特に無し。					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル (同僚)コニタウア市視学官(40代・男性) (指導対象者)コニ市内及び近郊村落小学校のCOGESメンバー、その他の住民組織および個別の住民(15~50歳程度まで)			6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> フランス 語(レベル:) <input type="radio"/> ハウサ 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 小型自動二輪以上 理由: 巡回型活動のため					
概地況	気候(サヘル) 気温(15-45 °C位)		電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

記入日: 平成17年12月15日

調査者名: 根本恵一郎

要請番号 (JL 253 - 06 - 0 - 06)		○ JV⇔SV振替可				
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ニジェール	職種 村落開発普及員 (コード 153)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV	SV/短期等	
	指導科目			1	18年度2次隊	年 月 から
	(現地公用語[仏 語])			2	18年度3次隊	
Developpement des Communautés Rurales	3	19年度1次隊				
大分類: 農林水産	分野: 農村開発	プログラム名: 総合農村開発支援				
中・小分類: 農業一般	課題: 持続的な農村開発の推進					
配属概要	1) 受入省庁名 (日本語) 基礎教育識字省 (現地公用語) Ministère de l'Education de Base 1 et de l'Alphabetisation					
	2) 配属先名 (日本語) マダウワ視学官事務所 (現地公用語) Inspection de l'Enseignement de Base de Madaoua commune					
	3) 配属先所在地 首都(ニアメ)から 東 方向 500 Km タウア州マダウア県 主要都市(ニアメ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 6 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) マダウア初等教育視学官事務所は、マダウア県内の小学校を管轄し、その運営管理や教諭への指導等とおこなっている。予算状況は厳しい。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ニジェールでJICAが実施中の「住民参画型学校運営改善計画」通称「みんなの学校プロジェクト」を通じて、タウア州全校(約1,300校)に立ちあがった学校運営委員会(COGES)は、自発的にしかも住民からの拠出金により様々な学校改善活動を実施している。村の中には形式だけの住民組織も多い中、COGESはまさに「機能する住民組織」として、教育分野に留まらない様々な村落開発の核としての役割が期待されている。また、こうしたCOGESと協力隊員が連携することにより、村落の生活改善(出費の削減、女性の労働削減・時間の創出、砂漠化防止、農業基盤(土壌保全)、教育の質の向上、収入向上、住民組織の活性化)に対して様々な形で貢献することが期待されている。					
	2) 期待される具体的業務内容 同任地の隊員と連携を図りながら、69村落を対象に、学校をベースにする住民組織COGESを通じて、あるいは直接、住民やその他の住民組織に働きかけて、住民主導による次の活動を促進する。基礎教育省のみならず水利・環境・砂漠化防止省地方局との連携も視野に入れる。 1. 改良かまどの普及(過去の村落隊員の経験の活用) 2. 薪炭材確保に必要な経費・労力の軽減のための植林推進(植林隊員との連携) 3. 環境教育の導入(ドゥン学校保健グループ隊員のノウハウ活用) 4. その他、COGESなどが求める個別の村落ニーズに対し、必要な技術や物資・資金へのアクセス向上を図る(在来技術活用や他支援機関ノウハウとの連携)。5. JICAプロジェクトや他支援機関の取り組み事例について調査し、任地への適用・応用について模索する。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特に無し。					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル (同僚) マダウア市視学官(40代・男性) (指導対象者) マダウア市内及び近郊村落小学校のCOGESメンバー、その他の住民組織および個別の住民(15~50歳程度まで)		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> フランス語 語(レベル:) <input type="radio"/> ハウサ 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 小型自動二輪以上 理由: 巡回型活動のため					
概地域	気候(サヘル) 気温(15-45 ℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)					



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV BS)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

記入日: 平成17年12月15日

要請番号(JL 253 - 06- 0 - 07)		<input type="radio"/> JV⇄SV振替可		調査者名: 根本恵一郎		
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ニジェール	職種 村落開発普及員 (コード 153)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV		
	指導科目			1	18年度2次隊	年 月 から
	(現地公用語[仏 語])			2	18年度3次隊	
Developpement des Communautés Rurales	3	19年度1次隊				
大分類: 農林水産	分野: 農村開発	プログラム名: 総合農村開発支援				
中・小分類: 農業一般	課題: 持続的な農村開発の推進					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 基礎教育識字省 (現地公用語) Ministère de l'Education de Base 1 et de l'Alphabetisation					
	2) 配属先名 (日本語) マダウワ視学官事務所 (現地公用語) Inspection de l'Enseignement de Base de de Madaoua commune					
	3) 配属先所在地 首都(ニアメ)から 東 方向 500 Km タウア州マダウア県 主要都市(ニアメ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 6 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) マダウア初等教育視学官事務所は、マダウア県内の小学校を管轄し、その運営管理や教諭への指導等とおこなっている。 予算状況は厳しい。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ニジェールでJICAが実施中の「住民参画型学校運営改善計画」通称「みんなの学校プロジェクト」を通じて、タウア州全校(約1,300校)に立ちあがった学校運営委員会(COGES)は、自発的にしかも住民からの拠出金により様々な学校改善活動を実施している。村の中には形式だけの住民組織も多い中、COGESはまさに「機能する住民組織」として、教育分野に留まらない様々な村落開発の核としての役割が期待されている。また、こうしたCOGESと協力隊員が連携することにより、村落の生活改善(出費の削減、女性の労働削減・時間の創出、砂漠化防止、農業基盤(土壌保全)、教育の質の向上、収入向上、住民組織の活性化)に対して様々な形で貢献することが期待されている。					
	2) 期待される具体的業務内容 同任地の隊員と連携を図りながら、69村落を対象に、学校をベースにする住民組織COGESを通じて、あるいは直接、住民やその他の住民組織に働きかけて、住民主導による次の活動を促進する。基礎教育省のみならず水利・環境・砂漠化防止省地方局との連携も視野に入れる。 1. 改良かまどの普及(過去の村落隊員の経験の活用) 2. 薪炭材確保に必要な経費・労力の軽減のための植林推進(植林隊員との連携) 3. 環境教育の導入(ドゥン学校保健グループ隊員のノウハウ活用) 4. その他、COGESなどが求める個別の村落ニーズに対し、必要な技術や物資・資金へのアクセス向上を図る(在来技術活用や他支援機関ノウハウとの連携)。5. JICAプロジェクトや他支援機関の取り組み事例について調査し、任地への適用・応用について模索する。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特に無し。					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル (同僚)ダウア市視学官(40代・男性) (指導対象者)マダウア市内及び近郊村落小学校のCOGESメンバー、その他の住民組織および個別の住民(15~50歳程度まで)			6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> フランス語 語(レベル:) <input type="radio"/> ハウサ 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 小型自動二輪以上 理由: 巡回型活動のため					
概地況	気候(サヘル) 気温(15-45 °C位)	電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: X
--------	---------------

記入日: 平成18年1月4日

調査者名: 浅野 清隆

要請番号 (JL 261 - 06 - 0 - 08)		○ JV⇔SV振替可		派遣希望時期	
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
セネガル	職種 村落開発普及員 (コード 153)	○ 新規 ● 交替 6 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	
	指導科目			1 18年度2次隊	年 月 から
	(現地公用語 [仏 語]) Developpement des Communautés Rurales			2 18年度3次隊	
	3 19年度1次隊				
大分類: 農林水産	分野:	プログラム名:			
中・小分類: 農業一般	課題:				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 地方自治体地方分権化省 (現地公用語) Ministère des Collectivités Locales et de la Decentralisation				
	2) 配属先名 (日本語) 農村支援局 (現地公用語) Service Departemental d'Appui au Developpement Local				
	3) 配属先所在地 首都(ダカール)から 南東 方向 270 Km ファティック州トゥバクータ郡 主要都市(カオラック)までの交通手段及び所要時間(車 で約 2 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 地域振興・開発を目的とし、農業生産の拡大・多角化、生活改良普及、識字教育、協同組合活動、畜産、林業振興、女性の地位向上など、複合的な事業を展開している。また、2005年12月より、トゥバクータ郡を中心に2年間の計画でJICAプロジェクトが実施されている。(サルームデルタにおけるマングローブの持続的管理計画プロジェクト)				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先の対象村は194カ村あるが、予算不足、スタッフの不足により十分な活動が行われていない。このような状況の中、前任者はローカルNGOをカウンターパートに、国道から離れたアクセスの悪い村を活動村として、主に女性グループの組織強化と収入向上に向けた活動を行っている。後任隊員についても、引き続き組織強化、現金収入向上や生活改善について、村落全体の開発・発展に寄与する活動を行うことが期待されている。				
	2) 期待される具体的業務内容 前任者が行なっている下記業務を、各村にて重点分野を定めながら行なう。 ・村落住民参加型手法を用いた社会調査と問題分析、村民のニーズ調査 ・グループの収入向上のための活動(染色、石鹸づくり) ・収入向上、支出削減のための技術指導や情報提供 ・野菜栽培の技術支援				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 上司(所長 森林専門 50代) JOCV2名		6) 業務で使用する言語 ● フランス 語 (レベル:) ○ ウォロフ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 小型自動二輪以上 理由: 村落を巡回した活動になるため				
概地域	気候(ステップ) 気温(15-40 °C位)		電気(□安定 ●不安定 □なし)		
	電話(●インターネット可 ●通話可 □不良 □なし)		水道(□安定 ●不安定 □なし)		



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成18年1月6日

調査者名: 本田 哲也

要請番号 (JL 277 - 06 - 0 - 29)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ウガンダ	職種 村落開発普及員 (コード 153) 指導科目	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		SV/短期等
	(現地公用語[英 語]) community development			1 18年度2次隊	2 18年度3次隊	
大分類: 農林水産		分野: 人間開発		プログラム名: 収穫後処理・流通市場改		
中・小分類: 農業一般		課題: 農業近代化の促進				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 地方自治省 (現地公用語) Ministry of Local Government					
	2) 配属先名 (日本語) ムピジ市役所 (現地公用語) Mpigi Town Council					
	3) 配属先所在地 首都(カンパラ)から北西方向 30 Km ムピジ県ムピジ 主要都市(カンパラ)までの交通手段及び所要時間(バスで約1時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ムピジ市では、水の供給、外灯の設置、植林、陸稲の普及や農産物加工などを通じて、コミュニティーの食料の確保や収入増、生活の向上を図る為の政策を行っている。年間の予算は452,000,000USH(約251,000ドル)					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)対ウガンダ国JICA国別事業実施計画においては、協力プログラムの一つとして「収穫後処理・流通市場改善」が設定されている。この協力プログラムは、農産物生産物の収穫後処理技術の改善と農民組織の強化等にかかる協力を通じて、農産物生産者の収入・収益増大に寄与する事を目的としており、本件JOCVの派遣も同プログラムの投入の一つとして位置づけられる。ムピジ市内にある学校や女性団体を循環しながら、農業や食品加工など協力や助言を与える事が期待され要請された。					
	2) 期待される具体的業務内容 ・地域を巡回しながら、農業や食品加工、果樹の普及などについての協力や助言を与える。 ・学校にて、職業訓練(農業系・植林から得た木材を利用したドラム製作など)の協力や助言を与える。 ・学校にて、スポーツ指導も期待される。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等					
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 地域住民(読み書きが出来ない住民もいる)				6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル:) ○ ガンダ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 (農業系) 理由: 地域農民への指導を行う為 ・ 小型自動二輪以上 理由:					
概 況 概 要	気候(亜熱帯) 気温(10-30 ℃位)		電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input checked="" type="checkbox"/> なし)	
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)					



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV BS)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="radio"/>
--------	--

記入日: 平成17年12月9日

調査者名: 淵上 哲也

要請番号 (JL 279 - 06 - 0 - 01)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可			
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
ブルキナファソ	職種 村落開発普及員 (コード 153)	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV	
	指導科目 (現地公用語[仏 語]) Developpement des Communautés Rurales			1 18年度2次隊 2 18年度3次隊 3 19年度1次隊	SV/短期等
大分類:		分野: 砂漠化防止対策		年 月 から	
中・小分類:		課題: 住民参加型の植林活動に対する支		プログラム名: 総合砂漠化防止対策	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 環境・生活環境省 (現地公用語) Ministère de l'Environnement et du Cadre de Vie				
	2) 配属先名 (日本語) サヘル地方局 (現地公用語) Direction Regionale de l'Environnement et du Cadre de Vie du Sahel				
	3) 配属先所在地 首都(ワガドゥグ)から北東方向 259 Km セノ県ドリ市 主要都市(ワガドゥグ)までの交通手段及び所要時間(バスで約6時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 地方局の主な業務は砂漠化防止対策のためのプロジェクト調整、苗木の生産、職員または地域住民を対象とした研修等であり、村落部における実際の啓発、植林活動は県局が担当している。この地方局を含む6ヶ所の苗畑と研修センターが日本政府による無償資金協力(平成12年度「地方苗畑改修計画」)で増強されたが、青年海外協力隊員により、苗木の生産、研修センター職員・地域住民を対象とした研修や啓発活動が実施されている。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 森林資源減少、耕作地侵食、住居地圧迫等、自然環境の悪化が指摘されるサヘル地方において、日本の援助で改修・新設された地方苗畑を利用しながら、市内および村落部における環境啓発・植林活動支援を担当する。特に前任者が展開した改良かまどの普及と、地域住民(女性グループを含む)が行っている苗木生産活動を引き継ぎ、同任地の環境教育担当村落隊員と協力ながら、更に発展させていくことが求められている。				
	2) 期待される具体的業務内容 ・市内小学校の改良かまどのアフターフォロー、および市内・村落部における更なる普及 ・市内および村落部における苗木生産・植林活動支援 また、任地は首都から遠く、水不足が深刻な地域であるため、心身ともに強靱な人物が求められる。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 2001年に日本政府の支援によって供与された苗木生産資材やテレビ、ビデオ、AV機器がある。(余り使用されていないため、積極的な利用が望まれる)				
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 地方局長 1名(男性、40~50歳) 森林官 4名(男性、20代) 苗畑労働者および個人苗畑経営者は苗木生産に関する豊富な知識・経験を有しているが、体系的な知識ではない。		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 仏 語 (レベル:) <input type="radio"/> 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 小型自動二輪以上 理由: 巡回調査、指導を行うため				
概況	気候(サヘル)	気温(20~45 °C位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)
 短期 (JV_A JV_B SVA SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成17年12月23日

調査者名: 小松山賢哉

要請番号 (JL 283 - 06 - 0 - 29)		○ JV⇄SV振替可			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
ザンビア	職種 村落開発普及員 (コード 153)	○ 新規 ● 交替 4 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	
	指導科目			1 18年度3次隊	年 月 から
	(現地公用語[英 語]) community development			2 19年度1次隊	
	3 年度次隊				
大分類: 農林水産	分野: 農村開発を中心とする貧困対策への支援	プログラム名: 孤立地域農村開発支援			
中・小分類:	課題: 貧困地域における効果的な小農支援				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 財務国家計画省 (現地公用語) Ministry of Finance and National Planning				
	2) 配属先名 (日本語) クリスマン子供基金 (現地公用語) Christian Children's Fund Katuba Project				
	3) 配属先所在地 首都(ルサカ)から 北 方向 30 Km 中央州 カトゥバ 主要都市(ルサカ)までの交通手段及び所要時間(バイクで約 1 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) CCF(クリスマン子供基金)は、里親制度を採用しているアメリカのNGOであり、配属先はザンビアで23箇所ある各地域のプロジェクトサイト支部のひとつである。同NGOは登録した子供を中心に、小規模農家及び貧困家庭の生活及び教育向上を目的として活動をおこなっている。同支部はカトゥバの対象地区を5つの地域に分け、保健衛生、生活改善を中心とした活動を実施中である。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) カトゥバプロジェクトでは、5つの対象地域の住民を対象に生活改善や保健衛生指導などをおこなっている。前々任隊員により地域の住民の栄養改善を目的とした養鶏プロジェクトが開始され、現在は隊員が活動を引き継ぎながら今後の展開を検討中である。他にも隊員により地域の女性グループの支援や、配属先がおこなう地域の5歳以下児童の成長モニタリング、栄養保健指導、青少年活動やエイズ啓蒙活動にかかわる活動がおこなわれている。配属先には広く知識や技術を持った人材がおらず、マネジメント能力に欠けるため、アイデアを提案し、プロジェクトの実施・管理の支援ができる人材が求められている。				
	2) 期待される具体的業務内容 ①対象地区の、主に子供を対象にした健康、保健衛生、生活向上を目的とした活動の実施。 ②貧困家庭を対象とし農作物を含めた現金収入確保、栄養改善のためのアイデア提案、実施。 ③対象地域住民を対象に、女性グループや青少年活動を通じて地域の活性化のための活動や、エイズの啓蒙活動。 ④養鶏プロジェクトの実施状況の管理、モニタリング(可能な範囲で) その他、スタッフと共に住民のニーズを把握し、プロジェクト運営を手助けする。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 養鶏場、作業事務所				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 農業担当職員、男性 年齢:50代 保健アドバイザー 女性 年齢:30代				
		6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 小型自動二輪以上 理由: 生活上必要				
概況	気候(サバンナ) 気温(5-35 ℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input checked="" type="checkbox"/> なし) 電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input checked="" type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input checked="" type="checkbox"/> なし)				



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度: X

記入日: 平成17年12月27日

調査者名: 小松山賢哉

要請番号 (JL 283 - 06 - 0 - 34)		○ JV⇔SV振替可		調査者名: 小松山賢哉	
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
ザンビア	職種 村落開発普及員 (コード 153)	○ 新規 ● 交替 6 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	
	指導科目			1 18年度3次隊	年 月 から
	(現地公用語[英 語])			2 19年度1次隊	
Community Development	3 年度 次隊				
大分類: 農林水産	分野: 農村開発を中心とする貧困対策への支援		プログラム名: 孤立地域農村開発支援		
中・小分類: 畜産	課題: 貧困地域における効果的な小農支援				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業協同組合省 (現地公用語) Ministry of Agriculture and Cooperative				
	2) 配属先名 (日本語) モング郡農業事務所 (現地公用語) District Agricultural Coordinator Office, Mongu				
	3) 配属先所在地 首都(ルサカ)から 西 方向 600 Km 西部州 モング 主要都市(モング)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.2時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 農業事務所はモング郡の農業行政をつかさどっている。郡農業調整官(DACO)のもと、食料安全の促進、既存の農業資源の維持と改善、現金収入、雇用の創設、産業発展への寄与と農業製品の輸出拡大を目的としている。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) セフラ農村開発計画・協力隊グループ派遣は、セフラ地区の人々に灌漑設備の有効利用、生産性の高い農業の普及と啓蒙活動、生活向上を目的とし、2001年から2006年3月まで実施された。2006年3月で5年間のプロジェクトは終了し、灌漑設備のあるプロジェクトサイトの耕作者に対し十分貢献してきた。しかしプロジェクト終了後も農業技術の向上の必要性や農民が組織している水利組合は、いまだに組織運営に脆弱性を持っており、引き続きフォローアップ、指導、モニタリングが必要とされている。				
	2) 期待される具体的業務内容 セフラ農村開発計画によるグループ派遣終了後のフォローアップを目的にプロジェクトサイトを中心に活動し、以下の活動を行う。 ① 農民が組織している水利組合の管理運営に関する助言、モニタリング(可能な範囲で) ② 地域の農民が生産した農作物の販路拡大のための調査、モニタリング(可能な範囲で) ③ 同プロジェクトの耕作者に対し、農業経営、家計簿記帳の指導(可能な範囲で) ④ 必要に応じ、農民を対象にワークショップなどをカウンターパートと共に開催する				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚: Woman and Youth Development Officer (男性40代、農業短大卒) 指導対象者: 周辺小規模農家		6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 小型自動二輪以上 理由: 農村への巡回指導のため				
現地状況	気候(サバンナ) 気温(5-35 °C位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)	電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)			